(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

定價 一ヶ月 金一圓三十錢

ワイシャツ 不倒子 大連伊勢町 電話八二一〇

山海關事件對策
事態不擴大、局地解決
我當局出先官憲に訓電

〔東京四日發〕山海關事件に關し有田次官は四日午前外、陸兩當局と三日深更までに達した情報により對策を協議の結果

一、事態はこれ以上擴大せざる見込み立ちたるにより政府は**事變不擴大及び局地的解決の二方針**に基き善後處置を講ず

一、事件の責任は事變の發端、眞相並に支那側の計畫意圖を摘發して**責任の一切は支那にある事を闡明す**

との二方針を決定し、正午在滿、在支出先官憲に對し右訓電を發し萬遺憾なき善後措置を講ずる事となつた

〔東京四日發〕政府は事件不擴大の局地解決方針に決し、四日正午外務省より澤田帝國事務局長を通じ聯盟にその眞相に關し、三中全會議の決議、北支の支那軍の移動情況、事件の原因經過、責任は一切支那に在ること、政府の不擴大局地解決方針を詳細陳述せる報告書を提出せしめた、なほ在外官憲にも通告した

支那軍戰備を整ふも
逆襲し來る模樣無し
當分現狀のまゝ推移か

〔山海關にて相澤特派員四日發〕山海關方面における狀況は一時小康の形である、後退した支那軍は依然戰備を整へつゝあるも再度奪回の襲擊は今の處なき模樣である、しかし我軍の要求に對しては未だ確答し來ないので現狀のまゝ推移するものと見らる

南京の空氣惡化
蔣介石硬派に引ずらる

〔上海四日發〕蔣介石、宋子文、伍朝樞、孫科を始め各要人は本日の中央政治會議出席のため三日來續々南京に入京したが、宋子文、孫科等の態度は頗る強硬で、事態かくなる以上は中央としては極力學良を援助して武力抵抗を試みるほかなしと主張、比較的穩健なる蔣介石は局部的解決論者であるが過般の三中全體會議決議もあり、強硬論に引込まれる懼れあり、一般に事態は惡化しつゝある

排日貨徹底
密令內容

〔南京四日發〕確實な情報によれば南京政府は第三回中央全體會議の決議による排日貨の徹底のため各方面に最近左の命令を下した

一、新年より各通商港(殊に上海、廣東、廈門、汕頭)及び內地で大規模の排日貨及び檢査を行ひ日貨を發見せば速かに沒收處分に附すべし

二、日貨殊に砂糖、綿布、醬澤品の輸入を嚴禁すべし

三、各都における國民黨部は速かに抗日會を組織し各商店の日貨販賣を監視しこれをなす者を膺懲すべし

積極方針を棄てず
山海關奪回を嚴命
學良、何柱國に對して

〔天津四日發〕學良の腹心萬福麟は學良の命を受け何柱國應援のため三日午前五時天津通過昌黎方面に向かつたとの確報あり、良學又は昌黎の何柱國に「兵力を集中して山海關を奪還すべし」との嚴命を發した、之によれば學良は未だ積極方針を捨てず抵抗を續けるもの、如くその成行注目さる

平靜を裝ひ
頻に防備

〔東京四日發〕陸軍省公表=

一、山海關守備隊と增援部隊谷部隊は三日朝より山海關城內に在りて敵に攻擊を開始し大損害を與へ西方に擊退午後二時同城を完全に占據した、秦皇島守備隊は敵と相對峙して居るも三日正午までは交戰せず

二、わが海軍は秦皇島の敵が山海關に增援せんとするを發見砲擊を加へ之を阻止す、秦皇島居留民は老人婦女子約六十名をわが軍艦に收容保護を加へつゝあり

三、三日午後七時半迄に判明せる戰死者は吉田中尉、小田島軍曹他兵三名、負傷者原兒大尉、他下士官五名、兵二十五名

四、支那側は北平、天津で重要會議を開き一部山海關增援又は出動準備を命じ、列車集中を圖つてゐるが、山海關以外の地域では表面平靜を裝ひ裏面では防禦施設をなし居る模樣

なほ何柱國は秦皇島で我方に和平解決を懇請し來つた

我政局の動向
政友の態度如何で相當波瀾
然し議會は切拔けん

(二)

政局將來の動向を支配する重要な地位にある政友會は、鈴木總裁を中心に積極、消極の硬軟兩派が相對立して互に暗鬪を試み、鈴木總裁現在の手腕力量を以てしては果して將來黨內の完全なる統制を保持し得るか否かは極めて疑問視されてゐる、卽ち鈴木總裁個人には、將來の政局を眞に安定し、自黨の黨狀を如何に有利に指導するかといふ點については、一黨の總裁として確固たる信念なく、只漠然たる西園寺公の意中を忖度して現下の非常時局に際し、政黨が自己の政權慾を滿足せんがための政爭は絕對に愼しみ、舉國一致して齋藤內閣を支持すべきである、若し今議會において政友會が前議會以上に反政府熱を煽り、ために政局が混亂し齋藤內閣が瓦解することがあつても、鈴木總裁に大命が降下せぬことは素よりのこと、政友會の政局混亂の責任者となり、永久に政權から遠ざかるものであるから政權の接近せんとする氣持ならば、從來政友會が齋藤內閣を支持した以上に、なほ一層密接に現下の難局打開のため專心自重すべきで、その隱忍自重こそやがて政友會が政局を擔當することになるのであるとなし、且つ各方面から集まる情報を信賴し又これを遵奉し、現在では大體現政府を助けて自重することに傾いてゐる、しかし鈴木總裁直系ともいふべき鳩山文相を始め島田俊雄、松野鶴平、秦豐助及び故森恪氏一派の中堅組と、別の立場にある山本悌二郎、久原房之助氏等の一派は、それぞれ現內閣さへ打倒すれば政友會に政權が轉込むものと確信し、漸次硬化し盛んに暗中飛躍を試みてゐる、これと反對に高橋藏相、三土鐵相を始め岡崎邦輔、望月圭介、床次竹次郞、前田米藏氏等の所謂穩健派系は、現下の非常時局を匡救するまでは現內閣を支持せねばならない、これが政黨に與へられた義務にして、政友會がこの際覇權になつて現內閣を倒しても、次の政權を掌握することの困難なるは勿論のこと、國民の信賴を一度裏切りやがては國民的に政黨それ自體が否認され、國家憲政の將來は遂に國民に認め得られないことになるとの理由で、專ら自重論を唱へ所謂硬派に對抗してゐる、斯く黨內には硬軟兩派が互に對立してゐるとはいふもの、硬派の多くは鈴木總裁の直系にして、軟派の多くは或る意味で反鈴木派と見做されてゐる關係上、政局の前途が複雜化するに從つて、且つは鈴木總裁の立場から一日も速かに政權に接近せんと希望するあり、また自己の純然たる一族郞黨が爭つて政權掌握の目的から、齋藤內閣打倒に猛進することは、西園寺公の意中なりとするものを尊重し、如何に自重すべく決意してゐるとはいへ、結局は所謂硬派に引ずられ反政府、齋藤內閣打倒への心境の變化を來さぬとは、政黨人である以上保障は出來ないのである。

壽府の空氣頗る緊張
事態がこの上更に惡化すれば
十九國會議繰上げん

〔ジュネーヴ三日發〕休日に鳴りを潛めてゐたジュネーヴも山海關事件の勃發に眠りを醒まされ今や非常の關心を以てその推移を見守つてゐる、日本代表部は澤田帝國事務局長の手を通じ聯盟に對し「學良が昨年十二月二十日以來その軍隊を集中し山海關熱河方面に塹壕を掘り戰備を整へてゐる」旨通告したが戰鬪については何等報告してゐない、一方支那代表部は顏代表が日本攻擊の報告書の作成を急いでゐる、なほ事件更に惡化せば十九國會議は豫期さるゝよりも早く召集することになるかも知れぬと見てゐる

米國務長官
語らず

〔ワシントン三日發〕山海關日支兩軍衝突の報は三日朝國務省に達したが、國務長官スチムソンは右に關する記者團の質問に對し全く口を緘して問題回避の態度を示してゐる

聯盟の無力
遺憾に堪へない
支那の信賴消失せんとす
駐英支那公使聲明

〔ロンドン三日發〕駐英支那公使郭泰祺は左の如き聲明書を發表した

日支紛爭解決に對し聯盟が無力なるは遺憾に堪へぬ、その結果支那は從來の方針を變更せねばならぬかも知れぬ、聯盟規約、不戰條約に對する支那の信賴はまさに消失せんとしてゐる、今や平和維持に各國が綜合的責任負擔の大戰後の方式の存廢を決せねばならぬ時が來た、我等の忍耐は爆發點に達してゐる、我等は聯盟精神を有效に適用するに合理的進展のない限り我等の方針を確立せねばならぬ、日本の軍國主義者の足下に閑ひ蹲まつてゐるならば聯盟には果して存在價値があらうか、從來總會は開かれる每に日本軍の砲聲を持つて迎へられた、この砲聲は今や北支に向つて轟いてゐる(寫眞は郭公使)

日支問題よりも
不況對策が重大
最近のアメリカの實情
鶴見祐輔氏の歸朝談

〔東京四日發〕歐米各地を巡歷中であつた鶴見祐輔氏は新春初入船の郵船太洋丸で三日午後橫濱着で歸朝したが、氏は語る

今度はアメリカより歐洲に永く居たイギリスは現在保守黨の天下であるため對日感情は非常によい事を知つた、アメリカでは滿洲問題の結果、支那の市場からアメリカの勢力を一掃されはせぬかといふ事と、聯盟規約はケロッグ條約が破壞される事を惧れてゐたが、最近ではその危惧も漸次解消され一般民衆も日本の立場を諒解して來た、ルーズヴエルト大統領によつて更新される內閣の閣僚と思はるゝ人々も大體日本を諒解して居ることの三月を期してアメリカの外交方針は恐らく一變するやうに思はれる、アメリカの大問題は滿洲問題でなく不況の對策にある

張學良の地位動搖
新政權運動表面化せん

〔上海三日發〕山海關の陷落によつて張學良の面目は丸潰れとなつたが、殊に失地回復、抗日を叫んで國民の敵愾心を挑發すると共に、張學良虜めに狂奔して居た汪精衞一派がこれによつて張學良の不甲斐無さを攻擊する絕好の材料を得た譯で、之を動機として張學良の地位に動搖を來すは必然で之と同時にかねて潛行的に行はれて居た新政權樹立運動が急速に表面化さんとする形勢にあり傳へられる段祺瑞派立運動の如きも案外實現性があるのではないかと信ぜられてゐる

學良の操縱する
義勇軍自滅せん
山海關事件は藪蛇

〔天津四日發〕山海關事件は一段落となつたが、今後事態の推移如何にかゝはらず最も打擊を受けるは滿洲國に跳梁しつゝある義勇軍である、卽ち從來これらに對する武器彈藥の補充、增援隊の派遣等は主として山海關より九門口を經て熱河に達する經路をとつてゐたものが不可能となり、今後は喜峰口、古北口等よりする陸路運送より外なくその結果義勇軍の活動力は頓に低下すべしとみられ、而してこれは滿洲國治安維持上有利な結果となるは勿論、熱河問題解決に有利な結果となるものと期待され、抗日を名目に起てる學良が義勇軍を窮地に陷いれる皮肉な結果となつた

月餘前から
計畫的策動
不法な支那軍

四日、天津より入港した天潮丸乘客のもたらすところによると、山海關方面の情勢はつまびらかにする由もないが、同方面より避難民が平津に向つて雪崩れ込んでゐる、彼等避難者の語るところによると我軍による支那側の損害は莫大なる見込みで、支那側が計畫的に策動したのは既に月餘前からで軍需品武器彈藥並びに軍隊の移駐を行つてゐたもので、三日午前中のみでも六ケ旅が軍用列車で動いてゐた由である、天津市中は目下のところ昨年の苦い經驗もあり積極的には手を出さぬが排日救國會邊りの潛行的運動がある程度で今のところ居留日本人は駐屯軍に絕對安全を保障されてゐる

天下の第一關も
數時間にて陷落

〔天津四日發〕山海關は古來難攻不落の要害として知られ大正十三年奉直戰爭の際張作霖の精兵を以て攻擊、突破二旬にして陷落しなかつた程の要害であるが、我軍は迫擊砲や手榴彈を多數準備せる八千の支那軍の頑強なる抵抗に拘らず戰鬪開始後數時間でこれを奪取せるは驚嘆に値すると列國武官も驚異の眼を見張つてゐる

梶川枝隊が
西門占據

〔天津四日發〕支那駐屯軍司令部發表=四日午前八時十分山海關發軍司令部着電、落合守備隊長は三日午後二時過ぎ梶川枝隊をして西門を占據せしめ、隊の主力を司令部附近に置き殘敵を掃蕩しつゝある

我憲兵の活躍

〔天津四日發〕天津駐屯軍幕僚は

追擊に備へてゐる、なほ何柱國は北戴河附近の旱橋鎭に在りて指揮し居る模樣である

わが松岡代表の
應答に頗る滿悅
ムッソリーニ伊首相

〔ローマ三日發〕松岡代表は三日夕刻ムッソリーニ首相を訪問し一時間に亘り會談したがムッソリーニ氏が外國政治家と斯く長時間會談するは新記錄である、しかして兩氏は滿洲問題につき忌憚なく語つたが、松岡代表のテキパキした應答にムッソリーニ氏は頗る滿悅の態に見えた

英米公使に
調查要望

〔南京四日發〕支那側は山海關事件につき列國の同情を得んとの常套手段により既報の如く聯盟に提訴すると共に外交部長羅文幹は昨日北平の英米公使館に電報し夫々山海關に調查員派遣されたい、その調查に關する限りの便利は適當にはかる旨通じた

佛各紙論調

〔パリ三日發〕山海關方面における日支兩軍衝突の報に對し、フランス各紙は比較的冷靜な態度を示し、日支事件に關し佛政府は飽迄これを聯盟に委ね聯盟によりこれを解決する態度を持續すべきだと主張してゐるが、社會黨機關紙ポピュレール紙だけ例の如く日本に對し經濟封鎖を斷行し脅威すべきだと力說してゐる

湯玉麟は
中立的立場

〔奉天電話〕熱河承德に司令部を有する湯玉麟は于學忠軍の包圍にありて殆どその態度を監視されてゐる今のところ不明なるも大體において敵意を有せざるもの、如くたゞ學良の使嗾と于學忠に牽制され本意ならずも中立的立場にある模樣である

作戰に便ならしめ戰鬪終了後は城內殘敵搜查に活躍したのは殊勳である

其後判明した
戰死將校

〔天津四日發〕軍司令部發表=その後判明せる戰死將校氏名左の如し

步兵中尉 遠藤幸道

同 藤林要次郞

なほ負傷者は將校二名、下士以下五十八名である

病院車輸送

〔奉天電話〕山海關における日支衝突のため六十名の重輕傷者を出したので、それらの人々を收容するため特別臨時病院車を四日午後四時奉天驛より輸送した

北寧線の爆破を
外交團重大視す
英佛の態度注目さる

〔天津三日發〕天津外交團は何柱國軍の北寧線爆破を重視し戰局今後の推移如何では日支双方に嚴重注意を喚起する要ありとの空氣濃厚、而してこの事件の地理的性質上特に指導的地位にある英佛兩國が如何なる態度に出るかゞ頗る注目されてゐる

山海關支那人
我軍を歡迎

〔天津四日發〕山海關占據のわが軍は敗殘兵掃蕩後落合部隊を關東軍と協力鐵路の南北を警戒夜に入つたが、死の街寂に一夜は明け蘇生の思ひの支那市民はわが整然たる軍規に何れもわが軍を心から歡迎してゐる

石河右岸に
陣地構築

〔天津四日發〕山海關より敗退せる支那軍は石河の右岸向何岩から前七里舖一帶に陣地を占め、わが

山海關の治安
完全に維持

〔奉天電話〕山海關は鈴木○團の活動により治安は完全に維持され城內外には日章旗が翻へつてゐる

秦皇島支那軍
千餘名增加

〔天津四日發〕軍司令部發表=秦皇島方面は昨夜は大なる變化なきも夜半より支那街に約千餘名の支那軍の增加を見同軍の行動は惡化しつゝある模樣である

秦皇島支那街
で掠奪

〔旅順某所四日着電〕秦皇島は依然平穩なるも支那街では支那軍のため相當掠奪ありたる模樣、但し邦人に被害なし、在留邦人婦女子五十九名は三日午後わが驅逐艦○○に收容した

青島の我軍艦
出動

〔旅順某所四日着電〕青島を拔錨したわが軍艦○○は四日午前八時○○着の豫定

唐山、昌黎の
邦人引揚

〔天津三日發〕天津のわが總領事館は唐山、昌黎居留邦人に對し引揚命令を發し之が保護のため午前十一時半發列車で總領事館巡查二名を唐山に派遣した

陸軍省公表
山海關事件眞相

〔東京三日發〕山海關における日支兩軍衝突事件につき陸軍省公表左の如し

一、一月一日午後九時二十分頃山海關南門外、日本憲兵分遣所構內同分遣所長宿舍、奉山線山海關驛、日本軍鐵道監視所及び滿洲國々境警察隊附近に手榴彈を投じ又小銃射擊を加へた者があつた、我守備隊は直ちに警戒配置につき支那側と協定「山海關南關に兵匪侵入せしため日本軍は南關の警備配置に着き居留民の保護と鐵道警備とに當る、之がため支那軍と衝突を避けるため南關における支那側の防備を撤退し南門城壁上の支那軍を撤去せしめ南門は日本軍に於て處理する」を結び小康を保ちつゝあつた

二、一月二日午前十一時頃わが守備隊は該協定に基き、南門の處理に向はんとしたところ、支那軍は依然南門附近にあつて不法にも突如射擊を加へたので、兒玉中尉は戰死し外に數名の負傷者を出したこゝにおいてわが守備隊は自衞上已むなく之に應戰し午後三時三十分以後山海關附近の支那軍と戰鬪を惹起した、奉山線沿線にあつた關東軍の一部は之に增援した

三、右は目下張學良が盛んに兵を熱河省及び山海關に進め反滿抗日の行動に出でつゝあるの情況に鑑み支那側官憲が日本の國際的地位を不利ならしめんがため行つた計畫的挑戰であることが明瞭である

四日の初閣議
山海關事件報告

〔東京四日發〕政府は新春初閣議を四日午前十時十分より宮中東溜間で開會、齋藤首相以下出席(高橋藏相、岡田海相缺席)荒木陸相より山海關衝突の經過を報告し、內田外相より學良その他當局に對し出先官憲から事件の擴大せざるやう交涉せしめたる經過を述べ、藤田次官同事件に對し海軍側の執りたる處置を報告同三十五分散會した、六日の閣議は取止め、十日の閣議は九日午前十時より開會することとなつた

駐日大使
カラハン氏か

〔東京三日發〕駐日ソウエート大使として五ケ年になるトロヤノフスキー氏は昨秋より辭意を漏してゐたが、二月末歸國に決しその後任については色々取沙汰されてゐるも、現外務人民委員會次長カラハンが有力視されてゐる、而して滿洲國成立以來ソウエート外交の最も重要なる對象は我が國なる事に鑑みカラハン氏を出馬せしめんとするもの、如く、わが外務省にも內交涉ありし模樣である

旅順一中改稱

旅順第一中學校は曩に第二中學校が旅順高等公學校と改稱されたので今回旅順中學校と稱するに至る

訂正 四日夕刊第一面「旅順某所四日着電」陸戰隊活動云々の記事は驅逐部隊の誤りにつき訂正す

謹賀新年

連鎖商店事務所

本町通B區 電話二二一一九番

賀正

(又)

信濃町 河又商店 電話四六六、四九三〇番

河又 醬油 味噌

沙河口 河又支店 電話九五〇八番

賀正

舊年中は格別の御引立に預り難有御禮申上ます
尙本年も不相變御用命の程偏に御願ひ申ます。

公認

關東陸軍御指定
滿鐵消費組合指定
大連土木建築購買組合指定

WATANABE. DRYCLEANING. CO.,

歐米最新式機械設備

本店廣島

渡邊ドライクリーニング大連支店

大連市淡路町四四番地(大廣場小學校前)

渡邊ドライクリーニング大連支店

電話四六九九番

謹賀新禧

輝く建國二年の春を迎へまして御芽出度う御座います
當店も昨年は非常なる好成績を得ました事は之れ偏に皆樣の後援と御引立の賜と深く感銘致す次第で御座います、謹で厚く〳〵御禮申上ます
本年は尙一層實質本位に大勉强致しますから御宴會は是非共當店に御下命の程伏て御願申ます

昭和八年正月元旦

大連市監部通(電話七七九六番)

いろは本店 主人敬白

開店披露 麻雀大會開催

豫て計畫中の麻雀俱樂部天牌が愈々其筋の御許しを得て生れ出でましたどうか皆樣の娛樂場として御利用の程御願申上げます尙開店披露の爲左記に依り大會を開催致しますから奮て御參加の程願上げます

日時 一月八日(日曜日)午後一時より
場所 當俱樂部(二葉町二番地)
會費 一圓二十錢(夕食附)
賞品 一等より十等迄

大連市二葉町二番地(越後町通り)

麻雀 天牌俱樂部 正留

時計蓄音器修理專門 大連伊勢町吉野町角 電話三四七五番 柴田工作所

社說

山海關事件と日滿支關係
必要なのは支那側の達觀

先月八日の山海關事件は、我裝甲列車が、突如支那軍より射撃されたのであつたが、支那側守備軍の第九旅長何柱國の謝罪により落着した。其時に、民國の謝罪、再び事件を起さば支那側の責任たる事、支那側將兵に對して將來を戒告する事、排日を取締る事、義勇軍を取締る事等が協定されたのであつた。然るに南京政府は之れを國際聯盟に持ち出して日本側の不當を鳴らした。蓋し何旅長より張學良に對する報告が曖昧なりしなる可く、隨つて張より南京政府に對する報告が眞を傳へなかつたものと思はる。支那では左樣な事は有り勝ちである。日本は一應國際聯盟に對して、此事件は既に地方的問題として、支那側の謝罪によりて解決したものなるを聲明し、何事もなく問題消滅となり、支那代表は少からず恥を搔いた。

◇

何柱國が以上の如く約束したに拘らず、去る一日には又もや之れと似た樣な事件が起つた。即ち山海關の日本憲兵分遣所、鐵道監視所及び滿洲國の國境監視所に、手榴彈が投擲され、又憲兵分遣所長官舍に小銃が發射された。右の如く形勢甚だ險惡なるにより、我守備隊長は一小部隊を邦人居住區域たる南關に差遣して居留民の保護に當らしめ、一方我守備隊長落合少佐は支那側の責任者劉參謀長と交涉して（何旅長は北平に赴き居る）右事件を平和に解決せん爲め、左の協定を爲した。

一、山海關南關には支那の兵匪侵入し居るを以て日本軍は南關警備配備に就き居留民の保護と鐵道警備とに當る

一、支那軍との衝突を避くる爲め南關にある支那側の防備を撤廢し南門城壁上の支那軍を撤去せしめ、南門は日本軍で保持する

右の協定に從ひて我守備兵が二日午前十時過ぎ、南門に到らんとするや、支那軍はこの協約に背きて手榴彈と小銃彈とを我軍に加へた。是れによりて我軍已むを得ず應戰し、遂に戰鬪狀態を見るに至り、我軍山海關を占據した。蓋し我軍の豫期せざる所で、折角平和に處理せんとした守備隊長の苦心も水泡に歸したのは遺憾である。

◇

抑も山海關の日支兩國守備隊の間には久しき以前より圓滿ならざる空氣があつた。それは支那側の反日教育に原因するもので、支那兵は常に日本兵を輕侮してゐるからである。一昨年滿洲事變起つてからは、殊に兩國軍間の空氣は緊張するを免れなかつた。しかも最近に於て、張學良が失地回復を唱へ、熱河省境に勇兵を集結し、熱河省內にも義勇軍の根據地を作つて滿洲國討伐の氣勢を揚げ、或は北平に將領會議を開きて北支に三十萬の兵を集むと呼號し、特に先月事件の何柱國の態度軟弱なりとして譴責を加へ、山海關方面の守備軍に對して特に反日氣風を鼓吹した。これによりて山海關の軍隊內には靜動たる對日戰爭氣分の漲るものがあつた。目下滿洲治安の任に當る日本軍は黑龍江省又は三角地帶其他の匪賊の討伐に從事し、山海關方面に配備す可き兵數の寡少なるを察して、或は一擧して關外に進出せんと企てたものであらうか

◇

元來皇軍は滿洲國の治安恢復維持に寧日なく、國內の兵匪討伐に沒頭してゐる。日滿共同して先づ國內の內政を整頓し、支那に對しても平和的直接交涉により東洋の永遠和平の基礎を協定し、相携へて世界大平和の理想に進まんとしてゐる。然るに支那政府側にありては、此の大勢を解せず、小義に拘泥して大局に就くを知らず、國際聯盟並に米國の恃む可らざるを恃みて、永久抗日の決議を爲す。斯くの如き狀態にある間は、張學良は抗日運動を續けて、或は滿洲國內に於て兵匪を煽動し、或は熱河の湯玉麟を使嗾し、或は山海關方面に兵力を集結せざるを得ず。斯くの如くんば、滿洲國はその治安が常に脅かされ其の內政の改善が妨げられ、折角の努力も無駄になる。滿洲國並に之れと共存共榮の地位にある日本が之れを見て平然たり得ないのはいふまでもない。

◇

吾人が早くより、支那政府に望む所は、東洋の大局を達觀して親善を圖る所あり、日本との直接交涉によりて、永久和平の途を講じ、その四億の人民の利益の爲めに、大悟一番する事にある。南京政府が此處に氣が附かぬ間は日支間の和平は到底望まれぬ。今度の山海關の事件は、此れにて落着くか、或は今後進展して如何の程度にまで至るかは、一に支那側の態度如何によるものであるが、事件の解決如何に拘らず、支那側が大局に善處する途を採らずして、徒らに妄動を續くるならば、日支、滿支間の不安定關係はいつまでも續き、隨つて此種の事件が續發するを免れないであらう。是れ吾人の最も恐るゝ所である。

溥儀執政きのふ武藤全權を訪問
新年祝賀の後歡談

【新京電話】大同二年の新春を迎へ（元旦は嚴肅なる式を擧行、二日武藤全權の訪問挨拶を受けた溥儀執政は四日午後六時全權新官邸に武藤大將を訪問し例年新年の祝辭を述べ終つて晩餐を共にする處あつた、日本側よりは栗原顧員、小磯參謀長、岡村參謀副長その他幹部、執政府よりは中島諮議官、許寶衡氏等出席一時間半に亘り歡談を爲したが、執政は終始滿足氣に笑を湛へ、中島諮議通譯のもとに武藤全權と言葉を交し斯くて八時晩餐を終へ執政府に歸參した

四日の各市場

【東京四日發】インフレーション景氣に惠まれた新春四日の初立會各市場は山海關事件も擴大せずと見て豫想通り一般に平穩に立會ひ强調を示し其他市場も幾分高値だつた

奉取初立會

【奉天電話】奉天取引所の初立會は四日午前十時より開始、寄付一〇二元五〇、引値二、八〇高値三五〇、安値一、五〇出來高九十二萬三千圓

新京新市街の區劃と道路
町名番地は本月決定

【新京電話】解氷期を待つて首都新京の新市街建設は愈々鍬入れ工事を行ふことゝなつたが、現新京驛より中央通を南へ一直線に南嶺へ至る道路と、新京、吉長中間驛の中間八里庄に新築する新驛（驛名未決定）より東へ一直線に

中央通へ 直角に結ぶこの二つの道路が全市の二大幹線道路となるもので、この二大道路は最新式の三線道路として善美を極めることになつてゐる、大同廣場は直角點より幾分北方に位してゐるが、新舊兩市街を併合した新京の中央點は大體において大同廣場と大同廣場の南西に當る杏花村、即ち宏大壯麗を極むる清朝式宮殿の執政府所在地の順天廣場とであるが、滿洲國の政治向き官衙は全部この大同、順天兩大廣場に集中して、一つの官衙廣場とされ、殊に順天廣場の中央には天を摩する獨立建國の大記念塔が永久建築法によつて飾られる計畫もある、新市街の町名番地については

本月中に 國都建設委員會を開催し決定の運びに至る筈だがこの新町名新番地決定に伴ひ舊市街にも幾多その變更を免れまいとされてゐる、なほ舊市街における數字町名即ち三馬路、四馬路等々は最も時代遲れの感があるのみならず、いろんな場合に間違ひ易い點もあるので、新市街には一切數字町名を廢し首都にふさはしい町名を考案し、また更に全市を五區乃至六區に分け何區何町何番地制を採用實施する模樣である、滿洲國政府大官の官邸は執政府外壁に建築の豫定だが、この外壁には禁衛兵兵舍も築造することになつてゐる、また市民に最も喜ばれ、而もその出現を待望されてゐる

國際競馬 場は新驛西北方の市街の接續地に選定され、國營として豪壯な設備が加へられるが、この競馬場によつて鐵道西の市街も素晴らしい繁昌を見るであらうとされてゐる、斯くして五ケ年計畫の新都市が完成の曉は新驛を中心に滿洲國第一の政治經濟大都市として例へ海のない平原の首都とはいへ名實共に誇ひ獨立國の誇りを如實に世界に示すべく期待されてゐる

海運界は本年も活況持續か
南支向積取も大丈夫?

大連 を主たる輸出港として久しきに亘つて未曾有の不況を續けた海運界は滿洲事變の突發、圓爲替の暴落並に遞信省の船腹整理改善の助成策等の好材料に惠まれて、今や數年來曾て現れなかつた活況を呈してゐる、換言すれば滿洲事變は結局滿蒙農產物の輸出港への搬出徑路に一變革を來したもので從來對歐重要貿易品の大豆及內地向豆粕は浦鹽、營口、安東の如きはその數量から見て前二者とは比較すべくもなかつた、然るに滿洲事變を轉機として東支鐵道の輸送能力が殆ど減殺されて、從來浦鹽へ出た東行貨物が必然的に南下し大連、營口を輸出港とするに至つた、又圓爲替の暴落は、日本の輸出貿易を有利に導き、旺盛ならしめた結果、大[illegible]日本船の海洋出動を誘致したのである、かくして日本を中心とする海運市場に於ては船腹は著しく擁塞し從來の二百萬噸より百三十萬噸に減少するに至つた、これと殆ど時を同じくして、從來の海運界不振の原因を船腹の過剩にありとし、これが

救濟 のために、船腹整理改善助成策が實施せらるゝことになつた結果、不經濟船の整理が行はれて、益々船腹の減少を招來した、一方滿洲特產品は豐作出廻期に入りても貨車の他輸出動のために不足を告げ輸送能力も著しく減殺さるゝことになつて大連港の輸出能力を極度に發揮することが出來なかつたが、前記の如く近海航路は數年間にみざる活況を呈し、近海の阪神豆粕運賃は數年間の平均六、七錢から一躍倍額の十三、四錢となり、歐洲向大豆運賃は平均二十シルから二十シルに

暴騰 の傾勢を迎へたのである、而して右の如き狀態は近き將來に於ても大變化を見るものとは思はれず、少くとも今年の海運界は現在の活況を持續するものとみて差支へない、たとへば吉會線による輸送經路の如きも背後地の生產數量、輸送能力と港灣の設備が合致する迄には數年を要することは明かであり、少くとも本年において影響を受けるが如きは極めて僅少であり、又滿鐵輸出が開始されてもその數量には激變を來すとは思はれないからである、只ここに一つの懸念材料として當業者が專らその成行を注視してゐるのは南支那向大量輸送契約が外國船によつて

締結 されたことで、その大部分は四十萬噸であるが、大部分が腹舶として滿洲特產物の積取りに割込むことが豫想される、但し一時は安いといふ武器を有つ日本船と競爭に於ては外國船には相當のハンデキャップがあるから割込の影響も實質的にはさまで憂慮することはないと觀測する向もある

外交刷新の新機關
樞府もその實現に努力

【東京四日發】四日の樞府の定例本會議は倉富議長參內のため行はず、十一日初參集するが、外務省の新機關設置に伴ふ勅令案については樞府も外交刷新の新機關設置を希望しなるため、政府原案の撤回なきを見るも政府の趣旨に副ふべき新機關實現に努力することゝなつた

新春（水師營にて）大連市磐慶町關東館 野島辰郎

羅津港を鳥瞰して(二)
魅力ある自然の形勝
大陸と日本海を連結する最終端
理想的の呑吐港

◇

かうした使命の羅津である。試みにその地勢の大要を略述すれば雄基の西南に距ること約十二粁、東方に長く海岸の支脈を曳く地峽に包まれ、殆んど正南に向つて展開した灣形である。灣の北部地峽を中心とし右岸に沿ふて著坪、萬嶼、新津、明津があり、左岸に間洲、間津及び羅津の諸小部落が點在する。羅津は地峽の南端に近い丘陵にあつて、住民は以前から農漁業に從事する純人だ。羅津とはその附近の狹い入江をいふ方言らしいが、外海から最も近い灣口に位する故を以て、遂に灣全體の總稱に利用されるに至つた。灣の入口に斜に點在する小草島、大草島の二島嶼があるが、北部の小草島は二十二米突、南部の大草島は七十六米突の地高を有し、後者の面積は約三十萬坪、長さ約三千五百米突、幅最大部約二千米突といはれて居る。肝要なのはこの二島嶼だ。地峽に擁せられた灣內は西方を海拔四百九十尺の保老地峰に蔽はれ、北部に丘陵を負ふて三方の風を防いでゐるが、南風の相當强烈な日本海である。それを遮蔽するのは一に二島嶼の恩澤であらねばならぬ。處がこの小草島と地峽の間に堰堤があつて、長さ約千四百米突、幅約四百米突の淺灘を成してゐる。水深一尋乃至三尋。之を埋立つれば完全に灣內の安全を期し得るばかりか、新に二千五六百坪の陸地を利用し得るだらうとは、私が夙に專門家から耳にした所だ。小草島を起點とする水面の廣袤約三百萬坪、若し大草島の南端から安倉までの直線を加算すれば、優に七百萬坪以上に達するさうだ。問題は港市の生命たる陸地の廣狹にあつて、この點羅津の現狀は遺憾ながら十分といへぬ。最も平地の多いのは地峽、著坪間の平地だが、その邊水深比較的小で相當浚渫に多費を要する。第一期工事がそれ以南の新津附近から着手されると聞くのは、それも當を得た方針であらう。それでも著坪から間津へかけて六十尺以下の隆起面を地均しすれば、優に二百萬坪の平地が得られ、著坪以南の西海岸地帶、又た羅津灣を中心とする東海岸を合算すれば、優に二百萬坪を得ることは容易だといはれて居る。

◇

これは專門家でない私が、各方面の人々から與へられた材料の受賣りだ。この上素人論を云爲する必要はなく、又た事總て今後の經過に俟たれねばならぬが、唯茲に一言したいのは羅津築港の現在及び將來に於ける影響である。その中最も著るしい豫想は、滿洲目下の大動脈たる滿鐵本線と大連とへの影響である。大連は私の第二の郷土であり、且つ增榮の地である。羅津建設が及ぼす影響を、最も深刻に考へさせられたのは、新鮮では前述の雄基と淸津とであり、滿洲側では大連である。一時これに附隨して現れて居らぬ譯はないと思へる。併し私は極以前から非常な繁榮を減殺されるだらうことを今この地點民に働かせたのも無理でない。併し私は極以前から非常な關心を有つて居る。それは國際の關係が開發に伴ふて、各地の繁榮に導く現象を實見したからで、日本のやうな狹小な島國ならば兎に角、山野縱橫に延亘し、大川巨流の八方に環流する大陸の呑吐港は、交通機能が增加すればする程、各地共にその餘澤に均霑し得る。唯大體に於て系統組織を誤るべきでないが、この統制さへ基礎附くれば多々益々繁榮する。さうした鬪爭それ自體が促す全般の進步は莫大である。吉會線と京圖線との間に續行された運輸戰にしても、直言すればさうした種類の運輸戰その者が、未だ一般的に開發されて居らぬ證據だといへる。現に角私は羅津を豫見してその將來の發展と繁榮とを祝福したが、之と同時に大連港が有する長所をも汎く稱說した。それが開港に推定さすものは羅津築港の決定後、それが南北滿鐵道の各地に及ぼした現狀がある。

ら・めでた記
―不良で淨潔な踊子と語る―
新居格

散步らしい散步と、水泳とダンスとで健康法が編成された。英國のバアナアド・ショウは七十幾歳になつて健康上の理由でダンスを始めた。わたしの水泳もダンスも水泳としてまたダンスとしての上達を期待するのではない。それはどんな珍風景を呈しようが構はないので、健康のためにといふ理由だけでせつせとやるつもりである。年齡の數を重ねるのは仕方がないが、心に人は誰でも考へてはならない。年なしてだとか、白髮が出來てるのにだとか、文化の發展と人間の成長性を妨げること、さうした因襲的な言葉による阻止ほど甚しいものはない。そんなことを云ひたがるものこそ文明の敵であり、人類の敵である。

わたしが近年ひどくちゞむさくなつたのはさうした言葉に打負かされてゐたからと氣づき、こゝは斷然と挑戰を始めやうとする譯である。

尤も、自分はさうなると忙しい。野球のファンで、拳鬪のファンで、水泳とダンスを自分でやり、映畫は近來一週二回は見つゞけてゐる。これは先づ自分の一生を通じてやりつゞけるであらう。さう思ふと、自分はすぐ春の溌溂とも稱すべき隨筆が書け出すから不思議だ。

◇

ダンサアS子はKダンス練習所へ出てゐる今年十九になる少女だが全くオゾンのやうに朗かである。朝の太陽に元氣よく枝から枝へと飛び廻つて快活に囀る小鳥のやうだ。

彼女はわたしがよく出かける喫茶店へ來るサンドウヰッチやザクスカを食べに來るのだ。彼女は人間のレコードのやうでもある。東京ではお互に人見知りをしない大都會では人々はつい人見知りをする習性を失つて來るものらしい。見知らぬ彼女をわたしは能く呼び掛けた。

「あなたはサクランボのやうな少女だね」

すると、彼女は晴かに笑つて答へた。

「サクランボはしどいわ、林檎位にしといて頂戴」

それから彼女は逢ふ度毎にダンス練習所を見に來ない、と云ふので或る夜、九時ごろ、わたしは散步してゐると、彼女に逢つた。

「先生いゝもの差上げますわ」と云ふ。見れば白のハンカチに小さい鹽センベイを包んで持つてゐるのである。

「有難う、では二つ三つ戴かう」と云ふて二、三個取り出すと彼女が云ふのである。

「もつとお取りにならない、でないと後で後悔なさいますわよ」

わたしは彼女と別かれて、家の方へ歸る道すがら鹽センベイを嚙り終ると、丁度、家の門にまで辿り着いたのである靜かな風のない晩で、月は圓かつた（つゞく）

八方相

本溪湖骸炭値上 天端

◇本溪湖骸炭は去歲十一月に二圓の値上を實行したのに、一月經つか經たぬ間に、何等の豫告もなく、又復二圓の値上を實行したことは、全く消費者を無視した經營振りではある。

◇一ケ月內外の間に二度の値上を實施するが如きは、未だ嘗てその例を見ない驚き入つた行爲で、僅かに二ケ月の間に四圓の値上を行ふなどは、小工業者にとつては容易ならぬ打擊である。

◇勞銀が相當高くなつたことは事實であるが、二圓の値上を發表して以來一ケ月內外の間に、重ねて二圓の値上を實行せられねばならぬといふ樣な、急激な變化はない筈である。今度の値上げは眞に不可解にたへない。

◇滿鐵に於ては先に、大英斷的に値下を實行して、大衆の意表に出たことは同社の主腦者等も大に苦心した處で、同時に一般消費者にとつては一大福音である。

◇然るに該公司に於ては、一擧四圓の値上を實行した、假令經營上止むを得ぬ事情に據つたとしても、僅々一ケ月間に二度の値上を實行するが如きは、無定見も甚だしい、同社の幹部に一考を煩はすと同時に誠意ある意見を紙上に發表せられんことを望んでやまぬ。

和服の仕立 KH子

◇家事上育兒上の御都合で仕立物を外へお出しの方は隨分多數お有りの事と思ひます。

◇永年仕立屋をして居る人のお話によれば當大連の御婦人は縫方の上手下手はお不問の由でたゞアイロン等で粗い縫目縫面を誤魔化して飾りしつけ等をきれいにした一寸見のよい縫方が御氣に召すとの事です。

◇それで仕立屋は主にお弟子に縫はしてお師匠さんは仕上げ一て仕上の誤魔化しが巧い人の技倆となつてゐるとの事ですが何んと人を馬鹿にした事でありませんか。

◇五ポンド六ポンドのアイロンを押しあてられては薄い縫物等はたまつた物ではありません、生地も痛むし又誤魔化した縫目縫面でしたらすぐ着くづれも致します―然し一寸見は綺麗に見えるかも知れませんが。

◇衣服は一度や二度で棄てる物ではありませんから私は皆さんに一寸見に騙されず縫方の良否特に着くづれしない親切な縫方か否やに充分注意せられたいと思ひます。

（五行以內中十行以上はさらす 投書歡迎）

佛武官來滿

【奉天電話】駐日フランス大使館附武官バロン中佐夫妻は四日午後一時着安奉線で着奉フランス領事の出迎へを受け同領事館に入り日本の軍事狀況を聽取しヤマトホテルに投宿した

川合正勝氏出發

吉氏は三日午後六時十五分逝去

會社經營管理法研究のため歐米留學を命ぜられてゐた滿鐵總務部監理課事務員川合正勝氏は四日出帆ばいかる丸で大連を出發した

うらる丸の船客

【門司特電四日發】六日大連入港豫定のうらる丸主なる船客諸氏 福井敬三、渡邊之介、寺島由松、西一雄、西山達

人事

▲白石繁雄氏（本社記者） 奉天支社勤務となり四日午後四時半列車で赴任
▲米田秀甫氏（同） 新京支社勤務となり同上赴任
▲筑紫熊七氏（滿洲國參議） 同上奉天へ
▲里見甫氏（國通主幹） 同上新京へ

町尻侍從武官歸京

【奉天電話】長き道りから派遣された町尻侍從武官は二十數日に亘り全滿各地に駐屯及び匪賊と戰ひながら治安維持のために努めつゝある皇軍將士並にわが警察官に對し優渥なる聖旨を傳達し、四日朝九時安奉線にて歸京の途に就いた

林滿鐵總裁
來る八日上京

林滿鐵總裁は八日うらる丸で西關秘書役、牧秘書係を帶同上京の途に就く筈

宮島拓務殖產課長

滿鐵管理官宮島拓務省殖產課長は新京方面視察中のところ四日朝來連鳴鶴臺早川正雄氏宅に入つたが同日午前十時滿鐵本社を訪問、正副總裁と會談するところがあつた

內田嘉吉氏逝去

【東京三日發】元臺灣總督貴族院議員內田嘉

小觀大觀

去年の一月二日には皇軍の錦州入城あり、今年の一月二日には山海關占據▲山海關事件には、又しや例の如く支那政府から國際聯盟に訴へるらうが▲元來斯樣な問題を惹起する直接の動機は、支那側の役人や軍隊の不規律にある▲去年の上海事件の時にも、屢々例があつたことで、命令が徹底しなかつたり、徹底してもめいめい勝手な行動を取るからだ▲泣び立てると結局支那政府の無力、無統制が明示されるだけ、ボロを出すに過ぎない▲即ち國際聯盟に持ち出せば持出すだけ、ボロを出すに過ぎない▲尤も國際聯盟側でも、それ、日本攻擊の新材料が出來たと、踊り出す者がないにも限らぬが、大部分は恐らく問題にも爲すまい▲聯盟以外で氣を揉むのは例のアメリカだが、現政府は既に興望を失ひ政命旦夕に迫つてゐる狀態だから餘り深入りもすまい▲更に斯樣な問題を起す因由を考へて見ると、支那國民黨の永久抗日主義にある▲苟くも隣邦に對して永久抗爭を主義と爲す如きは正當でないと支那の某大官が會議の際に主張したさうだが▲それに相違なく、國民黨に此氣分ありて此黨の政府が在る限り、日支間の和平は到底望み得ない事はいふまでもない▲これ決して山海關だけの問題ではなく、到る處で日支は衝突せざるを得ない▲國際聯盟など、眞に東洋の和平を望むなら、その根本の禍所に眼を着く可きだ

賀正

大連著名商店

佛國パテー九ミリ半小型活動寫眞機
英國パラタイン水道用機械器具
英國アトキンソン化粧品
國產ヌさぎ龍ゲルン
其の他歐米雜貨
大連市山縣通武百拾參番地（福昌公司內）
輸入元 伴野商店 大連出張所
電話七一七一番
本店 東京市京橋區銀座八丁目二番地ノ一
支店 大阪市西區靱北通三丁目二十二番地
巴里店 2 RUE DES ITALIENS PARIS

辰馬商會
銘酒白鹿 ユニオンビール
白鹿商店
電話五三四三番

謹で新年の御祝詞申述べます
昨年中は多大の御愛顧を賜り厚く御禮申上げます
尚本年も一層御引立の程伏して御願ひ申上げます
和洋御菓子 梅園
大連市濱町三丁目
電話五二一二番

久保田寫眞製版所
大連市武藏町六六
電話八六三一番

大連市岩城町二〇番地
浪花酢
電話五六五六・四七七二番
◇簡易食堂は設備を充分にしてゐます

大連市信濃町市場三三
魚商 西園商店
電話（代表）五一五五
住宅 西通り八十四番地
電話三六四〇番

會席鳥料理 ぼたん
和田長太郎
大連市攝津町九番地
電話二二四二六番

大連著名商店

極東の理想鄉 賀正 新京・金州 新興滿洲國

新京

滿洲國參議府 參議一同
國務總理 鄭孝胥
立法院長 趙欣伯
民政部總長 臧式毅
外交部總長 謝介石
軍政部總長 張景惠
財政部總長 熙洽
實業部總長 張燕卿
交通部總長 丁鑑修
司法部總長 馮涵清
文教部次長 許汝棻
興安總署總長 齊默特色木丕勒

滿洲中央銀行
總裁 榮厚
副總裁 山成喬六
理事 鷲尾磯一
吳恩培
武安福男
劉燏棻
五十崎保司
劉世忠
監事 闞潮洗

國際運輸株式會社 新京支店 支店長 蔘沼泰一

滿洲土木建築業組合 新京支部

新京旅館組合一同

新京大和通り 滿蒙旅館 電話三八八七番

新京警察署長 高山勝司

南滿洲瓦斯株式會社 新京支店長 五十嵐榮一

經濟調查會 宮崎正義

新京地方事務所長 楢岡茂

株式會社大信洋行 新京支店 村上照一

新京驛區長一同

大阪屋號書店 大谷愛三郎 新京中央通 電話二三二一番

新京富士町 同仁病院 院長 市岡貞三

產婦人科 堀山醫院 新京蓬萊町一ノ一五 電三一八〇番

新京市場株式會社

新京日本橋通 和登洋行 電話二〇四〇番

吉野町 乾寫眞館

新京鐵道事務所 青木信一 中山恕世 田中末治 福田又司 武井外一

吉長吉敦鐵路局滿鐵代表 酒井清兵衛

造園盆栽生花 逍遙園 村田清一 新京吉野町

賀正 新京寬城子中東鐵路々警第六段々長 馬獻圖

新京日本橋通り みしまや吳服店 電話二五三五番

新京日本橋通 丹宗吳服店 電話三八〇三番

新京日本橋通 平本洋行 電話一五番

新京日本橋通 廣本洋行 電話二〇四三番

新京日本橋通り 正信洋行 電話二三〇九番

新京吉野町 小關樂器店 電話三二六一番

新京吉野町 豐泰號カバン店

新京日本橋通り 林洋行 電話二一六五番

新京日本橋通 吉野屋樂器店 電話三〇六九番

ジャパンツーリストビューロー

新京輸入組合 理事 久末吉次

新京日本橋通 すし竹食堂 電二七二四番

料理店 すみれ 電話三七一〇番

新京三笠町 カフエーミカサ

新京日本橋通り七八 田中正一

西脇洋行 新宅啓三

新京地方委員會委員 宮崎竹次郎

新京居留民會々長 田中善平

上水衞生暖房工事、設計施工請負 上水道機械材料各種土建材料及機械類 カナヘ商會 新京出張所電話三七五〇番

土地家屋賣買、賃貸借仲介並附帶登記事務一切 新京土地家屋紹介處 電話三七五〇番

寶洋行 宮本愼一

東五條通り 吉林燐寸株式會社 電二四一〇番

三笠町三ノ二 赤木洋行 電二二七三番

市場內 電二二二二番 大和通四七 今田商店 電二九三三番

敷島通り二四二 旭隊漫頭 中野幸太郎 電三一一八番

富士町三ノ六 蝶屋洗布所 電二七二〇番

吉野町一ノ二三 江戶屋菓子舖 電二〇七〇番

日本赤十字社 新京委員支部 朝日通 電二四四〇番

東一條通り一七 精養軒 電二三〇五番

吉野町二ノ五 丸萬 電二九五三番

日本橋通り四十八 大華窯業公司 電二八四〇番

日本橋通り 中央ホテル 電三八六〇番

新京大和通 大和旅館 電二六五七番

料理店飲食店 青葉

新京商業會議所會頭 永原岩雄

新京吉野町 料理店 永樂 電二一七九番

新京料理店組合

カフエーモナミ 電二九三〇番

キャピタル ダンスホール 上野由人 電三八〇六番

滿洲日報新京販賣店 富士屋旅館 五味武太郎 電二三八四番 下德直助 電四三〇七番 吉田義夫 電二九八五番

(イロハ順)
岩間德也
岩崎文五郎
岩田定彥
岩下角衛門
泉屋與吉
林田重三郎
西川文吉
本丸弘
堀內正重
星武
太和田彌一
大和田勝次郎
加世田彌二郎
川名繁吉
谷本金次郎
谷口榮五郎
中富貞夫
中山武
內海靑一
倉重光藏
山口二郎
山口實
山田於兎丸
安永乙吉
松見宅雄
松尾佐市
松元計介
松本良房
松本善二

金州

阿津坂理三郎
齋藤仁吉
齋藤慶彌
三宮久穗
櫻町茂
三宅良憲
三浦健造
平戶松一
鈴木悅之助
須藤長右衞門

滿洲人有志
張宇中
賈雨田
曹世科
楊仁樸
曲作楷
霍官德
郜尙儉

關東廳糧馬所 岩朝庄作 昆野巽 池內又四郎

關東廳農事試驗場員一同

內外棉株式會社金州支店 電話七七 七六番

金州南門外 滿電バス金州營業所 電話一五四番

金州驛前果實販賣組合 福昌農園 電話一八番 南山園 電話一〇三番 原田農園 金州園 電話一七〇番 遼東農園

金州城東門外 谷本果樹園 電話一五三番

金州金融組合 電話一三二番

滿鐵石炭指定販賣 東田洋行 電話三一番

御旅館 金州旅館 電話三一番

驛前 カフエー金州亭 電話二〇八番

驛前 金驛タクシー 電話一四一番

滿洲日報 大阪朝日販賣 松尾新聞舖 電話一〇六番

滿洲日報 大阪每日販賣 其他各地新聞 鳴瀨商店 電話五八番

賀正

東京・營口

春名成章

林正春

南山大円

能觀澄

大渕三樹

横山信毅

堤康次郎

日満中央協会 常務理事 中川嘉府

令 雨宮和良

角田不二男

中田金司

山内静夫

深水壽

高山長幸

木村小左衛門

水谷光太郎

重山蔵三

東京市麴町區飯田町四ノ三
岩見照明商會
大連出張所
大連市山縣通五三番地第一山縣ビル二階四號

山梨縣南都留郡西桂村
有限責任 甲州織物販賣組合
役職員一同

山梨縣谷村町
（甲）甲斐絹販賣株式會社
社長 森島春太郎

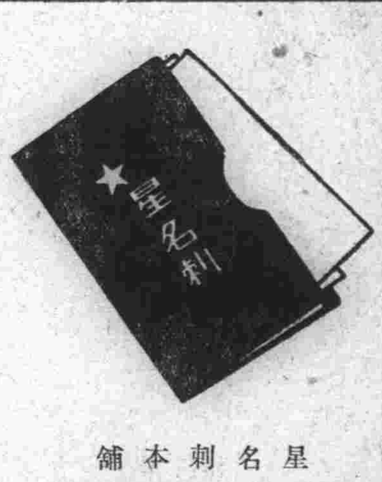
東京市神田區濱島町六番地
寫眞用銅版 亞鉛版鑄鉛 地板製造所
臼井半太郎
電話浪花三二八二番

東京市京橋區築地三丁目
築地活版製造所

撫順炭 一手販賣
本店 東京市麴町區丸ビル内
若松出張員 福岡縣若松市宮下町一ノ三〇七
名古屋支店 名古屋市中區新柳町住友ビル内

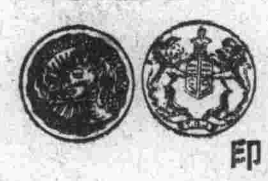
鞍山銑鐵 特約販賣
大阪支店 大阪市東區安土町二ノ五六
大連支店 大連市山縣通大倉ビル内
伏木出張所 富山縣伏木町古國府九四

撫順炭販賣株式會社



星名刺本舖
櫻井大二郎商店
東京馬喰町二

ダイアード
陽画
感光紙
東京馬喰町二丁目 櫻井商店



龍印並双獅子牌
印刷用インキ
製造元 川村喜十郎商店
本店及工場 東京市本所區石原町三丁目 振替貯金口座東京五八番 歐文電略號（KKINK.TOKYO）
大阪支店 大阪市南區鹽町通二丁目
滿洲國販賣所
福盛號紙莊 大連市監部通四二
同支店 營口永世街（德記洋紙店）
同支店 哈爾濱道外南五道街
紙業公司 奉天城內鼓樓北路東

營口

營口 水道電氣株式會社

營口 土地建物株式會社

營口 正金銀行支店 朝鮮銀行支店 正隆銀行支店 振興銀行

海邊警察局長 宮部光利 外職員一同

駐營遼河地區警備司令 王殿忠

同 外交處長 田豐忠

營口縣長 楊晉源 外職員一同

大連汽船營口支店長 久保三郎

國際營口支店長 浦島榮吉

營口 海運合資會社

株式會社 盛進商行

營口 石炭商組合

貴金屬時計商 近江洋行 電二〇七番

古川醫院長 地方委員會議長 古川米吉

商業會議所 會頭 今井榮量

水道電氣會社 支配人 松本員男

營口稅關長 松原梅太郎

輸入組合 理事 佐々木正章

東亞煙草製造所長 有福和一

遼河工程局技師長 長岡哲成

營口地方事務所長 武田胤雄

營口郵便局長 米村甚次郎

營口醫院長 鈴木主税

商業會議所 書記長 日下清癡

營口赤十字社 主事 村上唯次

營口商業實習所長 關野惣平

營口電話局長 梅津敏雄

營口小學校長 森口市太郎

金融組合 理事 石田禮助

奉天財務局駐在員 池田榮作

東和公司 三島輝善

營口縣警務局 指導員 樋口親藏

津田醫院 院長 津田久堅 電一二五一番

營口印刷會社 片山賴衛 電一〇七番

和洋雜貨 平本洋行 電二九番

乃美吳服店 地方委員 乃美熊太郎 電四五番

丸萬吳服店 地方委員 須崎平右衞門 電三六番

藥種醫療機械 回天堂 電四番

盛興號 電一二三番

天泰公司 井上愼吾 電七七七番

齒科醫院長 元田正則 電七四〇番

雜貨商 羽村商店 電一七番

土木建築請負 柿崎組 柿崎久治 電六三〇番

土木建築請負業 山住洋行 電三七番

土木建築請負業 平岡組 北川米吉

土木建築請負業 中谷英太郎 電八五〇番

和洋雜貨商 山下商店 電二二五番

和洋雜貨商 岩田商店 電五九三番

榮德軒 錦州支店 電八八八番

文房具商 大鹽洋行 電一二八番

藥種化粧品 寶滿堂 電一二六番

和洋雜貨 熊谷商店 電一三〇番

丸美屋洋服店 電一一七五番

自轉車商 永井商店 電六五〇番

貴金屬蓄音器商 大衆堂 西田重一 電五六五番

田口茶舖 電九二〇番

片山洋行 電一三五一番

高等旅館 清林館 電三三番

御料理 瓊の家 電七二番

御旅館 カフェー 靜乃家 電二六〇番

御料理一式 城山食堂 電九〇七番

營口料理店組合
濱乃家 電一五二番
武藏野 電一五〇番
大福樓 電一五九番
芙蓉樓 電一五一番
松月 電一二三番
品川館 電二二九番
永樂館 電七一七番

賀正

京城・遼陽・熊岳城・蓋平

京城

京城組合銀行

朝鮮總督府外事課 田中武雄

朝鮮總督府警務局 立田清辰

朝鮮總督府鐵道局 佐藤作郎

朝鮮總督府鐵道局 大塚三郎

朝鮮總督府鐵道局 渋中兼四郎

朝鮮總督府鐵道局 吉田浩榮

朝鮮運送株式會社 竹井三郎

朝鮮運送株式會社 河合治三郎

朝鮮運送株式會社釜山支店 白垣善四郎

京城銀行集會所俱樂部 會社團
東洋拓殖株式會社
京城電氣株式會社
三井物產株式會社
朝鮮鐵道株式會社
朝鮮郵船株式會社
金剛山電氣鐵道株式會社
株式會社朝鮮取引所
朝鮮火災海上保險株式會社
不二興業株式會社
朝鮮土地改良株式會社
三菱商事株式會社
朝鮮運送株式會社
南滿洲鐵道株式會社京城販賣事務所

◎朝鮮運送株式會社 社長 竹島鍰太郎

京城府竹添町二丁目 三木合資會社

京城府旭町二丁目 朝鮮土木建築協會

釜山府大廳町 香椎源太郎

京釜線天安 朝鮮京南鐵道株式會社

京城府漢江通 荒井組

京城生命保險同業會

京城府漢江通 龍山工作會社 田川常次郎

京城府漢江通十一番地 合資會社間組朝鮮支店

京城府南大門通一丁目 三國商會 土井誠一

釜山 朝鮮紡織株式會社

遼陽

地方事務所長 石岡武
醫院長 飯田博
驛長 關憲治
保線區長 山本慶作
小學校長 米澤信二
販賣所主任 近藤俊男
郵便局長 坂東一象
朝鮮銀行遼陽支店支配人 大串盛多
輸入組合理事 西村龜千代
金融組合理事 松岡滿治
在鄉軍人分會長 細矢權吉
地方委員議長 渡邊德重
地方委員副議長 中村信
居留民會長 林禮吉
滿洲紡績株式會社專務取締役 玉木德次郎
遼陽神社神職 平井利雄
第一區長 村井常吉
第二區長 安達周太郎
第三區長 西田爲次郎
第四區長 小林留吉

日滿合辦 遼陽電燈公司

遼陽西郊外 滿洲紡績株式會社

棉花貿易並に製綿 滿蒙棉花合資會社 本店 遼陽朝日通 支店 奉天十間房

遼陽特產物貿易商組合

陸軍用達 土井國太郎 遼陽昭和通

山本吳服店 電話一〇五番

遼陽驛構內食堂 遼塔軒 電話一六五番

食料雜貨 陸軍用達 石川洋行 遼陽本町

食料雜貨 梶原洋行 遼陽本町

遼陽料理店 玉家 なつめ 滿月 正廼家 鯛安 金泉樓

遼陽 石炭販賣組合

遼陽昭和通 遼塔ホテル 電話六番

遼陽幸町 油屋旅館 電話一六四番

生魚並食料品 永島商店 電話三番

食道樂 お多福 電話一四七番

熊岳城

熊岳城有志 (順序不同)

農事試驗場長 渡邊柳藏
實習所長 石原正規
驛長 森田眞
郵便局長 地方委員 太田鐵也
地方事務所主任 竹村虎之助
小學校長 津島勝一
公學校長 草野七郎
輸產社長 地方委員議長 古川正一
市場組合長 地方委員 岡島貞
保護者會長 地方委員 鷹野鷲雄
區長 千葉進
大連新聞支局長 杉本謙太郎
藥房主 米谷德之助

熊岳城 りんご 紅梨 葡萄 豐壽園 電話三九番 園主 小田切壽江 大連大山通電話四二二四番

熊岳城 鷹野農園 園主 鷹野鷲雄 營業所 電話園一二番 振替(大連)六四〇番
直營農場 果樹園 百三十町歩 桑園 十一町歩 造林 三十町歩 普通農作 二十餘町歩 合計二百拾餘町歩

果樹栽培 熊岳農園 熊岳城本園 王家分園 園主 岡島貞 振替大連七八八番電話園二一番 法楠山 岡島旭萠

熊岳城驛 果實一手販賣
構內果實共同立賣組合
小は一貫目籠より大は貨車積に至るまで製產者直賣の組合であります精々御利用の程を御願ひ申上ます
振替大連八五七番 電話四一番
代表者 大宮市助
販賣主任 門川一男
形田誠好園
小田切豐壽園
入江農園
岡島熊岳農園
大宮萬秋園

果樹 萬秋園 熊岳城驛前本通り(城內に至る兩側) 熊岳城本園 寶泉山(梨山)分園 園主 大宮市助 振替大連五八二番電話八番

熊岳城果實一手販賣 熊岳城殖產株式會社 振替大連一九八六番・電話十六番

日滿共同 熊岳城露天市場組合

謹賀新年 熊岳城農業實習所

熊岳城 溫泉ホテル 電話園二十七番

瓦房店電燈會社 熊岳城營業所 千代田街四十二番地

公醫 山下喜兵衛

日本生命代理店 食料雜貨 杉本農園 電話一九番 園主 杉本丈太郎

民衆向御旅館 別館落成 更に御利用を乞ふ 熊岳寮 電燈會社橫 電話一一番 御出張、御入湯にはぜひ御宿泊の上御批評願ひます

蓋平

蓋平縣公署 縣長 辛廣瑞 參事代理 船山德輔 屬官 伊藤二郎 指導官 山口美見

警務局員一同

財務局員一同

教育局員一同

實業局員一同

電話局員一同

蓋平城內 柞蠶糸工場

利源長糸廠 經理 曲懷之

福和公糸廠 經理 石松泉

東升義糸廠 經理 孫達九

福增遠糸廠

亨祥德糸廠

和興義糸廠

福德糸廠

大石橋營口洗布 赤ズボン

賀正

大阪支社

大阪市東區南久寶寺町堺筋北入
E.H
紙類直輸出入商
株式會社 萩原商店
電話本局船場二三五五番、本局船場二三五六番
船場三〇二六番、新町一一三二番
振替口座大阪一〇九八番、受信略號オサカ、ヨウシハギ

大連市監部通五十二番地
株式會社 萩原商店大連出張所
電話三九九七番、電略タイレンハギハラ

哈爾濱中國十三道街
萩原紙店
電話四六八六番

“VANCO”
REGISTERED. TARDE MARK.

光榮四次
昭和七年秋特別大演習 行幸に際し産業御奬勵の聖慮を以て第四次御買上を賜ふ
二色萬古ペンシル
萬古高級萬年筆
全滿到所文具店 百貨店書店販賣
萬古本舖
江藤株式會社
大阪市東區淀屋橋 支店・東京・上海

洋紙商
株式會社 岡本商店
大連出張所
大連市山縣通一〇六番地
電話四〇八七番
本店 東京市日本橋區通二丁目五番地
大阪支店 大阪市東區唐物町二丁目二百十五番地
札幌出張所 札幌市南一條西五丁目五番地

滿洲福紡株式會社
角野久造

滿鐵社員消費組合本部納品
福翁印安全マッチ
並に
廣告マッチ
大阪市西區四ッ橋
土井商店
電話新町 一一六三 一〇六九五

機械漉
和洋鳥の子紙
薄葉紙
武生製紙所
特種製紙株式會社
株式會社西野製紙所
株式會社丸井工場
總代理店
丸三合名會社
大阪市西區靱上通一丁目
電話土佐堀（長）二三六九番 四一二四番
振替口座大阪二七九六九番
電信略號（〇三番）
滿洲國新京 新京出張所

英國ヘイマンエンドアレキサンダー毛糸會社東洋總代理店
Y.K
毛糸輸出入商
北川與大阪支店
大阪市西區靱上通二丁目
電話土佐堀 四九七一番 五二六七番 六六五六番
振替大阪 五七一三五番
和文受信略號 オサカキタヨケイト
歐文受信略號 CLIPGOLF.OSAKA.

-WINDMILL-
ウインドミル印
高級メリヤス
服飾雜貨
製造元
大阪市西區靱南通三丁目
石垣商店
電話土佐堀一八八三番
振替大阪四一二三番

株式會社
文房具卸商 福井商店
大阪市東區平野町二丁目
電話本局一一三〇

各種印刷インキ
顏料製造
創立 明治三十年
TRADE MARK
コンドル印
大阪印刷インキ製造株式會社
代表取締役 三木辰六
弊社の特長 各種製品原料は自給自足に依る
本社 大阪市東區瓦町一丁目
工場 大阪府中河内郡加美村

帳簿書籍手帳用革
鞄袋物靴用革
椅子張用革
手袋運動具用革
瓦斯計量器用革
陸海軍帽子
附屬品並原料
自家特製 革座布團
森川廣松商店
大阪市南區長堀橋筋一丁目五
電話南四六五番
振替大阪三四九七三番

專賣特許
洗ッテ縮マヌバースモメリヤス
TRADE MARK KOREDA Specially Made Sanitaly Under Wear
三大特長
1 洗ッテ縮マヌ毛メリヤス
2 傷ム個所ハ二重織
3 色ハ特別堅イ染

高級毛綿メリヤス
手袋靴下
毛糸加工品
卸商
大阪市東區瓦町五丁目五二番地
コレダ印メリヤス製品發賣元
卸商 要藏商店
電話本局二六七一番
振替口座大阪五五四二〇番

骨肉の喪を秘して 劍を拔いた鬼隊長

山海關守備隊の落合少佐は 出征哀話の主人公

【東京四日發】萬里の長城の發端「天下第一關」を背景に民國北の大城山海關一帶の正月氣分は凄じい砲煙の巷と化した、何百名と云ふ寡兵數は支那兵とは言へ嚴長陛下でも精鋭を誇る何柱國軍二萬と稱せられ兵營を接して英國、伊國の兩駐屯軍監視の裡に火蓋を切つた時の我が守備隊北海道健兒の決意こそ悲壯其のものであつた、殊に滿支國境の最先端に「大日本山海關守備隊」の名と責任を一身に負ふ隊長落合甚九郎少佐よく突發事件に善處し其の一戰に於て早くも股肱の部下兒玉中尉を失ひ乍ら勇戰に奮戰して學良軍を制壓しつゝある行動は今軍部の稱讃の的になつてゐる、少佐は大正三年陸軍士官學校を卒へ少尉に任ぜられ宇都宮聯隊を振出しに十三年中尉に陸進疲苦勉勵陸大一番卒業士官學校教官に任じ更に北京の支那陸軍士官學校の教官に招聘され永い間教鞭を執つたので今回正面衝突をして居る學良の少壯參謀は殆ど少佐の訓育を受けたもので運命の皮肉なるのみならず圓滿高潔な少佐の人格を慕ひ最近少佐居室の机上には彼等から贈られた草花が香り珍味の山島が室内に包まれて居た北京士官學校から旭川第○師團參謀に榮轉滿洲事變勃發と共に輿論喚起の重大なるを主張して○師團内に新聞班を創設し事件に關する輿論の喚起と統一、北滿濟防宣傳に絶大の貢獻をなし陸軍の首腦部でも「落合さへあれば北海道の軍民の提携は完全」と稱歎せしむるに至つた、昨年三月山海關守備隊交代に當り特に北海道から拔擢されて守備隊長に榮轉今日に及んだものなるも、出征の門出に當り不幸母堂が急死し未だ上陸もせぬ船中に於て仙臺步兵聯隊旗手なりし愛弟の死の報に接し少佐は悲壯にも骨肉二の喪を胸深く秘して渡支したと云ふ軍國が生んだ出征哀話の主人公である、少佐は元來鉛筆日支親善を主唱して來た人だけに東北軍の無禮な挑戰にも今日まで常に激發する感情を押へて隱忍を重ね内地の友人に送つて來る手紙にも常に「劍を拔くは最後だ其の時は自分の死だ」と極めて自重してゐた人だけに今回の奮起は餘程支那軍の暴戻が想像以上ならんと陸軍省や參謀本部の同僚がその心境を推察すると共に「あの物に動ぜず剛膽な彼ならば刀を拔いたらとことんまで凄味を見せるぞ」とその活躍ぶりを期待してゐる

新年宴會の御儀

【東京四日發】五日は御恒例の新年宴會當日に付き陛下には各皇族方を扈從し奉り正午豐明殿に出御遊ばされ内外重臣八百餘名を召され優渥なる勅語を賜ひ之に對し齋藤首相は群臣を代表し駐日ソウエート大使トロヤノフスキー氏は外國使臣を代表してそれぞれ奉答を終つて御宴を開かせられ一同に酒饌を賜る筈である

東部線の討伐隊 前進を繼續

各匪軍の士氣沮喪

【新京電話】東部線方面地區討伐隊第○○團の輸送は鐵路側の厚意ある協力により極めて圓滑に實施されつゝある、第○○團は二日夜半、穆稜驛に集結を完了し以後逐次前進を繼續中である、敵は大なる抵抗をも試みず、王德林は東寧方面に退却した、一部はボグラ方面に退却したボグラ方面の匪軍は既に歸順の意を表し、その軍使は二日夜太平嶺に到着した、王德林は東寧に、丁超は富錦に居る模樣であるが匪軍の士氣は一向上つてゐない、東部本線は幸ひに破壞を免れたるも、匪軍は退却に際し小城子北方二キロの鐵橋を燒却し約四十輛の貨車を脫線せしめ、三頭河子の南方にはレール、枕木を約二百米突の間はづしてあつた

敗殘兵擊退

【ハルビン特電四日發】二十九日朝蘇炳文の敗殘兵成吉思汗に來襲したので遠藤部隊が討伐に向つたが一日午後六時また復オフリウコウに機關銃二を有する敗殘兵千五百來襲、交戰二時間の後擊退したが敵の遺棄死體二百、機關銃二その他を鹵獲、わが損害戰死軍曹以下四、負傷兵十二

飛行機から 祝賀の傳單

【奉天電話】錦州縣における匪賊剿滅後の祝賀に、新京より多數の傳單を飛行機に載せこれを撒行し上空より撒布し、王道善政の本義を宣傳すると

小泉、大谷 兩聯隊凱旋

【廣島四日發】輝かしき凱旋のトツプを切る小泉聯隊長麾下の新發田步兵十六聯隊、大谷聯隊長麾下の仙臺野砲第二聯隊本部及び第二大隊工兵の一部は輸送指揮官の將兵を乘せた昌仁丸、宇品丸は四日午前八時宇品港に入港、午前九時より正午にかけ續々上陸二宮五師團司令官三宅運輸部長在鄉軍人分會員廣島市長等一般の出迎へ裡に運輸部構内廣島市商工會議所共同主催の大歡迎會に臨み廣島市内に宿泊五日朝から軍用列車で一路原隊へ向ふ筈

新興新京の 發展には驚いた

鏡泊學園は雪解け頃開始 堀切國士館大學教授離連

滿洲來與地視察中であつた國士館大學教授堀切善次氏は四日出帆はいかる丸で一應歸京したが船中觀察談を語る

一番驚いたのは中央銀行の活潑な有樣で保護金の如きも豐富におさめられ基礎ががつちりしてゐるのを見て安心した政府方面でも財政の確立には特に熱心な樣で結構な事だ新京のこの立派な成育ぶりは世界史上例のない事でトルコのアンゴラが十年前ケマルパシャの手によつて新興されたに彷彿たるものがあるが更に光彩陸離たるものがある小磯參謀長駒井顧問等にも面接出來たがいづれも懸命な努力されてゐる樣子がありありと解つてうれしかつた、例の鏡泊學園は雪解けの頃より開始するそして獨特の移民の實をあげる最初の學園收容人員は約三百名だ、それ等の人々によつて今迄の無制限なその間題にしない物々交換時代のあの經濟組織に返つて滿蒙の地を開拓するつもりだそれには內地の資本をもつとドシ〳〵入れれば駄目だ、目下の移民じやなく農民だ、もつと國家の大きな力をバックにした移民でなくては駄目だと思ふ

さらに十七八日頃再度來滿すると

多門○團 廣島上陸

【廣島四日發】多門○團司令部他○○聯隊の一部及び特殊部隊の東北健兒は滿洲航で三日夜似ノ島着、逸る心を押さへて同夜船中に一泊し上陸前の一夜を送つたが今暁七時から愈々上陸開始輕快な微笑を受け十時過ぎ赫々たる武勳輝く多門將軍は多數幕僚を隨へて上陸、何たる颯爽たる勇姿だらう、待ち構へた官民、關東軍參謀長だりし現宇品運輸部長三宅中將は感激に溢れる無言の握手をかはす、斯くて九時頃上陸終了、同夜廣島に分宿六日午前五時八分及び九時拾七分發で原隊に向ふ筈である

古書から引揚船

三百二十四年前の慶長十二年十二月銀二千六百貫、白糸二萬四千貫、金の鎖輪、レラ羅はく布等の金銀財寶を積んだまゝ有馬修理太夫の軍勢に燒き打ちされ長崎港口高鉾島沖合で沈沒したと古書にあるといふポルトガル船神母號の引揚願が潜水業者岸本松造氏から長崎縣當局に提出された。同船は支那、佛領印度支那等と交易したともいはれてゐるが、縣當局では、最近沈沒船引揚願が頻發するのに鑑み愼重なる態度をとつて引揚許可を保留してゐる。

柔術の國際化

講道館の嘉納治五郎氏が先生で生徒は駐日英大使夫妻、米大使夫妻、令嬢メエリーさんとそのお友達、ルーマニヤ代理公使夫妻、それから熱心な柔道研究家ミセス・フラワー女史等で、最近小石川下富坂町講道館道場で柔道の實地講習を受けてゐるが、七十餘歲の老先生の手にかゝれば六尺豐かの大男も赤子のやうに手玉に取られるのを見て、柔道極致の美技に生徒一同恍惚としてゐる。ミセス・フラワー女史は五十七歲のお婆さんだが、元氣に飛出して先生から一通りの型を教はつた。同女史は昨年十月來朝目下柔道の教科書を執筆中であるが、今春歸米して、各地の小中學校で柔道の實際教授に當るのだとすばらしい鼻息である

芦原將軍の迎春

松澤病院の主で八十五の春を迎へ、同院に五十六年も入院の記錄保持者芦原金次郎將軍の昭和八年正月の樣子を承るに、元旦は午前一時より七時の間に勝手に御起床、御愛猫にキツスを賜ひ、特別御賞用の洗面器に家來（將軍はそう思つてゐる）に命じて湯を服させて御洗顏、終つて醫師に引見を許され、在院患者男女一千人と共に元旦から三日までは毎日雜煮や、紅蒲ぼこ玉子燒き、鯣の濱燒きとん〳〵等のお口取を御賞味になるのであるが、將軍は他の患者と同じ口取だと御異議を申立てられるので御膳も特に大きいのをつける。將軍は仁慈の御心厚く鯣の骨は肉つきのまゝ御愛猫の子孫ども十二匹へおさげになる。世に呪はれた同院患者一千名に今も尚錚々として號令する老將軍に榮光あれ。

電氣ドル本位制

「電氣ドル本位制」といふ珍説が現れて流石のヤンキー達も度膽を拔かれたといふ話。提唱者はノートン博士、キロワツト時の電氣の生產費は過去の經驗から五年間は殆ど變動がないのでキロワツト時を本位にした貨幣制度は五年に一度評價へすればよいと、いふのがこの説の骨子であつて、電氣會社は大藏省に一定のキロワツト時の電氣を支拂ふといふ前提の下に大藏省より電氣ドル紙幣を渡すのであつて、この紙幣が電氣會社を通じて、現行の紙幣や手形等と同樣に市場に使はれるのであつてこの説では四十キロワツト時を電氣ドルの單位にしてゐる。

四はれの身となり 建國の由來を說く

四百五十名の匪賊遂に歸順 成澤參事官の功績

【遼陽電話】遼陽縣成澤參事官は客臘十一日三角地帶の掃匪と政治工作のため楊警備隊長らと同行中深く敵地に侵入し軸鑪溝附近において有力なる匪賊團に包圍され刀折れ矢つき遂に囚はれの身となり一時生死の程も危ぶまれてゐたが氏は頭目らに滿洲建國の由來と東洋平和保全の必要な所以並に西洋人と東洋人の立場といつたやうな事柄につき二晝夜に亘り諄々說明した結果、同氏の護衞に當つてゐた數名の頭目は氏の說明を諒解して四百五十名の部下と共に誠意を披瀝して歸順を申し出たので二十九日出發、三十一日午前五時錦州の部隊に入城、上田○○隊長に開順して事の顛末を報告し二日午前五時鐵道のトラックに便乘、軸線を出發、午後七時海城に到着、午後十時半遼陽に歸着したと、同夜は外事官から記者團と會見、前後の事情を報告するところがあつたが氏が囚はれの身でありながら政治工作に成功四百五十名を歸順せしめたことについては滿洲國の政治史を飾るに足るものがあると稱されてゐる、同夜副參事、木內屬官、長谷部○團指揮官が主人役となり完井警察局長及び記者團を玉屋に招き自祝の宴を催した

奉天驛の階段に 強力な爆彈

學良の便衣隊が持込んだか

【奉天電話】四日午後六時五分頃奉天驛構内驛長事務室前從業員出入口に通ずる階段に嚴重に裝置した目方一貫五百匁の強力な爆彈が混雜に紛れ何者かの手で持ち込まれてあるのを保員が發見した右は學良便衣隊の所爲らしく幸ひ不發に終つたが同夜九時奉天驛發列車で長谷部○團が内地へ凱旋せんとする夜でもありまた山海關事件で極度に緊張してゐる折柄とてこの爆彈事件は在滿軍部で重大視し犯人逮捕のため直に非常線が張られた

全滿中等校ア イスホッケー

【奉天電話】六日午前九時より滿鐵リンクにおいて開催される第二回全滿洲中等學校アイスホッケーに參加する學校は安東中學、奉天中學、新京商業の三校である

アイスホッケー戰

五日午前十時から中央公園テニスコートの新リンクで大連滿鐵對大連醫院のアイスホッケー戰を擧行

苦力の悶死

吉林の山奧で苦力として働き稼いで五十餘元を儲けたので樂しい正月を生れ故鄉山東省で送らうと遂に四日午前八時着列車で來連頭淡漾たが六番バースの前でその喜びも何處へやら遂に心臟まひを起し悶死した

五百圓寄附

市內都通大信洋行專務取締役石田榮造氏は此度病氣全快を祝し意義ある滿洲における女子教育運動の意味を以て大連市嶺前町双葉學院へ金五百圓也を寄附した

南滿工專軍敗る

全國ラグビー準優勝

【大阪特電四日發】大軌花園競技場で擧行の全國高專ラグビー蹴球大會に出場した滿洲代表南滿工專軍は二日の一回戰で朝鮮代表京城高商軍を五三對零（前半二三對○、後半三○對○）で破り大勝したが四日早稻田高等學院との準決勝で敗戰し三八對四（前半一〇對○、後半二八對四）で惜敗した

なほ同じく三日阪神甲子園運動場で擧行の全國中等學校ラグビー大會に滿洲代表として出場した鞍山中學軍は九州代表福岡中學との一戰に八對五（前半三對○、後半五對五）で惜敗した

嚴寒を冒して 匪賊を追擊

皇軍磨刀石を占據

【新京電話】昨年二月以來ハルビンを追はれてより吉林省東方に在る李杜、丁超、王德林討伐のため第○○團は元旦行動を起したが先遣部隊は三十一日零下三十餘度の嚴寒を冒して敵陣に迫り午前六時磨刀石を占據した、わが裝甲列車は代馬溝に出動し敵は代馬溝のトンネルを爆破の裝置を施せるもこれを果さず死體百三十を遺棄して逃走した、この戰爭におけるわが戰死一名、負傷十四名を出し穆稜附近の匪賊六百も東方面に退却したがわが軍は續いてこれを急追中である

陣中文藝

兵士「ホーム」の一日

山本竹芳

十二月十六日正午よりハルビン新市街滿鐵俱樂部內兵士「ホーム」で催されたハルビン聯合婦人會主催の慰安會に出席しました在哈各部隊の下士官以上で來會する者百二三十名の多きに達しました「すし」嗜物、果物等の御馳走があつて後、各人に紙片を三枚宛渡されました、そして主催者側の一婦人が立ち上つて第一の紙には本人の氏名を書いて下さい、第二の紙には場所（例へば兵士「ホーム」とか、ミルレル兵營の樣に）を書いて下さい、第三の紙には何々をしたといふことを成るだけ奇拔な文句で書いて下さい、との事で一同顏を捻つて苦心慘憺の末、係の人に差し出しました

すると三人の婦人が舞臺に立つてA婦人は名前ばかり、B婦人は場所ばかりC婦人は實施事項ばかりを持つて良く混ぜ合はせた後一婦人が「この通り混ぜ合はせたので名前、場所、實施事項の順に讀み上げますから名前を呼ばれた人は立つて下さい」といひ終るや一同面白がつてワーツと歡聲をあげて拍手喝采しました、座の靜まるのを待つて聲高々と讀み上げられました

「××主計殿」聲に應じてテレ臭さうに立ち上がると「兵士「ホーム」で」「○○しました」どつと起る笑聲と拍手に赤くなつた頭に手をやつて擲り臭さうに腰を下されました

「××中尉殿」「オーイ」と云つて立つた耳元へ「ハルビンの街を歩き乍ら」「ワイフの事を想ひました」イヨー違ひなし、ワツハ、、、、パチ〳〵〳〵破れるやうな騷ぎです

次に「○○少尉殿は、風呂の中で、三度逆立ちをしました」

「△△大尉さんは、飛行機の中で、ダンスをしました」等は未だ優しい方で「××軍曹殿は、便所の中で、捧げ銃をしました」には一同笑ひ崩れて腹が痛くなりました

こんな調子で次から次へとお腹の皮をよらすやうな名句、迷句が飛び出します、本日第一の傑作は「○○さんは、將校集會所で×野さんと夫婦になりました」これには一同「兵士「ホーム」も引つくり返るやうな騷ぎで、何時までも何時までも歡聲が鳴りやみませんでした、故意か偶然か×野さんは聲高々と讀み上げてゐた三婦人の中の一人だつたのです、誰の書かれた名句か知りませんが、少し念が入り過ぎてゐて氣の毒に感じました

斯くて罪のない遊戲で音樂も盛んな裡に終りを告げて、後は餘興として可愛らしいお孃さん二人の舞ひ、夫人達に伴れ添へた諸孃、長谷川某氏の獨唱など盛り澤山の後午後四時前一同は拍手して散會しました、明け暮れ殺伐な無味乾燥な生活の我々軍人に取つて眞に有難い時間を割いて心から慰問して下さいましたハルビン聯合婦人會の皆々樣に厚く御禮申し上げます

陣中隨錄

岡倉寧園生

滿洲國の成立を見たる今日、事新らしく軍の行動を云々するのも如何かと思はれるが、兎に角突發事件の後、わが在滿各部隊は、滿洲國成立の所以とその主義主張とに共鳴し、同胞の保護の任に當り、恐懼能く努力奮鬪して來たのである。それは、たとへ如何なる困難があらうとも、等の事實は何に言つても純眞なる滿洲國の成立を期し、眞に世界の平和の偶像たらしむるべく、正義に反する何物をも排擊し、以ては滿洲のためユートピア建設に邁進する事に歸せねばならぬ。

安樂椅子

四日は滿鐵の御用始め、勤務とは名のみで出勤簿に判を捺してそれでおしまひ、仕事だが吉例によつて三百の婦人社員が振袖の盛裝で出勤する日とて本社の廊下はまるで金屛風でも見るやうな華やかさ

◇

平生は洋裝が多いが、流石に今日だけは振袖で、こゝに桃割れ高島田が多かつたのは、ファッショ日本の復興氣分の現れか？

◇

その日本髷が入れ替りたち替り「新年おめでたう」と挨拶に來るのを眺めながら、若年社員たちは「毎日あの恰好で勤務してくれたら能率も上るがな」

◇

十一時になると全社員ほとんど退社し、氣を利かした暖房係はスチームを冷くしたが、總務部長はじめ各重役揃つて新年宴會を開き中食も摂らずに午後まで續行

◇

遠いのには慣れてゐる守衛や重役付きの給仕、タイピストその他の若い連中も今日ばかりはむづ〳〵して廊下に集まり「これだから重役にはなりたくはない」

第二十回決算報告（昭和七年下半期）

貸借對照表

	圓
資本金	三、〇〇〇、〇〇〇●〇〇
準備積立金	一〇、〇〇〇●〇〇
未拂及預り金	五三、一六七●六八
滿洲紡績株式會社勘定	六〇八、〇三九●五四
前期繰越金	五三、九三〇●三一
當期純益金	五〇、八〇四●七九
貸方計	三、七七六、〇三一●六三
未拂込株金	一、五〇〇、〇〇〇●〇〇
地所建物機械什器	一、六九〇、六七七●六一
原棉製綿仕掛物	三六八、四九二●四一
製綿賣掛金	一四八、三二〇●五五
假出金未收入金	一〇、三〇二●九三
工場及寄宿舍用品	一一、六〇六●三三
銀行預金現金	一六、一三七●七九
借方計	三、七七六、〇三一●六三
利益金處分	
當期利益金	五〇、八〇四●七九
前期繰越金	五三、九三〇●三一
計	一〇四、七三五●一〇
內	圓
固定財產減價償却金	三〇、〇〇〇●〇〇
役員賞與金	四、二五〇●〇〇
準備積立金	一〇、〇〇〇●〇〇
株主配當金（年五分）	三七、五〇〇●〇〇
後期繰越金	二二、九八五●一〇

關東州周水子會周家屯　滿洲紡績株式會社

福原トミ子　居所電報又は電話せよ、皆心配中　大連　森

ダンサー養成
□相當期間養成ノ上當ホール專屬トシテ採用ス
□十七歲ヨリ二十五歲迄ノ日本人女子
□申込 一月十日迄
ダンサー招聘
□十五名限り
□申込 昭和八年一月十日迄
□採用決定 一月二十日
□申込所 大連市聖德街三ノ七七（榮太郎書店トナリ）
專屬教師 尾崎豐三
以上希望の向は履歷書持參本人直接申込ありたし
・ペロケ・ダンスホール

滿洲視察とハルビン
北興ホテル
電話四八三八番
哈爾濱埠頭區外國頭道街

洋服
品と技術は最高級
お召し心地はゆるやかにしつくりと
大連 連鎖街 銀座通
丁子屋洋服店
電話 六六二七番

人力車乘用馬車改正賃金表

普通賃金

人力車	一區間（直線十丁以內）	金七錢
同	二區間（直線二十丁以內）	金十四錢
同	三區間（直線三十丁以內）	金二十錢
乘用馬車	一區間（直線十丁以內）	金十四錢
同	二區間（直線二十丁以內）	金二十八錢
同	三區間（直線三十丁以內）	金四十錢

但し四區以上に亘る場合は一區に付人力車金五錢乘用馬車金十錢を加算するものとす

特別賃金　雨雪天、深夜（夜間十二時後）普通賃金の二割增 手荷物携帶は普通賃金の倍額とす 行列用の賃金は普通賃金の倍額とす

雇切賃金	人力車	一日雇切（十時間）	金一圓四十錢
	同	半日雇切（五時間）	金七十錢
	乘用馬車	一日雇切（十時間）	金二圓八十錢
	同	半日雇切（五時間）	金一圓四十錢
客待賃金	人力車	三十分間	金七錢
	乘用馬車	三十分間	金十四錢

昭和七年十二月二十日認可

△區間の距離は乘車地點と下車地點を地圖（六千分の一市街圖）直線六寸（曲尺）が十丁であります故に道路の都合で迂廻する場合は實測十丁餘になりましても一區でありますが乘客の都合で行路の變更を要求されたる場合は其の迂廻距離を加算致します
△又乘車區數の不分明の場合は最寄警察官吏派出所又は當組合へ御問合せ下さい
△車夫馭者にて不都合の行爲ありました場合又は車上に御忘れ物を爲されし時は電話七〇三八番（組合事務所）へ車番號を以て御通報下さい

大連人力車乘用馬車組合　電話七〇三八番

ハクキンカイロ

定價一円・一円半
大阪 朝 美 商會

木炭の御用は
電話へ 五七二〇番 四四一二番
ワカサ町四六 福永洋行
（御用途に依り最適當の品を御撰定申上ます）

大阪每日新聞社長、東京日日新聞社長貴族院議員從四位勳一等本山彥一氏追悼會ヲ一月六日午後三時攝津町大聖寺ニ於テ執行致候間有志ノ方ハ御來會御燒香被成下度候

高田友吉　伍堂卓雄
瓜谷長造　長谷川吉次
相生由太郎　首藤定
岡野勇　松山忠二郎
實性確成　加茂貞次郎
山縣稔　金子秀三

母タツ儀老病の處昨四日午後二時八十六歲の高齡を以て永眠致候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而葬儀は途中葬列を廢し本日午後三時聖德街齋場に於て相營み申候
昭和八年一月五日
大連市千草町一三一番地
男　中尾八彌
親戚友人一同

海と空と（72）

高杉晋一郎作　橋本清史畫

秋來る（二）

アパートの窓から月が流れ込んでゐた。

寢臺の斜上から月光は白いシーツを青く色どつて靜かだつた。枕もとに髮をたわ／＼と波うたせたま、ボールは闇の中で眼を見開いてゐた。シーツの上では兩手をしつかりと組んでゐた。夜半の町に物音もなかつた。

……結局は私の身勝手なのだ、と彼女は思つた。今夜こそ彼女ははつきり逸見を愛してゐた自分を知つたのだつた。夕刻やつて來て突然に自分に結婚を申込んで行つた逸見。それに直ぐには返答をしなかつた自分。自分はあの時何を考へてゐたらう。私は前から逸見さんを嫌ひではなかつた。逸見さんが私と結婚したがつてゐる事も知つてゐた。だから私には少しも驚きではなかつた。私のやうな孤兒を、私のやうな混血兒を誰があれほど眞劍に想つてくれやう。私は確に感謝してゐたのだ。勿體ないとさへ思つてゐたのだ。それだのに私はあの時返事をしやうとは思はなかつた。恥しいとか、逸見さんがまだよく解つてゐないとか云ふのではなかつた。恥しいなどと云ふ事は私はもう通り越してゐる。私はあばずれかも知れない。あばずれだから私には逸見さんが子供つぽく頼りなく思はれたのだらう然し私が返事をしなかつたのはそれだけの理由ではなかつたのだ。頼りなくは思つても私が充分逸見さんに感謝もし好きでもあつた事は本當なのだから。だのに私は默つてゐた。返事を延ばした。その理由を私は自分でもはつきり知つてはゐなかつたのだ。……それがあの時、何と恐ろしかつたのだらう。いや怒つたのだ、いや悲しかつたのだ、いや何も分らなくなつたのだ。私は泣いたぢやないか、何を泣いたんだらう、理由なんか無かつたのだ。喉ぐつと突き溢れて來た涙を押へ切れなかつたのだ悲しかつたのか、いや私は矢張怒つてゐたのだ。

……ぐるでやつてゐたんだな、と思つたのだ。さう思つた瞬間からもう私は何が何だか分らなかつたのだ。何がぐるなのだらう。何故あんな考へ方をしたのだらう。結婚の申込みにぐるなんて考へ方があるだらうか。けれど私はあの時確にさう思つたのだ。あの人が、あの人が知つてゐて申込ましたのだと思つたら私はもう耐へられなかつたのだ。他の人だつたら私は決してあんな事は思はなかつただらう。私は、さうだ、私は初めてあの人をどう思つてゐたのか自分ではつきり分つたのだ。さうしてあの人が私をどう思つてゐたかも分つたのだ。私はあの人を愛してゐた。あの人は私を……輕蔑してゐたのだ。あの人は私と逸見さんを一緒にしたりする事に面白がつて笑つた。

……ボールは枕の上で微に頰を歪めて笑つた。

……けれどこれはあたりまへの事だ。私が生意氣な望みを抱いたりしてゐたい、報ひだらう。私はあんなブルジョアのあんな……いや矢張私はあの人を罵れない。罵る事は嘘なのだ。あの人は何も私に對してしたわけではない。唯私の氣持を知らなかつただけだ。それを私は怒つてゐたのだ。私の身勝手なのだ。いや私は怒れなかつたぢやないか、私はすぐがつくりとして靜かになつて了つた。さうして私は悲しかつた。涙が出て來たのもその時だ……ふん、何を泣いてるんだい、さう思つた、此方獨りの事ぢやないか、さうして私は踊つた……。

逸見さんも孤兒、私も孤兒、お互に貧しい生活をお互に援けて生きて行く事は必度二人を堅く結びつけるだらう。どちらがどちらに頼るのでもない、何を恩に着せるでも着せられるでもなしに結婚出來る二人だ。私にこんない、相手はさうあるものではないのだ。環境の一致それが大切なのだ若し私が裏さんを愛してでもしやうものならさうして裏さんが私を愛して異れる事があつたとしたら、裏さんの家庭は私達の前に城壁のやうに邪魔になつたゞらう……。

彼女は輾々と寢返りを打ちながら一夜を曉までも考へ續けた。

柳壇

『鷄』　高橋月南選

應募者一四三名
句數一〇七二句

撫順　松本　十町
占領の朝などこかで鷄の聲
恩給があつてのどかに鷄さゐる
昌圖　楠岡　嶺風
匪賊團豚と鷄喰ひつくし
野菜畑隣りの鷄を持てあまし
大連　林　子木
鷄勝どきも東天紅をつるぐ鷄
旅順　久保田三彦
雄鷄は鬪合ひに負けても鬨をあげ
大連　織木　香仙
曉をつげてわが世の春となり
大連　間地純之介
鷄は三千年のさきをつげ
新京　河野　鬼笑
空腹を忘れ親鷄雛を呼び
小倉　中村士太郎
大同も二つになつて今朝の鷄
大連　猿渡　萬里
年賀狀十二年目に鷄をかき
大連　間地　樹郎
ビルディング鷄鳴聞けぬ今朝の春
京城　樋村まさ春
初鷄へ母まで襷掛けてゐる
大連　外村　武夫
片言で鷄を呼び寄す祖父の膝
元朝の鷄小屋皆んな食傷し
大連　松添つれた
餌を拾ふ鷄の背にも初日影
奉天　紅　陽子
斷腸の思ひのやうに鷄は啼き
大連　小園　新生
滿蒙へ第二年目を鷄は告げ
大連　稲岡　雨默
日東の鷄鳴ジュネーヴまで響き
旅順　笹川　孤舟
鷄の一聲岩戸も開くなり
大連　闘燈　葉子
鷄は頸伸びるだけよく唄ひ
鞍山　年　一
勝鷄は王者のやうに羽根擴げ
大連　原　大隅
鷄百羽飼ふて退職準備なり
レグホンを飼ふ女房のアッパッパ
新義州　宮脇　思水
鷄鳴く多難な春を勵まされ
京城　中水れい果
初鷄の聲のかぎりを首のばし
大連　岡崎　骨保
一粒へ初鷄大地を伏拜み
初雪を蹴て雄鷄意氣昂し
青島　西田柿の家
鷄も皺ばいて出る童話劇
大連　松井　成美
鷄も昔は時の功勞者
東京　村澤　小莊
ひよつこが一羽足らなく米屋閉め
〇一羽何か喰つて別に逃げ
鞍山　梅　坊主
退職の月から續く養鷄書
大連　迹田　敏
酉年の初放送は鷄が鳴き
今宵又負けた碁盤へ鷄が鳴き
大連　宮木　彰子
初春の無事に軍鷄のあきたらず
洪水の屋根にひもじい鷄が鳴き
大連　廣瀨　重臣
養鷄をやる氣雜誌を借りて讀み
大連　渡邊登志枝
大空へ鷄羽ばたいて戀を呼び
滿洲　箱　八
先登は興安嶺に鷄を聽き
暁から希望の黎明をうたふ鷄
大連　鈴木　石陽
元旦へ一番鷄の晴れた聲
大連　松本比露美
レグホンの白さへ朝の陽があたり
猛り立つ軍鷄血みどろに負てゐず
東京　川村三古詩
鷄を追つて鳥眼の子が歸り
鷄鳴を脊に牛乳屋車く出る
大連　武田　白山
羽叩きもいつに嬉しい今朝の春
寄島　正木　琴舟
〇を飼ふて隣りと不和になり
カフェーで初鷄を聞く一人者
大連　高木　滿山
內地からはつきり鷄の初ラヂオ
繪心があつて試筆に鷄を描き
京城　津田髓月冠
鷄の尤を逃がれた羽結び
鷄舍から動きそめる模範村
鐵嶺　小川　柳風
軍鷄へ飲ませる水は手に掬び
大連　桐生　孔二
產褥を出た雌〇のかしましさ
裸ごり下げた親父の羽根だらけ
大連　宮本　素空
友情はとりの堅さも忘れてゐ
牝鷄へ分けるに惜しい餌があり
大連　渡邊　雨明
鳴き止んだ〇へ初刷ばたり落ち
鷄鳴へ地軸が廻る初日の出
大連　池田　青雨
牡鷄は女王のやうな型で居り
[illegible]しい橋を渡れば鷄が鳴き　大連　[illegible]　天來
[illegible]地追ひはなされた鷄がゐる
撫順　福井　天弓
母思ふ歩哨の耳へ鷄が啼き
鷄を呼ぶ母の姿へ老を知り
大連　赤井　一村
發飯へ親子鷄子鷄のランニング
初日の出泥家の屋根に鷄の聲
大連　楠　南柯
朗かに聞く鷄鳴の初詣り
旅順　吉川醉味丸
鷄を丸燒にする鐵かぶと
賣る方も買手も切羽の酉の市

海の正月

荻原井泉水

正月の海の見える橋で子の手をひく
元日の椿が咲いてゐるばかりで晝になる
海の彼方へ正月の日がはいる山脈
あざやかに夕の星となりて一つ
夜は暗い正月で涙の寄るポスト

新刊紹介

▲國勢グラフ（一月號）生產、消費、交易、物價、金融、財政、交通、通信、雜の部門に別れ附錄として列國々勢年鑑がある（定價四十錢、發行所東京市京橋第一相互館國勢社）
▲赤い鳥（二月號）定價三十錢、發行所東京市淀橋區西大久保一丁目四六一赤い鳥社
▲日本魂（新年號）定價三十五錢、發行所東京市京橋區新富町一丁目三番社地日本魂
▲植民（一月號）日本非常時局と海外發展（井上雅二）移民送金の激増に就て（北見次郎）海洋力の利用と海外發展（關根鶴峯）移植民界夜話（吉成澤士）植民面白讀本（永見七郎）特輯には伯國最近事情、新編者座談會、特別々册附錄として植民ガイドブック（發行所東京市麴町區下六番町五〇日本植民通信社定價五十錢）
▲新女性（一月號）西洋のお正月（森三千代）雪・正月・其他（矢田津世子）結婚解消問題（宮本敏吉）マッエフスカヤの二十日間（間庭梅子）滿洲デパートへ出發に際して（西山眞子）小說には藪蘭（美山津春子）濁流に喘ぐ（柳生芳水）化粧の時間（楠田匡介）（發行所東京市麴町區飯田町五ノ二新女性社定價二十錢）

けふの放送

大連 JQAK

一月五日
▲午前六時三十分　ラヂオ體操
▲同十時　新譜レコード
▲午後零時十分　ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後七時　ニュース
▲漫談「おもちや箱」白藤六郎
▲小唄（一）元日や（二）ほのぼのさ（三）春雨（四）春風が誘ふ香の（五）七福神（七）わしが思ひ（八）初出、唄田村てる枝、三味線大檢せん
▲長唄「狂獅子」長唄青陽會社中唄中島大人、三味線杵屋勝美乃同中村夫人
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK

一月五日午後六時三十分▲富本節「家櫻幾齡三番叟」淨瑠璃富本豐前、同豐都紫、三味線同都路、同豐美代、上調子同比路▲漫談（七時）「驅け出した話」徳川夢聲、伴奏指揮稿田宗吉▲浪花節（七時三十分）「新門辰五郎」木村友忠▲歌謠曲（八時）一、（イ）清元入館山くづし（ロ）伊豆の踊子（長田幹彦作詞、町田嘉章作曲）（ハ）なぎさ節（古調）唄市丸、三絃難鐡同千代、尺八雜子連中、二、（イ）別れの歌（下茂企畫部作詞、篠正男作曲）（ロ）安來小唄（時雨音羽作詞、大村孤章作曲）（ハ）紫時雨（佐藤宗之助作詞、佐々木紅華作曲）（ニ）鹿兒島小唄（西條八十作詞、中山晋平作曲）唄葛代三、伴奏三絃尺八ピアノ連中

極東の理想鄉　賀正　大連　新興滿洲國

石川良三郎
森川莊吉
若月太郎
伊藤正樹　大連市聖德街一、三四二
兒玉誠　衞生研究所
矢野靜哉
杉浦熊男　滿鐵鐵道工場
大連機械製作所
沙河口金融組合
西部大連料理店組合　電話九九七九番
沙河口飲食店業組合　電話九四〇五番
沙河口藥業組合　電話九四〇五番
沙河口中央通町內會
沙河口　食道樂　東庵　大眞壽　電話九八三三番
沙河口警察署長　三浦貞三
沙河口郵便局長　松尾勝三
沙河口驛長　佐藤榮越
合資會社　兒島組疊店　電話九〇二九番
沙河口市場
沙河口　酒造販賣　西鄉屋　電話九四〇九番
森勝太郎　電話九二一一番
大連市聖德街三丁目　上野藥局

火災生命保險　建築材料卸商　田崎建材合資會社　大連市若狹町四五　電話長四七一九番　振替大連二一〇番　電信略號（タ）（タサキ）

家具、室內裝飾、窓掛　天津絨氈、建築材料　リノリユーム類、ブラインド　品川洋行　本店　大連市敷島町三番地　電話六四五〇、二三七三番　支店　新京日本橋通五九番地　奉天浪速通十九番地

株式會社　南昌洋行大連支店　大連市山縣通八八　電話代表　六一一一番

輸出入商　營業所在地　田村商會本店　大連市山縣通七五番地　電話三九六五三番　沙河口大正通　電話九三九七番　旅順市乃木町　電話五一〇番　奉天浪速通　電話三四九〇番　新京商埠地大馬路　電話三九四九番

大連海運合資會社　代表社員　佐々木謙治郎　本店大連市大山通八五　電話五三六七番　荷扱所大連北大山通四　電話七〇六番

煖房器製作販賣　煖房衞生裝置工事請負　竹山商店　大連市山手町四　電話六五五三番　奉天支店　奉天松島町十二　電話四一三一番　新京支店　新京日本橋通七〇　電話二四九六番

製革、陸軍用達　豐田洋行　大連市北崗子三　電話五五八二番

福田硝子店　大連市浪速町七九　電話四三四〇　二一六三

建築材料販賣石炭　德和公司　大連市近江町二　電話六一八一番

ストーブ・ペーチカ商　山下卯之助　大連市監部通一二〇　電話二一六一六番

大連百貨店　大連市浪速町三丁目　電話四六五四番

坂本商店　大連市浪速町三丁目　電話三五七六番

大連石炭商組合　滿鐵特約販賣人
佐藤組　電話四八七八番
共同組　電話四三〇九番
鶴田號　電話六〇〇〇番
熾昌厚　電話四六七三番
宮崎商會　電話五三一九番
東華公司　電話五六四五番
東萊洋行　電話八四八四番
大宮組　電話五六六一番

大連綿糸布商組合（いろは順）
株式會社伊藤忠商事大連出張員　大連市山縣通一九三
日本棉花株式會社大連支店　大連市山縣通
東洋棉花株式會社大連支店　大連市山縣通
藤沼洋行　大連市伊紀町五七
株式會社大信洋行　大連市監部通
又一大連出張所　大連市山縣通二〇〇
上野洋行　大連市山縣通
株式會社丸永商店大連出張所　不破洋行　大連市山縣通
株式會社永順洋行　大連市大山通

大連海運業聯合會

東亞ペイント販賣店　羅紗、建築材料　雜貨直輸入商　合資會社加藤洋行大連支店　大連市紀伊町二十六番地　電話六一一五　六一一六番　奉天出張所　奉天千代田通八番地（電話二七二三番）　新京支店　新京日本橋通二五番地（電話三七三一番）

大連醫師會

株式會社大同洋紙店出張所　鴨綠江製紙株式會社製品　樺太工業株式會社製品　大日本人造肥料株式會社　一手販賣　特約店　本店　大阪市東區安土町二丁目　大連市山縣通百廿五番地　電話大連園八五八〇番

滿洲日報
（明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可）
發行人 鈴木…　編輯人…　印刷人…
大連市東公園町…　株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月金一圓二十錢

イシヤツ　不倒子　大連信濃町…

山海關事件對策 事態不擴大、局地解決
我當局出先官憲に訓電

【東京四日發】山海關事件に關し有田次官は四日午前外、陸、海當局と三日深更までに達した情報により對策を協議の結果
一、事態はこれ以上擴大せざる見込み立ちたるにより政府は**事變不擴大及び局地的解決の二方針**に基き善後處置を講ず
一、事件の責任は事變の發端、眞相並に支那側の計畫意圖を摘發して**責任の一切は支那にある事を闡明す**
との二方針を決定し、正午在滿、在支出先官憲に對し右訓電を發し萬遺憾なき善後措置を講ずる事となつた

【東京四日發】政府は事件不擴大の局地解決方針に決し、四日正午外務省より澤田帝國事務局長を通じ聯盟にその眞相に關し、三中全會の決議、北支の支那軍の移動情況、事件の原因經過、責任は一切支那に在ること、政府の不擴大局地解決方針を詳細陳述せる報告書を提出せしめた、なほ在外官憲にも通告した

支那軍戰備を整ふも 逆襲し來る模樣無し
當分現狀のまゝ推移か

【山海關にて相澤特派員四日發】山海關方面における狀況は一時小康の形である、後退した支那軍は依然戰備を整へつゝあるも再度奪回の襲擊は今の處なき模樣である、しかし我軍の要求に對しては未だ確答し來ないので現狀のまゝ推移するものと見らるゝ

南京の空氣惡化
蔣介石硬派に引ずらる

【上海四日發】蔣介石、宋子文、伍朝樞、孫科を始め各要人は本日の中央政治會議出席のため三日來續々南京に入京したが、宋子文、孫科等の態度は頗る强硬で、事態かくなる以上は中央としては極力學良を援助して武力抵抗を試みるほかなしと主張、比較的穩健なる蔣介石は局部的解決論者であるが過般の三中全體會議決議もあり、强硬論に引込まれる懼れあり、一般に事態は惡化しつゝある

排日貨徹底 密令內容

【南京四日發】確實な情報によれば南京政府は第三回中央全體會議の決議による排日貨の徹底のため各方面に最近左の命令を下した
一、新年より各通商港（殊に上海、廣東、廈門、汕頭）及び內地で大規模の排日貨及び檢査を行ひ日貨を發見せば速かに沒收處分に附すべし
二、日貨殊に砂糖、綿布、贅澤品の輸入を嚴禁すべし
三、各部における國民黨部は速かに抗日會を組織し各商店の日貨販賣を監視しこれをなす者を嚴懲すべし

積極方針を棄てず 山海關奪回を嚴命
學良、何柱國に對して

【天津四日發】學良の腹心萬福麟は學良の命を受け何柱國應援のため三日午前五時天津通過昌黎方面に向かつたとの確報あり、良學又は昌黎の何柱國に「兵力を集中して山海關を奪還すべし」との嚴命

我政局の動向
政友の態度如何で相當波瀾
然し議會は切拔けん

（1）
政局將來の動向を支配する重要な地位にある政友會が、鈴木總裁を中心に積極、消極の硬軟兩派が相對立して互に暗鬪を試み、鈴木總裁現在の手腕力量を以てしては果して將來黨內の完全なる統制を保持し得るか否かは極めて疑問視されてゐる、卽ち鈴木總裁個人には、將來の政局を眞に安定し、自黨の黨狀を如何に有利に指導する

かといふ點については、一黨の總裁として確固たる信念なく、只漫然たる西園寺公の意中を忖度して現下の非常時局に際し、政黨が自己の政權慾を滿足せんがための政爭は絕對に愼しみ、舉國一致して齋藤內閣を支持すべきである、若し今議會において政友會が前議會以上に反政府熱を煽り、ために政局が混亂し齋藤內閣が瓦解することがあつても、鈴木總裁に大命が降下せぬことは素よりのこと、政友會の政局

混亂の責任者となり、永久に政權から遠ざかるものであるから、從來政友會が齋藤內閣を支持した以上に、なほ一層實援に努むべきで、その際隱忍自重こそ現下の難局打開のため專心自重すべきで、その際政友會が政局を擔當することになるのである

となし、且つ各方面から集まる情報を信頼して又これを運用し、現在では大體政府の方針に向けて自重することに傾いてゐる、しかし鈴木總

裁直系ともいふべき鳩山文相を始め島田俊雄、松野鶴平、秦豐助及び故森恪氏一派の中堅組と、別系にある山本悌二郞、久原房之助氏等の一派は、それぞれ現內閣さへ打倒すれば政友會に政權が舞込むものと確信し、漸次硬化し盛んに暗中飛躍を試みてゐる、これと反對に高橋藏相、三土鐵相を始め岡崎邦輔、望月圭介、床次竹次郞、前田米藏氏等の所謂舊政友會系は、現下の非常時局を匡救するまでは現內閣を支持せねばならない、これが政黨に與へられた義務にして、政友會がこの際躍起になつて現內閣を倒しても、次の政權を掌握することの困難なるは勿論のこと、國民の信賴を一度裏切り

理由で、專ら自重論を唱へ所謂硬派に對抗してゐる、斷く黨內には硬軟兩派が互に對立してゐるとはいふもの、硬派の多くは鈴木總裁の直系にして、軟派の多くは或る意味で反鈴木派と見做されてゐる關係上、政局の前途が複雜化するに從つて、且つは鈴木總裁自ら總裁の立場から一日も速かに政權に接近せんと希望することは當然であり、また自己の純然たる一族郞黨が爭つて政權掌握の目的から、齋藤內閣打倒に猛進するにおいては、西園寺公の意中なりとするものゝ尊重し、如何に自重すべく決意してゐるとはいへ結局は所謂硬派に引ずられ反政府、齋藤內閣打倒へと必然の歸趨を來す恐れなしとは、政界人である以上誰も保障は出來ないのである

聯盟の無力 遺憾に堪へない
支那の信頼消失せんとす
駐英支那公使聲明

【ロンドン三日發】駐英支那公使郭泰祺は左の如き聲明書を發表した
日支紛爭解決に對し聯盟が無力なるは遺憾に堪へぬ、その結果支那は從來の方針を變更せねばならぬかも知れぬ、聯盟規約、不戰條約に對する支那の信頼はまさに消失せんとしてゐる、今や平和維持に各國が綜合的責任負擔の大戰後の方式の存續を決せねばならぬ時が來た、我等の忍耐は爆發點に達してゐる、我等は聯盟精神を有効に適用するに合理的進展のない限り我等の方針を確立せねばならぬ、日本の軍國主義者の足下に跪き降りまつてゐるならば聯盟には果して存在價値があらうか、從來機會は開かれる每に日本軍の前擊を持つて迎へられた、この傾向は今や北支に向つて動いてゐる（郭泰祺は郭公使）

壽府の空氣頗る緊張
事態がこの上更に惡化すれば
十九國會議繰上げん

【ジュネーヴ三日發】休日に眠りを潛めてゐたジュネーヴも山海關事件の勃發に眠りを醒まされ今や異常の關心を以てその推移を見守つてゐる、日本代表部は澤田帝國事務局長の手を通じ聯盟に對し「學良が昨年十一月二十日以來その軍隊を集中し山海關熱河方面に塹壕を掘り戰備を整へてゐる」旨通告したが戰鬪については何等報告してゐない、一方支那代表部は顧代表が日本攻擊の報告書の作成を急いでゐる、なほ事件更に惡化せば十九國會議は豫期さるゝよりも早く召集することになるかも知れぬと見てゐる

英米公使に調査要望 支那政府打電

【南京四日發】支那側は山海關事件につき列國の同情を得んとの常套手段により既報の如く聯盟に提訴すると共に外交部長羅文幹は昨日北平の英米公使館に電報し夫々山海關に調査員派遣されたい、その調査に關する限りの便利は適當にはかる旨通じた

米國務長官語らず

【ワシントン三日發】山海關日支兩軍衝突の報は三日朝國務省に達したが、國務長官スチムソンは右に關する記者團の質問に對し全く口を緘して問題回避の態度を示してゐる

佛各紙論調

【パリ三日發】山海關方面におけ

わが松岡代表の應答に頗る滿悅
ムツソリーニ伊首相

【ローマ三日發】松岡代表は三日夕刻ムツソリーニ首相を訪問し一時間に亘り會談したがムツソリーニ氏は滿洲問題につき忌憚なく語つたが、松岡代表のテキパキした應答にムツソリーニ氏は頗る滿悅の態に見えた

張學良の地位動搖
新政權運動表面化せん

【上海三日發】山海關の陷落によつて張學良の面目は丸潰れとなつたが、殊に失地回復、徹底抗日を叫んで國民の敵愾心を挑發すると共に、張學良虜めに狂奔して居た汪精衞一派が之によつて張學良軍の不甲斐無さを攻擊する絕好の材料を得た譯で、之を動機として張學良の地位に動搖を來すは必然で之と同時にかねて潛行的に行はれて居た新政權樹立運動が急速に表面化さんとする形勢にあり傳へられる段祺瑞擁立運動の如きも案外實現性があるのではないかと信ぜられてゐる

その甲斐もなく母堂の長逝に會ひ悲しみの餘りいだいて四日入港あめりか丸で歸滬、語る
多忙な際に私事で時日を費したのが殘念です、山海關事件はすべての情勢から見れば當然近く起きなければならぬ問題でした

要するに學良が目先が見えぬに惡あがきをするからいけないのだ、速やかに手をひいてしまへば好い、さもなければ學良の政治的生命はもうこれ切りだ、學良が外に對し突張れば突張る程破滅の一途を辿るのみだ、南京政府それ自身が學良をロボット視、眞實に彼に心服し同情してゐるものは恐らくないと思ふ、かつて吳佩孚が履んだ轍をまた學良が履みつゝあるのだ、今にして思へば楊宇霆の如き者が在世したらもつとすべての情勢に變化が起ると思ふ

學良の操縱する義勇軍自滅せん
山海關事件は藪蛇

【天津四日發】山海關事件は一段落となつたが、今後事態の推移如何にかゝはらず最も打擊を受けるは滿洲國に跳梁しつゝある義勇軍である、卽ち從來これらに對する武器彈藥の補充、增援隊の派遣等は主として山海關より九門口を經て熱河に達する經路をとつてゐたものが不可能となり、今後は高

口、古北口等よりする陸路運送より外なくその結果義勇軍の活動力は頓に低下すべしとみらる、而してこれは滿洲國治安維持上有利な結果となるは勿論、熱河問題解決に有利な結果となるものと期待される、抗日を名目に起てる學良が義勇軍を窮地に陷れる皮肉な結果となつた

北寧線の爆破を外交團重大視す
英佛の態度注目さる

【天津三日發】天津外交團は何柱國軍の北寧線爆破を重視し戰局今後の推移如何では日支雙方との空氣濃厚、而してこの事件の地理的性質上特に指導的地位にある英佛兩國が如何なる態度に出るかが頗る注目されてゐる

學良は愈よ斷末魔
太田秘書官談

滿洲國政府外交部總務司秘書官太田外世雄氏は母堂危篤の報に去る廿二日いそいで鄉里金澤に歸つたが

石河右岸に陣地構築

【天津四日發】山海關より敗退せる支那軍は石河の右岸何營から前七里堡一帶に陣地を占め、わが追擊に備へてゐる、なほ何柱國は北戴河附近の昌黎に在りて指揮し居る模樣である

天下の第一關も數時間にて陷落
列國武官も驚嘆す

【天津四日發】山海關は古來難攻不落の要害として知られ大正十三年吳佩孚がこの險に據り、張作霖の精兵を邀擊、交戰二旬にして陷落しなかつた程の要害であるが、我軍は迫擊砲や手榴彈を多數準備せる八千の支那軍の頑强なる抵抗に拘らず戰鬪開始後數時間でこれを奪取せるは驚嘆に値すると列國武官も驚異の眼を見張つてゐる

我憲兵の活躍

【天津四日發】天津駐屯軍參謀は山海關事件につき語る
山海關事件における各部隊の奮鬪はいふ迄もないが、同地の地理に精通せるわが憲兵分遣隊所長以下憲兵がわが部隊に協力し作戰に便ならしめ戰鬪終了後は城內殘敵掃蕩に活躍したのは殊勳である

其後判明した戰死將校

【天津四日發】軍司令部發表＝その後判明せる戰死將校氏名左の如し
步兵中尉　遠藤　幸道
同　藤林要次郞
なほ負傷者は將校二名、下士以下五十八名である

病院車輸送

【奉天電話】山海關における日支衝突のため六十名の重輕傷者を出したので、それらの人々を收容するため特別臨時病院車を四日午後四時奉天驛より輸送した

山海關支那人我軍を歡迎

【天津四日發】山海關占據のわが軍は敗殘兵掃蕩後各部隊を關東軍と協力鐵路の南北に警戒夜に入つたが、死の靜寂に一夜は明け蘇生の思ひの支那市民はわが軍を心から歡迎し鄰に何れもわが軍に歡然たる軍規に迎へてゐる

湯玉麟は中立的立場

【奉天電話】熱河承德に司令部を有する湯玉麟は于學忠軍の包圍にありて殆どその態度を監視されてゐる今のところ不明なるも大體において敵意を有せざるもの、如くたゞ學良の使嗾と于學忠に牽制されて本意ならずも中立的立場にある模樣である

月餘前から計畫的策動
不法な支那軍

四日、天津より入港した天潮丸乘客のもたらすところによると、山海關方面の情勢はつまびらかにする由もないが、同方面より避難民が平津に向つて雪崩れ込んでゐる、避難者の語るところによると我軍による支那側の損害は莫大なる見込みで、支那側が計畫的に策動したのは既に月餘前からで軍需品武器彈藥並びに軍隊の移駐を行つてゐたもので、三日午前中のみでも六七旅が軍用列車で動いてゐた由である、天津市中は目下のところ昨年の苦い經驗もあり積極的には手を出さぬが排日救國會邊りの潛行的運動がある程度で今のところ居留日本人は駐屯軍に絕對安全を保障されてゐる

陸軍省公表 山海關事件眞相

【東京三日發】山海關における日支兩軍衝突事件につき陸軍省公表左の如し
一、一月一日午後九時二十分頃山海關南門外、日本憲兵分遣所構內同分遣所長宿舍、奉山線山海關驛、日本軍鐵道監視所及び滿洲國々境警察隊附近に手榴彈を

軍司令部發表

【天津四日發】支那駐屯軍司令部發表＝秦皇島沖の驅逐艦○○よりの射擊は三日午後四時頃に至り中止された、陸上においては未だ兩軍の間に戰鬪行はれずその後支那側でも別に異狀を認めず我守備隊は驅逐艦と協力警備に任じてゐる

四日の初閣議 山海關事件報告

【東京四日發】政府は新春初閣議を四日午前十時十分より宮中東溜間で開會、齋藤首相以下出席（高橋藏相、岡田海相缺席）荒木陸相より山海關衝突の經過を報告し、內田外相より學良その他當局に對し出先官憲から事件の擴大せざるやう交涉せしめたる經過を述べ、鳩田次官同事件に對し海軍側の執りたる處置を報告同三十五分散會した、六日の閣議は取止め、十日の閣議は九日午前十時より開會することとなつた

旅順一中改稱

旅順第一中學校は曩に第二中學校が旅順高等公學校と改稱されたので今回旅順中學校と稱するに至る

勅選缺員四名

【東京四日發】勅選議員の缺員は三名のところ三日同議員內田嘉吉氏の逝去で四名となつた

訂正 四日夕刊第一面「旅順某所四日會見」陸戰隊活動云々の記事は陸軍部隊の誤りにつき訂正す

聯盟に眞相說明
わが外務當局の對策

【東京三日發】山海關日支衝突事件に關し外務省では陸軍側の情報並に在天津桑島總領事よりの報告により之が善後對策を講ずるため三日正午より有田次官、谷亞細亞局長、白鳥情報部長等參集協議するところあつたが、今回の事件は全く支那側の責任にあるに拘らず支那側が本事件を逆用して聯盟會議に提訴せんとする形勢も見えるので我政府は本件の原因並にその眞相を在壽府代表部に打電して列國に誤解なからしむるやう豫じめ說明する方法並に在留民の避難方法につき出先官憲に萬遺算なからしむるやう訓電を發する事など協議した

る日支兩軍衝突の報に對し、フランス各紙は比較的冷靜な態度を示し、日支事件に關し佛政府は飽迄これを聯盟に委ね聯盟により之が解決する態度を持續すべきだと主張してゐるが、社會黨機關紙ユーレール紙だけ例の如く日本に對し經濟封鎖を斷行し威嚇すべきだと力說してゐる

日支問題よりも不況對策が重大
最近のアメリカの實情
鶴見祐輔氏の歸朝談

【東京四日發】歐米各地を巡歷中であつた鶴見祐輔氏は新春初入船の秩父丸で三日午後橫濱着で歸朝したが、氏は語る
今度はアメリカより歐洲に永く居たがイギリスは現在保守黨の天下であるため對日感情は非常によい事を知つた、アメリカでは滿洲問題の結果、支那の市場からアメリカの勢力を一掃されはせぬかといふ事と、聯盟規約はケロッグ條約が破壞される事を懼れてゐたが、最近ではその危惧も漸次解消され一般民衆も日本の立場を諒解して來た、ルーズヴェルト大統領によつて更新される內閣の閣僚と思はるゝ人々も大體日本を諒解して居ること、三月を期してアメリカの外交方針は恐らく一變するやうに思はれる、アメリカの大問題は滿洲問題でなく不況の對策にある

投じ又小銃射擊を加へた者があつた、我守備隊は直ちに警戒配置につき支那側と協定「山海關南關に兵匪侵入せしため日本軍は南關の警備配置に着き居留民の保護と鐵道警備とに當る、之がため支那軍と衝突を避けるため南關における支那側の防備を撤退し南門は日本軍に於て處理する」を結び小康を保ちつゝあつた
二、一月二日午前十一時頃わが守備隊は該協定に基き、南門の處理に向はんとしたところ、支那軍は依然南門附近にあつて不法にも突如射擊を加へたので、兒玉中尉は戰死し外に數名の負傷者を出したこゝにおいてわが守備隊は自衞上已むなく之に應戰し午後三時三十分以後山海關附近の支那軍と戰鬪を惹起した、奉山線沿線にあつた關東軍の一部は之に增援した
三、右は目下張學良が盛んに兵を熱河省及び山海關に進め反滿抗日の行動に出でつゝある情況に鑑み支那側官憲が日本の國際的地位を不利ならしめんがため行つた計畫的挑戰であることが明瞭である

謹賀新年
連鎖商店事務所
本町通B區
電話二二一一九番

賀正
河又
信濃町　河又商店　電話四四六六、四九三〇番
醬油　味噌
沙河口　河又支店　電話九五〇八番

賀正
舊年中は格別の御引立に預り難有御禮申上ます
尙本年も不相變御用命の程偏に御願ひ申ます。
公認
關東陸軍御指定
滿鐵消費組合指定
大連土木建築購買組合指定
WATANABE. DRYCLEANING. CO.,
歐米最新式機械設備
本店廣島
渡邊ドライクリーニング大連支店
大連市淡路町四四番地（大廣場小學校前）
渡邊ドライクリーニング大連支店
電話四六九九番

謹賀新禧
輝く建國二年の春を迎へまして御芽出度う御座います
當店も昨年は非常なる好成績を得ました事は之れ偏に皆樣の後援と御引立の賜と深く感銘致す次第で御座います、謹で厚く〳〵御禮申上ます
本年は尙一層實質本位に大勉强致しますから御宴會は是非共當店に御下命の程伏て御願申ます
昭和八年正月元旦
大連市監部通（電話七七九六番）
いろは本店
主人敬白

開店披露 麻雀大會開催
豫て計畫中の麻雀倶樂部天牌が愈々其筋の御許しを得て生れ出でましたどうか皆樣の娛樂場として御利用の程御願申上げます尙開店披露の爲左記に依り大會を開催致しますから奮て御參加の程願上げます
日時　一月八日（日曜日）午後一時より
場所　當倶樂部（二葉町二番地）
會費　一圓二十錢（夕食附）
賞品　一等より十等迄
大連市二葉町二番地（越後町通り）
麻雀　天牌倶樂部
正留

時計蓄音器修理專門
大連伊勢町吉野町角
電話三四七五番
柴田工作所

社說

山海關事件と日滿支關係
必要なのは支那側の達觀

先月八日の山海關事件は、我裝甲列車が、突如支那軍より射撃されたのであつたが、支那側守備軍の第九旅長何柱國の謝罪により落着した。其時に、民國の謝罪、再び事件を起さぬ支那側の責任たる事、支那側將兵に對して將來を戒告する事、排日を取締る事、義勇軍を取締る事等が協定されたのであつた。然るに南京政府は之れを國際聯盟に持ち出して日本側の不當を鳴らした。蓋し何旅長より張學良に對する報告が曖昧なりしなる可く、隨つて張より南京政府に對する報告が眞を傳へなかつたものと思はる。支那では左樣な事は有り勝ちである。日本は一應國際聯盟に對して、此事件は既に地方的問題として、支那側の謝罪によりて解決したものなるを聲明し、何事もなく問題消滅となり、支那代表は少からず恥を掻いた。

◇

何柱國が以上の如く約束したに拘らず、去る一日には又もや之れと似た樣な事件が起つた。即ち山海關の日本憲兵分遣所、又憲兵分遣所長官舍に小銃が發射された。右の如く形勢甚だ險惡なるにより、我守備隊長は一小部隊を邦人居住區域たる南關に差遣して居留民の保護に當らしめ、一方我守備隊・長落合少佐は支那側の責任者劉參謀長と交渉して（何旅長は北平に赴き居る）右事件を平和に解決せん爲め、左の協定を爲した。

一、山海關南關には支那の兵匪侵入し居るを以て日本軍は南關警備配置に就き居留民の保護と鐵道警備とに當る

一、支那軍との衝突を避くる爲め南關にある支那側の防備を撤去し南門城壁上の支那軍を撤去せしめ、南門は日本軍で保持する

右の協定に從ひて我守備兵が二日午前十時過ぎ、南門に到らんとするや、支那軍はこの協約に背きて手榴彈と小銃彈とを我軍に加へた。是れによりて我軍已むを得ず應戰し、遂に戰鬪狀態を見るに至り、我軍山海關を占據した。蓋し我軍の豫期せざる所で、折角平和裡に處理せんとした守備隊長の苦心も水泡に歸したのは遺憾である。

◇

抑も山海關の日支兩國守備隊の間には久しき以前より圓滿ならざる空氣があつた。それは支那側の反日教育に原因するもので、支那兵は常に日本兵を輕侮してゐるからである。一昨年滿洲事變起つてからは、殊に兩國軍間の空氣は緊張する免れなかつた。しかも最近に於て、張學良が失地回復を唱へ、熱河省境に男兵を集結し、熱河省内にも義勇軍の根據地を作つて滿洲國討伐の氣勢を揚げ、或は北平に將領會議を開きて北支に三十萬の兵を集むと呼號し、特に先月事件の何柱國の態度軟弱なりしとて譴責を加へ、山海關方面の守備軍に對して特に反日氣風[illegible]下滿洲治安の任に當る日本軍は黑龍江省又は三角地帶其他の匪賊の討伐に從事し、山海關方面に配備す可き兵數の寡少なるを察して、或は一擧して關外に進出せんと企てたものであらうか。

◇

元來皇軍は滿洲國の治安恢復維持に寧日なく、國内の兵匪討伐に沒頭してゐる。日滿共同して先づ國内の内政を整頓し、支那に對しても平和的直接交渉によりて東洋の永遠和平の基礎を協定し、相携へて世界大平和の理想に進まんとしてゐる。然るに支那政府側にありては、此の[illegible]みて、永久抗日の決議を爲す。斯くの如き狀態にある間は、張學良は抗日運動を續けて、或は滿洲國内に於て兵匪を煽動し、或は熱河の湯玉麟を使嗾し、或は山海關方面に兵力を集結せざるを得ず。斯くの如くんば、滿洲國はその治安が常に脅かされ其の内政の改善が妨げられ、折角の努力も無駄になる。滿洲國並に之れと共存共榮の地位にある日本が之れを見て平然たり得ないのはいふまでもない。

◇

吾人が早くより、支那政府に望む所は、東洋の大局を達觀し[illegible]の爲めに、大悟一番する事にある。南京政府が此處に氣が附かぬ間は日支間の和平は到底望まれぬ。今度の山海關の事件は、此れにて落着くか、或は今後進展して如何の程度にまで至るかは、一に支那側の態度如何によるものであるが、事件の解決如何に拘らず、支那側が大局に善處する途を採らずして、徒らに妄動を續くるならば、日支、滿支間の不安定關係はいつまでも續き、隨つて此種の事件が續發するを免れないであらう。是れ吾人の最も恐るゝ所である。

溥儀執政きのふ武藤全權を訪問
新年祝賀の後歡談

【新京電話】大同二年の新春を迎へ元日は嚴肅なる式を擧行、二日武藤全權の訪問挨拶を受けた溥儀執政は四日午後六時全權新官邸に武藤大將を訪問し恒例新年の祝辭を述べ終つて晩餐を共にする處あつた、日本側よりは栗原顧問、小磯參謀長、岡村參謀副長その他幹部、執政府よりは中島諮議官、許寶衡氏等出席一時間半に亘り歡談を爲したが、執政は終始滿足氣に笑み湛へ、中島諮議通譯のもとに武藤全權と言葉を交し斯くて八時晩餐を終へ執政府に歸參した

四日の各市場

【東京四日發】インフレーション景氣に惠まれた新春四日の初立會各市場は山海關事件も擴大せずと見て豫想通り一般に平穩に立會ひ強調を示し其他市場も幾分高値だつた

奉取初立會

【奉天電話】奉天取引所の初立會は四日午前十時より開始、寄付一〇二元五〇、引値二、八〇高値三五〇、安値一、五〇出來高九十二萬三千圓

新春（水師營にて）大連市薩摩町關東館　野島辰郎

羅津港を鳥瞰して（二）
魅力ある自然の形勝
大陸と日本海を連結する最終端　理想的の呑吐港

かうした使命の羅津である。試みにその地勢の大要を略述すれば雄基を西南に距ること約十二粁、東方に長く諸處峰の支脈を曳く地峽に包まれ、殆んど正南に向つて展開した灣形である。灣の北部地域を中心とし右岸に沿ふて蒼坪、萬峴、新津、明津があり、左岸に間洞、間津及び羅津の諸小部落が點在する。羅津は地峽の南端中腹の丘麓にあつて、住民は以前から農漁業に從事する鮮人だ。羅津とはその附近の狹い入江をいふたらしいが、外海から最も近い灣口に位する故を以て、遂に灣全體の總稱に利用されるに至つた。灣の入口に斜に點在する小草島、大草島の二島嶼があるが、北部の小草島は二十二米突、南部の大草島は七十六米突の地高を有し、後者の面積は約三十萬坪、長さ約三千五百米突、幅最大部約二千米突といはれて居る。肝要なのはこの島嶼だ、地峽に擁せられた灣内は西方を海拔四百九十尺の保老地峰に蔽はれ、北部に丘陵を負ふて三方の風を防いでゐるが、南風の相當猛烈な日本海である。それを遮蔽するのは一に二島嶼の恩惠であらねばならぬ。處がこの小草島と地峽の間に珊瑚礁があつて、長さ約千四百米突、幅約四百米突の淺瀬を成してゐる。水深一尋乃至三尋、之を埋立つれば完全に灣内の安全を期し得るばかりか、新に二千五六百坪の陸地を利用し得るだらうとは、私が夙に專門家から耳にした所だ。小草島を限界とする水面の廣袤約三百萬坪、若し大草島の南端から安倉までの直線を加算すれば、優に七百萬坪以上に達するさうだ。問題は港市の生命たる陸地の廣狹にあつて、この點羅津の現狀は遺憾ながら十分とはいへぬ。最も平地の多いのは地域、蒼坪間の灣底だが、その邊水深比較的小で相當築港に勞費を要する。第一期工事がそれ以南から着手されると側聞するのは、蓋し當を得た方針であらう、それでも蒼坪から間津へかけて六十尺以下の隆起面を地均しすれば、優に二百萬坪の平地が得られ、蒼坪以南の西海岸埋立、又た羅津灣を中心とする東海岸を合算すれば、優に二百萬坪を得ること容易だといはれて居る。

◇

これは專門家でない私が、各方面の人々から與へられた材料の受賣りだ。この上素人論を云爲する必要はなく、又た事態は今後の經過に俟たねばならぬが、茲に一言したいのは羅津築港の現在及び將來に於ける影響である。その中最も著るしい豫想は、滿洲目下の大動脈たる滿鐵本線と大連とへの餘波だ。大連は私の第二の郷土であり、墳墓の地である。羅津建設が及ぼす影響を、最も深刻に考へさせられたのは、朝鮮では前述の雄基と淸津とであり、滿洲側では大連である。一時これに附隨して現在の繁榮を減殺されるだらうことを、この地商民に驚かせたのも無理でない。併し私は極以前から非常に樂觀說を有つて居る。それは未開の滿蒙が開發に伴ふて、各地の繁榮に導く現象を實見したからで、日本のやうな狹小な島國ならば兎に角、山野縱横に延亘し、大川巨流の八方に環流する大陸の呑吐港は、交通機能が增加すればするほど、各地共にその餘澤に均霑し得る。唯大體に於て系統組織を誤るべきでないが、この新組織へ基礎附くれば多々益々繁榮する。交通機能の競爭は免れぬが、さうした競爭それ自體が促す全般の進步は甚大である。吾滿鐵線と島鐵線との間に續行された運輸戰にしても、直言すればさうした種類の運輸戰その者が、未だ一般的に開發されて居らぬ證據だといへる。兎に角私は羅津を瞥見してその形勝と將來の發展とを祝福したが、之と同時に大連港が有する長所をも汎々痛感した。それを間接に推定すものに羅津築港の決定後、それが南北滿鐵道の各地に及ぼした現狀がある。

外交刷新の新機關
樞府もその實現に努力

【東京四日發】四日の樞府の定例本會議は倉富議長參內のため行はず、十一日初參集するが、外務省考査部新設に伴ふ勅令案について樞府も外交刷新の新機關設置を希望しをるため、政府原案の趣旨を見るも政府の趣旨に副ふべき新機關實現に努力することゝなつた

海運界は本年も活況持續か
南支向積取も大丈夫？

大連を主たる輸出港とし久しきに亘つて萎微振はなかつた海運界は滿洲事變の突發、圓爲替の暴落並に遞信省の船腹改善の助成案等の好材料に惠まれて、今や數年來嘗て現れなかつた活況を呈してゐる、換言すれば滿洲事變は結局滿蒙農産物の輸出港への搬出徑路に一變革を來したもので從來對歐重要貿易品の大豆及內地向豆粕は浦鹽、營口、安東の如きはその數量からみて前二者とは比較すべくもなかつた。然るに滿洲事變を轉機として東支鐵道の輸送能力が殆ど減殺されて、從來浦鹽へ出た東行貨物が必然的に南下し大連、營口を輸出港とするに至つた、又圓爲替の暴落は、日本の輸出貿易を有利に導き、旺盛ならしめた結果、大型日本船の遠洋出動を誘致したのである、かくして日本を中心とする海運市場に於ては船腹は著しく拂底し從來の二百萬噸より百三十萬噸に減少するに至つた、これと殆ど時を同じくして、從來の海運界不振の原因たる船腹の過剩にありとし、これが**救濟**のために、船舶素質改善助成案が實施せらるゝことになつた結果、不經濟船の整理が行はれて、益々船腹の減少を招來した、一方滿洲特産品は奮騰出廻り期に入りても何貨車の他線出動のために不足を告げ輸送能力も著るしく減殺さるゝことになつて大連港の輸出能力を極度に發揮することが出來なかつたが、前記の如く需給擡頭により、昨年末に於ては過去數年間にみざる活況を呈し、近海就航船腹の拂底と內外各地の近海の阪神豆粕運賃は數年間の平均六、七錢から一躍倍額の十三、四錢となり、歐洲向大豆運賃は平均二十シルから二十シルに**暴騰**の儘新春を迎へたのである、而して右の如き狀態は近き將來に於ても大變化を見るものとは思はれず、尠くとも今年の海運界は現在の活況を持續するものとみて差支へない、たとへば吉會線により輸送經路の如きも背後地の生産數量、輸送能力と港灣の設備が合致する迄には數年を要するとは明かであり、少くとも本年において影響を受けるが如きは極めて僅少であり、又浦鹽輸出が開始されてもその數量には激增を來すとは思はれないからである、只この間、一つの悲觀材料として、當業者が專らその成行を注視してゐるのは南支那向大量輸送契約が外國船によつて**締結**されたことで、その船腹は四十萬噸であるが、大部分が腹荷として滿洲特産物の積取りに割込むことが豫想される、但し爲替安といふ武器を有つ日本船との競爭に於ては何外國船には相當のハンデキヤツプがあるから割込船の影響も實質的にはさまで憂慮するとはないと觀測する向もある

新京新市街の區劃と道路
町名番地は本月決定

【新京電話】解氷期を待つて首都新京の新市街建設は愈々鍬入れ工事を行ふこととなつたが、現新京驛より中央通を南へ一直線に南嶺へ至る道路と、新京、孟家屯兩驛の中間八里庄に新築する新驛（驛名未決定）より東へ一直線に**中央通へ**直角に結ぶこの二つの道路が全市の二大幹線道路となるもので、この二大道路は最新式の三線道路として善美を極めることになつてゐる、大同廣場は直角點より幾分北方に位してゐるが、新舊兩市街を併合した新京の中央點は大體において大同廣場と大同廣場の南西に當る杏花村、即ち宏大壯麗を極むる淸朝式豪華版の執政府所在地の順天廣場とであるが、滿洲國の政治向き官衙は全部この大同、順天兩大廣場に集中して、一つの官衙廣場とされ、殊に兩廣場の中央には天を摩する獨立建國の大記念塔が永久建築法によつて飾られる計畫もある、新市街の町名番地については**本月中に**國都建設委員會を開催し決定の運びに至る筈だがこの新町名新番地決定に伴ひ舊市街にも幾多その變更を免れまいとされてゐる、なほ舊市街における數字町名即ち三馬路、四馬路等々は最も時代遲れの感があるのみならず、いろんな場合に間違ひ易い點もあるので、新市街には一切數字町名を廢し首都にふさはしい町名を考案しまた更に全市を五區乃至六區に分け何區何町何番地制を採用實施する模樣である、滿洲國政府大官の官邸は執政府外壁に建築の豫定だが、この外壁には禁衛兵兵舍も築造することになつてゐる、また市民に最も喜ばれ、而もその出現を待望されてゐる**國際競馬**場は新驛西北方市街の接續地に選定され、國營として豪壯な設備を加へられるが、この競馬場によつて鐵道西の市街も素晴らしい繁昌を見るであらうとされてゐる、斯くして五ケ年計畫の新都市が完成の曉は新驛を中心に滿洲國第一の政治經濟大都市として例へ海のない平原の首都とはいへ名實共に整ひ獨立國の誇りを如實に世界に示すべく期待されてゐる

八相　投書歡迎（五十行以内　中傷はさらす）

本溪湖骸炭値上　天嶋

◇本溪湖骸炭は去歲十一月に二圓の値上を實行したのに、一月經つか經たぬ間に、何等の豫告もなく、又復二圓の値上を實行したことは、全く消費者を無視した經營振りではある。

◇一ケ月內外の間に二度の値上を實施するが如きは、未だ嘗てその例を見ない驚き入つた行爲で僅かに一ケ月の間に四圓の値上を行ふなどは、小工業者にとつては容易ならぬ打擊である。

◇骸炭が相當高くなつたことは事實であるが、二圓の値上を發表して以來一ケ月內外の間に、重ねて二圓の値上を實行せられればならぬといふ樣な、急激な變化はない筈である、今度の値上げは眞に不可解にたへない。

◇滿鐵に於ては先に、大英斷的に値下を實行して、大衆の意表に出たことは同社の主腦者等も大に苦心した處で、同時に一般消費者にとつては一大福音であつた。

◇然るに該公司に於ては、一躍四圓の値上を實行した、假令經營上止むを得ぬ事情に據つたとしても、僅々一ケ月間に二度の値上を實行する如きは、無定見も甚だしい、同社の幹部に一考を煩はすと同時に誠意ある意見を紙上に發表せられんことを望んでやまぬ。

和服の仕立　KH子

◇家事上育兒上の御都合で仕立物を外へお出しの方は隨分多數お有りの事と思ひます。

◇永年仕立屋をして居る人のお話によれば當大連の御婦人は縫方の上手下手はお不問の由でたゞアイロン等で粗い縫目縫面を誤魔化して飾りしつけ等をきれいにした一寸見のよい縫方が御氣に召すとの事です。

◇それで仕立屋は主にお弟子に縫はしてお師匠さんは仕上專門で仕上の誤魔化しが主人の技倆になつてゐるとの事ですが何んと人を馬鹿にした事でありませんか。

◇五ポンド六ポンドのアイロンを押しあてられては薄い絹物等はたまつた物ではありません、生地も痛むし又誤魔化した縫目縫面でしたらすぐ着くづれも致します——然し一寸見は綺麗に見えるかも知れませんが。

◇衣服は一度や二度で棄てる物ではありませんから私は皆さんに一寸見に騙されず縫方の良否に着くづれしない親切な縫方か否やに充分注意せられたいと思ひます。

らめでた記
—不良で淨潔な踊子と語る—
新居格

散歩らしい散歩と、水泳とダンスとで健康法が編成された。英國のバナナアド・シヨウは七十歳になつて健康上の理由でダンスを始めた。わたしの水泳もダンスも水泳としてまたダンスとしての上達を期待するのではない。それほど珍風景を呈しようが構はないので、健康のためにといふ理由だけでせつせとやるつもりである。年齢の力は誰でも考へてはならない。人は誰でも年齢を重ねるのは仕方がないが、心に年齢の蠹を寄せてはならない。若い年をしてだとか、頭が禿てゐるのだとか、白髮が出來てゐるのだとか文化の發展と人間の成長性を妨げること、さうした因襲的な言葉による阻止ほど甚しいものはない。そんなことを云ひたがるものこそ文明の敵であり、人類の敵である。わたしが近年ひどくちゞむさくなつたのはさうした言葉に打負かされてゐたからと氣づき、こいつは斷然と挑戰を始めやうとする譯である。尤も、自分はさうなると忙しい。野球のファンで、拳鬪のファンで水泳とダンスとを自分でやり、映畫は近來一週二回は見つゞけてゐる。これは先づ自分の一生を通じてやりつゞけるであらう。さう思ふと、自分はすぐ春の淡彩とも稱すべき隨筆が書け出すから不思議だ。

◇

ダンサアS子はKダンス練習所へ出てゐる今年十九になる少女だが全くオゾンのやうに朗かである。朝の太陽に元氣よく枝から枝へと飛び躍つて快活に囀る小鳥のやうだ。彼女はわたしがよく出かける喫茶店へ來るサンドウヰッチやザクスカを食べに來るのだ。彼女は人間のレコードのやうでもある。東京ではお互に人見知りをしない大都會では人々はつい人見知りをする習性を失つて來るものらしい。見知らぬ彼女がわたしに輕く呼び掛けた。

「あなたはサクランボのやうな少女だね」

すると、彼女は朗かに笑つて答へた。

「サクランボはしどいわ、林檎位にしといて頂戴」

それから彼女は逢ふ度每にダンス練習所を見に來ない、と云ふのである。或る夜、九時ごろ、わたしが街を散歩してゐると、彼女に逢ふた。

「先生いゝものを差上げますわ」と云ふ。見れば白のハンカチに小さい鹽センベイを包んで持つてゐるのである。

「有難う、では二つ三つ貰はう」と云ふて二、三個取り出すと彼女が云ふのである。

「もつとお取りにならない、でないと後で後悔なさいますわよ」

わたしは彼女と別かれて、家の方へ歸る道すがら鹽センベイを嚙り終ると、丁度、家の門にまで辿り着いたのである。靜かな風のない晩で、月は圓かつた（つゞく）

町尻侍從武官歸京

【奉天電話】長き邊りから派遣された町尻侍從武官は二十數日に亘り全滿各地に嚴寒及び匪賊と戰ひながら治安維持のために努めつゝある皇軍將士並にわが警察官に對し優渥なる聖旨を傳達し、四日朝九時安奉線にて歸京の途に就いた

林滿鐵總裁　來る八日上京

林滿鐵總裁は八日うらる丸で西脇秘書役、牧秘書係を帶同上京の途に就く筈

宮島拓務殖産課長

滿洲視察中の拓務省殖産課長宮島氏は新京方面視察中のところ四日朝來連滿鐵社宅早川正雄氏宅に入つたが同日午前十時滿鐵本社を訪問、正副總裁と會談するところがあつた

內田嘉吉氏逝去

【東京三日發】貴族院議員內田嘉吉氏は三日午後六時十五分逝去

佛武官來滿

【奉天電話】駐日フランス大使館附武官バロン中佐夫妻は四日午後一時着安奉線で着奉フランス領事の出迎へを受け同領事館に入り日本の軍事狀況を聽取しヤマトホテルに投宿した

川合正勝氏出發

會社經濟管理法研究のため歐米留學を命ぜられてゐた滿鐵總務部監理課事務員川合正勝氏は四日出帆ばいかる丸で大連を出發した

うらる丸の船客

【門司特電四日發】六日大連入港豫定のうらる丸主なる船客諸氏
鳳井敬三、渡邊之介、寺島由松、西一雄、西山達

人事

▲白石繁雄氏（本社記者）奉天支社勤務となり四日午後四時半列車で赴任
▲米田秀甫氏（同）新京支社勤務となり同上赴任
▲筑紫熊七氏（滿洲國參議）同上奉天へ
▲里見甫氏（國通主幹）同上新京へ

大觀

去年の一月二日には皇軍の錦州入城あり、今年の一月二日には山海關占據▲山海關事件には、又しても例の如く支那政府から國際聯盟に訴へるだらうが▲元來斯樣な問題を惹起す直接の動機は、支那側の役人や軍隊の不規律にある▲去年の上海事件の時にも、屢々例があつたことで、命令が徹底しなかつたり、徹底してもめいめい勝手な行動を取るからだ▲流ひ立てると結局支那政府の無力、無統制が明示される▲即ち國際聯盟に持ち出せば持ち出すだけ、ボロを出すに過ぎない▲尤も國際聯盟側でも、それ、日本攻擊の新材料が出來たと、踊り出す者がないにも限らぬが、大部分は恐らく問題にも爲すまい▲聯盟以外で氣を揉むのは例のアメリカだが、現政府は既に輿望を失ひ政命旦夕に迫つてゐる狀態だから餘り深入りもすまい▲更に斯樣な問題を起す因由を考へて見ると、支那國民黨の永久抗日主義にある▲苟くも隣邦に對して永久抗爭を主義と爲す如きは正當でないと支那の某大官が會議の際に主張したさうだが▲それに相違なく、國民黨に此氣分ありて此黨の政府が在る限り、日支間の和平は到底望み得ない事はいふまでもない▲これ決して山海關だけの問題ではなく、到る處で日支は衝突せざるを得ない▲國際聯盟など、眞に東洋の和平を望むなら、その根本の急所に眼を着く可きだ。

賀正

大連著名商店

輸入元　伴野商店大連出張所
佛國パテー九ミリ半小型活動寫眞機
英國パラタイン水道用機械器具
英國アトキンソン化粧品
國産叉さぎ菓ゲルン
其の他歐米雜貨
大連市山縣通武百拾參番地（福昌公司內）　電話七一七一番
本店　東京市京橋區銀座八丁目二番地の一
支店　大阪市西區靱北通三丁目二十二番地
巴里店　2 RUE DES ITALIENS PARIS

銘酒白鹿　ユニオンビール
辰馬商會　白鹿商店
電話五三四三番

謹で新年の御祝詞申述べます
昨年中は多大の御愛顧を賜り厚く御禮申上げます
尚本年も一層御引立の程伏して御願ひ申上げます

和洋御菓子　梅園
大連市浪速町三丁目　電話五二一二番

久保田寫眞製版所
大連市武藏町六六　電話八六三一番

浪花酢
大連市岩城町二〇番地　電話五六五六・四七七二番
◇簡易食堂は設備を充分にしてゐます

魚商　西園商店
大連市信濃町市場三三　電話（代表）五二一五五
住宅　西通り八十四番地　電話三六四〇番

會席鳥料理　ぼたん
和田長太郎
大連市攝津町九番地　電話二二四二六番

大連著名商店

極東の理想郷 賀正 新京・金州 新興滿洲國

新京

滿洲國參議府 參議一同

國務總理 鄭孝胥
立法院長 趙欣伯
民政部總長 臧式毅
外交部總長 謝介石
軍政部總長 張景惠
財政部總長 熙洽
實業部總長 張燕卿
交通部總長 丁鑑修
司法部總長 馮涵清
文教部大長 許汝棻
興安總署總長 齊默特色木丕勒

滿洲中央銀行
總裁 榮厚
副總裁 山成喬六
理事 鷲尾磯一
吳恩培
武安福男
劉燏棻
五十崎保司
劉世忠
監事 闞潮洗

國際運輸株式會社 新京支店 支店長 參沼泰一

滿洲土木建築業組合 新京支部

新京旅館組合一同

新京大和通り 滿蒙旅館 電話三八八七番

新京警察署長 高山勝司

南滿洲瓦斯株式會社 新京支店長 五十嵐榮一

經濟調査會 宮崎正義

新京地方事務所長 楢岡茂

株式會社大信洋行 新京支店 村上照一

新京驛區長一同

大阪屋號書店 大谷愛三郎 新京中央通 電話三三二一番

新京富士町 同仁病院 院長 市岡貞三

産婦人科 堀山醫院 新京永樂町一ノ二五 電三一八〇番

新京市場株式會社

新京日本橋通 和登洋行 電話二〇四〇番

吉野町 乾寫眞館

新京鐵道事務所 青木信一 中山恕世 田中末治 福田又司 武井外一

吉長吉敦鐵路局滿鐵代表 酒井清兵衛

造園盆栽生花 追進園 村田清一 新京吉野町

賀正

新京荒城子中東鐵路々警第六段々長 馬獻圖

新京日本橋通り みしまや呉服店 電話二五三五番

新京日本橋通 丹宗呉服店 電話三八〇三番

新京日本橋通 平本洋行 電話一五番

新京日本橋通 廣本洋行 電話二〇四三番

新京日本橋通り 正信洋行 電話二三〇九番

新京吉野町 小關樂器店 電話三二六一番

新京吉野町 豊泰號カバン店

新京日本橋通り 林洋行 電話二一六五番

新京日本橋通 吉野屋樂器店 電話三〇六九番

ジャパンツーリストビューロー

新京輸入組合 理事 久末吉次

新京日本橋通 すし竹食堂 電二七二四番

料理店 すみれ 電話三七一〇番

新京三笠町 カフエーミカサ

新京日本橋通り七八 田中正一

西脇洋行 新宅啓三

新京地方委員會委員 宮崎竹次郎

新京居留民會々長 田中善平

上水衛生煖房工事、設計施工請負 上水道機械材料各種土建材料及機械類 カナヘ商會 新京出張所電話三七五〇番

土地家屋賣買、賃貸借仲介並附帶登記事務一切 新京土地家屋紹介處 電話三七五〇番

寶洋行 宮本愼一

東五條通り 吉林燐寸株式會社 電二四一〇番

三笠町三ノ二 赤木洋行 電二二七三番

市場内 今田商店 電二二二二番 大和通四七 電二九三三番

旭隊漫頭 敷島通り二四一 中野幸太郎 電三一一八番

富士町三ノ六 蝶屋洗布所 電二七二〇番

吉野町一ノ二三 江戸屋菓子舗 電二〇七〇番

日本赤十字社 新京委員支部 朝日通 電二四四〇番

東一條通り一七 精養軒 電二三〇五番

吉野町二ノ五 丸萬 電二九五三番

日本橋通り四十八 大華窯業公司 電二八四〇番

日本橋通り 中央ホテル 電三八六〇番

新京大和通 大和旅館 電二六五七番

料理店食道樂 青葉

新京商業會議所會頭 永原岩雄

新京吉野町 料理店永樂 電二一七九番

新京料理店組合

カフエーモナミ 電二九三〇番
キャピタル ダンスホール 上野由人 電三八〇六番

滿洲日報新京販賣店
富士屋旅館 五味武太郎 電二三八四番
下徳直助 電四三七番
吉田義夫 電二九八五番

(イロハ順)

岩間德也
岩崎文五郎
岩田定彦
岩下角衛門
泉屋與吉
林田重三郎
西川文吉
本丸、弘
堀内正重
星武
太和田彌一
大和田勝次郎
加世田彌二郎
川名繁吉
谷本金次郎
谷口榮五郎
中富貞夫
中山武
内海青一
倉重光藏
山口二郎
山口實
山田於兎丸
安永乙吉
松見宅雄
松尾佐市
松元計介
松本良房
松本善二

金州

阿津坂理三郎
齋藤仁吉
齋藤慶彌
三宮久穗
櫻町茂
三宅良憲
三浦健造
平戸松一
鈴木悦之助
須藤長右衛門

滿洲人有志

張宇中
賈雨田
曹世科
楊仁樸
曲作楷
霍官德
邵尚儉

關東廳種馬所 岩朝庄作 昆野巽 池内又四郎

關東廳農事試驗場員一同

内外棉株式會社金州支店 電話七七 七六番

金州南門外 滿電バス金州營業所 電話一五四番

金州驛前果實販賣組合
福昌農園 電話一八番
南山園 電話一〇三番
原田農園
金州園 電話一七〇番
遼東農園

金州城東門外 谷本果樹園 電話一五三番

金州金融組合 電話一三二番

滿鐵石炭指定販賣 東田洋行 電話三一番

御旅館 金州旅館 電話三一番

驛前 カフエー金州亭 電話二〇八番

驛前 金驛タクシー 電話一四一番

滿洲日報 大阪朝日 販賣 松尾新聞舖 電話一〇六番

滿洲日報 大阪毎日 其他各地新聞 販賣 鳴瀬商店 電話五八番

賀正

東京・營口

春名成章

林正春

西山大円

熊觀澄

大渕三樹

横山信毅

堤康次郎

日滿中央協會 常務理事 中川壽

仝 雨宮和良

角田不二男

中田金司

山内靜夫

深水壽

富山長幸

木村小左衛門

水谷光太郎

重政誠之

東京市麴町區飯田町四ノ三
岩見昭明商會
大連市山縣通五三番地第一山縣ビル二階四號
大連出張所

山梨縣南都留郡西桂村
有限責任 甲州織物販賣組合
役職員一同

山梨縣谷村町
甲 甲斐絹販賣株式會社
社長 森島春太郎

東京市神田區西今(?)島町六番地
寫眞用銅版 亞鉛版鑄鉛 地板製造所
臼井半太郎
電話濱花三二八二番

東京市京橋區築地三丁目
築地活版製造所

星名刺本舖
櫻井大二郎商店
東京馬喰町二

ダイアード 陽画 感光紙
櫻井商店

龍印並双獅子牌
印刷用インキ
製造元 川村喜十郎商店
本店及工場 東京市本所區石原町三丁目
振替貯金口座東京五八番
歐文電略號(KKINK.TOKYO.)
大阪支店 大阪市南區鰻町通二丁目
滿洲國販賣所
福盛號紙莊 大連市監部通四二
同支店 營口永世街(德記洋紙店)
同支店 哈爾濱道外南五道街
紙業公司 奉天城内鼓樓北路東

撫順炭販賣株式會社

撫順炭
一手販賣
本店 東京市麴町區丸ビル内
若松出張員 福岡縣若松市宮下町一ノ三〇七
名古屋支店 名古屋市中區新柳町住友ビル内

鞍山銑鐵
特約販賣
大阪支店 大阪市東區安土町二ノ五六
大連支店 大連市山縣通大倉ビル内
伏木出張所 富山縣伏木町古國府九四

營口

營口 水道電氣株式會社

營口 土地建物株式會社

營 正金銀行支店
朝鮮銀行支店
口 正隆銀行支店
振興銀行

海邊警察局長 宮部光利 外職員一同

駐營遼河地區警備司令 王殿忠

同 外交處長 田豐忠

營口縣長 楊晉源 外職員一同

大連汽船營口支店長 久保三郎

國際營口支店長 浦島榮吉

營口 海運合資會社

株式會社 盛進商行

營口 石炭商組合

貴金屬時計商 近江洋行 電二〇七番

古川醫院長 地方委員會議長 古川米吉

商業會議所會頭 今井榮量

水道電氣會社支配人 松本員男

營口稅關長 松原梅太郎

輸入組合理事 佐々木正章

東亞煙草製造所長 有福和一

遼河工程局技師長 長岡哲成

營口地方事務所長 武田胤雄

營口郵便局長 米村甚次郎

營口醫院長 鈴木主稅

商業會議所書記長 日下清癡

營口赤十字社主事 村上唯次

營口商業實習長 關野惣平

營口電話局長 梅津敏雄

營口小學校長 森口市太郎

金融組合理事 石田德助

奉天財務局駐在員 池田桑作

東和公司 三島輝善

營口縣警務局指導員 樋口親藏

津田醫院院長 津田久堅 電一二五一番

營口印刷會社 片山賴衞 電一〇七番

和洋雜貨 平本洋行 電二九番

乃美呉服店 地方委員 乃美熊太郎 電四五番

丸萬呉服店 地方委員 須崎平右衛門 電三六番

藥種醫療機械 回天堂 電四番

盛興號 電一二二番

天泰公司 井上愼吾 電七七番

齒科醫院長 元田正則 電七四〇番

雜貨商 羽村商店 電一七番

土木建築請負 柿崎組 柿崎久治 電六三〇番

土木建築請負業 山住洋行 電三七番

土木建築請負業 平岡組 北川米吉

土木建築請負業 中谷英太郎 電八五〇番

和洋雜貨商 山下商店 電二三五番

和洋雜貨商 岩田商店 電五九三番

榮德軒 電八八番

錦州支店

文房具商 大鹽洋行 電一二八番

藥種化粧品 寶滿堂 電一二六番

和洋雜貨 熊谷商店 電一三〇番

丸美屋洋服店 電一一七五番

自轉車商 永井商店 電六五〇番

貴金屬蓄音器商 大衆堂 西田重一 電五六五番

田口茶舖 電九二〇番

片山洋行 電一三五一番

高等旅館 清林館 電三三番

御料理 瓊の家 電七二番

御旅館 カフェー 靜乃家 電二六〇番

御料理一式 城山食堂 電九〇七番

營口料理店組合
濱乃家 電一五三番
武藏野 電一五〇番
大福樓 電一五九番
芙蓉樓 電一五一番
松月 電一三三番
品川館 電二二九番
永樂館 電七一七番

賀正

京城・遼陽・熊岳城・蓋平

京城

京城組合銀行

朝鮮總督府外事課
田中武雄

朝鮮總督府警務局
立田清辰

朝鮮總督府鐵道局
佐藤作郎

朝鮮總督府鐵道局
大塚常三郎

朝鮮總督府鐵道局
清水米四郎

朝鮮總督府鐵道局
吉田浩

朝鮮運送株式會社
竹井三郎

朝鮮運送株式會社
河合治三郎

朝鮮運送株式會社釜山支店
白垣善四郎

京城銀行集會所俱樂部
會社團
東洋拓殖株式會社
京城電氣株式會社
三井物產株式會社
朝鮮鐵道株式會社
朝鮮郵船株式會社
金剛山電氣鐵道株式會社
株式會社朝鮮取引所
朝鮮火災海上保險株式會社
不二興業株式會社
朝鮮土地改良株式會社
三菱商事株式會社
朝鮮運送株式會社
南滿洲鐵道株式會社京城販賣事務所

◎
朝鮮運送株式會社
社長　竹島鋠太郎

京城府竹添町二丁目
三木合資會社

京城府旭町二丁目
朝鮮土木建築協會

釜山府大廳町
香椎源太郎

京釜線天安
朝鮮京南鐵道株式會社

京城府漢江通
荒井組

京城生命保險同業會

京城府漢江通
龍山工作會社
田川常次郎

京城府漢江通十一番地
合資會社 間組朝鮮支店

京城府南大門通二丁目
三國商會
土井誠一

釜山
朝鮮紡織株式會社

遼陽

地方事務所長　石岡武
醫院長　飯田博
驛長　關憲治
保線區長　山本慶作
小學校長　米澤信二
販賣所主任　近藤俊男
郵便局長　坂東一象
朝鮮銀行遼陽支店支配人　大串盛多
輸入組合理事　西村龜千代
金融組合理事　松岡滿治
在鄉軍人分會長　細矢權吉
地方委員議長　渡邊德重
地方委員副議長　中村信
居留民會長　林禮吉
滿洲紡績株式會社專務取締役　玉木德次郎
遼陽神社神職　平井利雄
第一區長　村井常吉
第二區長　安達周太郎
第三區長　西田爲次郎
第四區長　小林留吉

日滿合辦　遼陽電燈公司

遼陽西郊外
滿洲紡績株式會社

棉花貿易並に製綿
滿蒙棉花合資會社
本店　遼陽朝日通
支店　奉天十間房

遼陽特產物貿易商組合

陸軍用達
土井國太郎
遼陽昭和通

山本吳服店
電話一〇五番

遼陽驛構內食堂
遼塔軒
電話一六五番

食料雜貨
陸軍用達
石川洋行
遼陽本町

食料雜貨
梶原洋行
遼陽本町

遼陽料理店
玉家
なつめ
滿月
正廼家
鯛安
金泉樓

遼陽
石炭販賣組合

遼陽昭和通
遼塔ホテル
電話六番

遼陽幸町
油屋旅館
電話一六四番

生魚並食料品
永島商店
電話三番

食道樂
多福
電話一四七番

熊岳城

熊岳城有志（順序不同）
農事試驗場長　渡邊柳藏
實習所長　石原正規
驛長　森田實
郵便局長地方委員　太田鐵也
地方事務所主任　竹村虎之助
小學校長　津島勝一
公學校長　草野七郎
輸入組合長地方委員議長　古川正一
市場組合長地方委員　岡島貞
保線區長地方委員　鷹野鷲雄
區長　千葉進
大連新聞支局長　杉本謙太郎
藥房主　米谷德之助

熊岳城
紅りんご 梨 葡萄
豐壽園
電話三九番
園主　小田切壽江
大連大山通電話四二二四番

熊岳城
鷹野農園
園主　鷹鷲雄
營業所　電話（大連）園一二番 六四〇番 振替
直營農場
果樹園 百三十町歩
桑園 三十一町歩
造林 三十町歩
普通農作 二十餘町歩
合計 二百拾餘町歩

果樹栽培
熊岳農園
熊岳城本園
王家分園
園主　岡島貞
振替大連七八八番電話園二一番
法橘山　岡島旭瑚

果實一手販賣
熊岳城驛
構內果實共同立賣組合
小は一貫目籠より大は貨車積に至るまで製產者直賣の組合であります
精々御利用の程を御願ひ申上ます
振替大連八五七番
電話四一番
代表者　大宮市助
販賣主任　門川一男
形田誠好園
小田切豐壽園
入江農園
岡島熊岳農園
大宮萬秋園

果樹
萬秋園
熊岳城驛前本通り（城內に至る兩側）
熊岳城本園
實泉山（梨山）分園
園主　大宮市助
振替大連五八二番電話八番

熊岳城果實一手販賣
熊岳城殖產株式會社
振替大連一九八六番・電話十六番

日滿共同
熊岳城露天市場組合

謹賀新年
熊岳城農業實習所

熊岳城
溫泉ホテル
電話園二十七番

瓦房店電燈會社
熊岳城營業所
千代田街四十二番地

公醫　山下喜兵衛

日本生命代理店
食料雜貨
杉本農園
電話一九番
園主　杉本丈太郎

民衆向御旅館
別館落成　更に御利用なるぶ　電燈會社橫
熊岳寮
御出張、御入湯にはぜひ御宿泊の上御批評願ひます
電話一一番

城內　柞蠶糸工場
利源長糸廠　經理　曲懷之
福和公糸廠　經理　石松泉
東升義糸廠　經理　孫連九
福增遠糸廠
亭祥德糸廠
和興義糸廠
福德糸廠
大石橋營口洗布　赤ズボン

蓋平

蓋平縣公署
縣長　辛廣瑞
參事代理　船山德輔
屬官　伊藤二郎
指導官　山口美見
警務局員一同
財務局員一同
教育局員一同
實業局員一同
電話局員一同

賀正

大阪支社

大阪市東區南久寶寺町堺筋北入

E.H

紙類直輸出入商

株式會社 萩原商店

電話（長）船場二三五五番、（長）船場二三五六番
船場三〇二六番、新町一一三二番
振替口座大阪一〇九八番、受信略號オサカ、ヨウシハギ

大連市監部通五十二番地
株式會社萩原商店大連出張所
電話三九九七番、電略タイレンハギハラ

哈爾濱中國十三道街
萩原紙店
電話四六八六番

"VANCO"
REGISTERED. TARDE MARK.

光榮四次

昭和七年秋特別大演習　行幸に際し産業御奬勵の聖慮を以て第四次御買上を賜ふ

二色萬古ペンシル
萬古高級萬年筆

全滿到所文具店百貨店書店販賣

萬古本舖
江藤株式會社
大阪市東區淀屋橋
支店・東京・上海

洋紙商

株式會社 岡本商店

大連出張所
大連市山縣通一〇六番地
電話四〇八七番

本店　東京市日本橋區通二丁目五番地
大阪支店　大阪市東區唐物町二丁目二百十五番地
札幌出張所　札幌市南一條西五丁目五番地

滿洲福紡株式會社
角野久造

滿鐵社員消費組合本部納品
福翁印安全マッチ
並に
廣告マッチ

大阪市西區四ツ橋
土井商店
電話新町一三六五・一六〇九

機械漉
和紙
洋紙
鳥の子紙
薄葉紙

武生製紙所
特種製紙株式會社
株式會社西野製紙所
株式會社丸井工場
總代理店

丸三合名會社

大阪市西區靭上通一丁目
電話土佐堀（長）二三六九番・四一二四番
振替口座大阪二七九六九番
電信略號（〇三番）

滿洲國新京　新京出張所

英國ヘイマンエンドアレキサンダー毛糸會社
東洋總代理店

Y.K

毛糸輸出入商
北川與大阪支店

大阪市西區靭上通二丁目
電話土佐堀 四九七一番・五二六七番・六六五六番
振替大阪 五七一三五番
和文受信略號 オサカキタヨケイト
歐文受信略號 CLIPGOLF.OSAKA.

WINDMILL

ウインドミル印
高級メリヤス
服飾雜貨
製造元

大阪市西區靭南通三丁目
石垣商店
電話土佐堀一八八三番
振替大阪四二三番

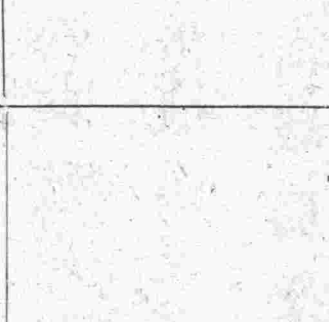
KINGキング服

キング子供服
キング學生服
には
必ずこのマークが附いて居ます

キング服

全國百貨店・呉服店ニアリマス

發賣元　大阪　稻西合名會社



HOPトンボ鉛筆製作所

株式會社
文房具卸商　福井商店
大阪市東區平野町二丁目
電話本局一一三〇

各種印刷インキ
顏料製造

創立　明治三十年

TRADE MARK
コンドル印

大阪印刷インキ製造株式會社

代表取締役　三木辰六

弊社の特長　各種製品原料は自給自足に依る

本社　大阪市東區瓦町一丁目
工場　大阪府中河內郡加美村

帳簿書籍手帳用革
鞄袋物靴用革
椅子張用革
手袋運動具用革
瓦斯計量器用革
陸海軍帽子
附屬品並原料

自家特製　革座布團

森川廣松商店
大阪市南區長堀橋筋一丁目五
電話南四六五番
振替大阪三四九七三番

專賣特許
洗ッテ縮マヌバースモメリヤス

TRADE MARK
KOREDA
Specially Made Sanitaly Under Wear

三大特長
1 洗ッテ縮マヌ毛メリヤス
2 傷ム個所ハ二重織
3 色ハ特別堅イ染

高級毛綿メリヤス
手袋靴下
毛糸加工品
卸商

大阪市東區瓦町五丁目五二番地
コレダ印メリヤス製品發賣元
卸商　要藏商店
電話本局二六七一番
振替口座大阪五五四二〇番

骨肉の喪を秘して劍を拔いた鬼隊長
山海關守備隊の落合少佐は出征哀話の主人公

【東京四日發】萬里の長城の發端「天下第一關」を背景に長國北の大雄山海關一帶の正月氣分は凄じい硝煙の巷と化した、何百名と云ふ寡兵敵は支那兵とは言へ學良麾下でも精鋭を誇る何柱國軍二萬と稱せられ兵營を接して英國、伊國の兩駐屯軍監視の裡に火蓋を切つた時の我が守備隊北海道健兒の決意こそ悲壯其のものであつた、殊に滿支國境の最先端に「大日本山海關守備隊」の名と責任を一身に負ふ隊長落合甚九郎少佐よく突發事件に善處し其の一戰に於て早くも股肱の部下兒玉中尉を失ひ乍ら勇敢に奮戰して學良軍を制壓しつゝある行動は今軍部の稱讃の的になつてゐる、少佐は大正三年陸軍士官學校を卒へ少尉に任ぜられ宇都宮聯隊を振出しに十三年中尉に陞進刻苦勉勵陸大一番卒業士官學校教官に任じ更に北京の支那陸軍士官學校の教官に招聘され永い間教鞭を執つたので今回正面衝突をして居る學良の少壯參謀は殆ど少佐の訓育を受けたもので運命の皮肉なるのみならず圓滿高潔な少佐の人格を慕ひ最近少佐居室の机上には彼等から贈られた草花が香り珍味の山島が室内に包まれて居た北京士官學校から旭川第○師團參謀に榮轉滿洲事變勃發と共に輿論喚起の重大なるを主張して○師團内に新聞班を創設し事件に關する輿論の喚起と統一、北海道防空宣傳に絶大の貢獻をなし陸軍の首腦部でも「落合さへあれば北海道の軍民の提携は完全」と稱歎せしむるに至つた、昨年三月山海關守備隊交代に當り特に北海道から拔擢されて守備隊長に榮轉今日に及んだものなるも、出征の門出に當り不幸母堂が急死し未だ上陸もせぬ船中に於て仙臺步兵聯隊旗手なりし愛弟の死の報に接し少佐は悲壯にも骨肉二の喪を胸深く秘して渡支したと云ふ軍國が生んだ出征哀話の主人公である、少佐は元來飽迄日支親善を主唱して來た人だけで常に激發する感情を押へて隱忍を重ね内地の友人に送つて來る手紙にも常に「劍を拔くは最後だ其の時は自分の死だ」と極めて自重してゐた人だけに今回の奮起は餘程支那軍の暴擧が想像以上ならんと陸軍省や參謀本部の同僚がその心境を推察すると共に「あの物に動ぜず剛膽な彼ならば刀を拔いたらとことんまで凄味を見せるぞ」とその活躍ぶりを期待してゐる

新年宴會の御儀

【東京四日發】五日は御恒例の新年宴會當日に付き陛下には各皇族方を扈從し奉り正午豐明殿に出御遊ばされ内外重臣八百餘名を召され優渥なる勅語を賜ひ之に對し齋藤首相は群臣を代表し駐日ソウエート大使トロヤノフスキー氏は外國使臣を代表してそれぞれ奉答を終つて御宴を開かせられ一同に酒饌を賜る筈である

東部線の討伐隊前進を繼續
各匪軍の士氣沮喪

【新京電話】東部線方面地區討伐隊第○○團の輸送は鮮聯側の厚意ある協力により極めて圓滑に實施されつゝある、第○○團は二日夜牛、穆稜驛に集結を完了し以後逐次前進を繼續中である、敵は大なる抵抗をも試みず、王德林は東寧に、一部はボグラ方面に退却した、ボグラ方面の匪軍は既に歸順の意を表し、その軍使は二日夜太平嶺に到着した、王德林は東寧に、丁超は富錦に居る模樣であるが匪軍の士氣は一向上つてゐない、東部本線は幸ひに破壞を免れたるも、匪軍は退却に際し小城子北方二キロの鐵橋を燒却し約四十輛の貨車を脫線せしめ、三頭河子の南方にはレール、枕木を約二百米突の間はづしてあつた

敗殘兵擊退

【ハルビン特電四日發】二十九日朝鮮炳文の敗殘兵成吉思汗に來襲したので遠藤部隊が討伐に向つたが一日午後六時また復オフリウに機關銃二を有する敗殘兵千五百來襲、交戰二時間の後擊退したが敵の遺棄屍體二百、機關銃二その他を鹵獲、わが損害戰死軍曹以下四、負傷兵十二

飛行機から祝賀の傳單

【奉天電話】莊河縣における匪賊剿滅後の祝賀に、新京より多數の傳單を飛行機に載せこれを攜行し上空より撒布し、王道善政の本義を宣傳すると

小泉、大谷兩聯隊凱旋

【廣島四日發】輝かしき凱旋のトップを切る小泉聯隊長麾下の新發田步兵十六聯隊、大谷聯隊長麾下の仙臺野砲第二聯隊本部及び第二大隊工兵の一部は輸送官指揮官の將兵を乘せた昌仁丸、宇品丸は四日午前八時宇品港に入港、午前九時より正午にかけ續々上陸二宮五師團三宅運輸部長在鄉軍人分會長廣島市長等一般の出迎へ裡に運輸部構内廣島市商工會議所共同主催の大歡迎會に臨み廣島市内に宿泊五日朝から軍用列車で一路原隊へ向ふ筈

新興新京の發展には驚いた
鏡泊學園は雪解け頃開始
堀切國士館大學教授離連

過般來奧地視察中であつた國士館大學教授堀切音文氏は四日出帆ばいかる丸で一應歸京したが船中視察談を語る

一番驚いたのは中央銀行の活潑な有樣で保證金の如きも豐富におさめられ基礎がガッチリしてゐるのを見て安心した政府方面でも財政の確立には特に熱心な樣で結構な事だ新京のこの立派な成育ぶりは世界史上例のない事でトルコのアンゴラが十年前ケマルパシヤの手によつて新興されたに彷彿たるものがあるが更に光彩陸離たるものがある小磯參謀長筑紫顧問等にも面接出來たがいづれも身命をなげうち努力されてゐる樣子がありありと解つてうれしかつた、例の鏡泊學園は雪解けの頃より開始するそして獨特の移民の實をあげる最初の學園收容人員は約三百名だ、それ等の人々によつて今迄の幣制なぞを問題にしない物々交換時代のあの經濟組織に返つて邊陬の地を開拓するつもりだそれには内地の資本なぞもつとドシドシ入れねば駄目だ、目下の移民は移民じやなく棄民だ、もつと國家の大きな力をバックにした移民でなくては駄目だと思ふ

さらに十七八日頃再度來滿すると

多門○團廣島上陸

【廣島四日發】多門○團司令部仙臺○聯隊の一部及び特殊部隊の東北健兒は御用船で三日夜似ノ島着逸る心を押さへて同夜船中に泊し上陸前の一夜を送つたが今朝七時から愈々上陸開始嚴重な檢疫を受け十時過ぎ續々たる武勳輝く多門將軍は多數幕僚を隨へて上陸、何たる颯爽たる勇姿だらう、待ち構へた曾て關東軍參謀長たりし現宇品運輸部長三宅中將は感激裡に逢み無言の握手をかはす、斯くて九時半頃上陸終了、同夜廣島に分宿六日午前五時八分及び九時拾七分發で原隊に向ふ筈である

古書から引揚船

三百二十四年前の慶長十二年十二月銀二千六百貫、白糸二萬四千貫、金の鎖輪、ラシヤ、ビロード、ラ羅はく布等の金銀財寶を積んだまゝ有馬修理太夫の軍勢に燒き打ちされ長崎港口高鉾島沖合で沈沒したと古書にあるといふポルトガル艦神母號の引揚願が潛水業者岸本松造氏から長崎縣當局に提出された。同艦は支那、佛領印度支那等と交易したともいはれてゐるが、縣當局では、最近沈沒船引揚願が頻發するのに鑑み慎重なる態度をとつて引揚許可を保留してゐる。

柔術の國際化

講道館の嘉納治五郎氏が先生で生徒は駐日英大使夫妻、米大使夫妻、令孃メエリーさんとそのお友達、ルーマニヤ代理公使夫妻、それから熱心な柔道研究家ミセス・フラワー女史等で、最近小石川下富坂町講道館道場で柔道の實地講習を受けてゐるが、七十餘歲の老先生の手にかゝれば六尺豐かの大男も赤子のやうに手玉に取られるのを見て、柔道極致の美技に生徒一同恍惚としてゐる。ミセス・フラワー女史は五十七歲のお婆さんだが、元氣に飛出して先生から一通りの型を教はつた。同女史は昨年十月來朝目下柔道の教材を蒐集中であるが、今春歸米して、各地の小中學校で柔道の實際教授に當るのだとすばらしい鼻息である

芦原將軍の迎春

松澤病院の主で八十五の春を迎へ、同院に五十六年勤續の記錄保持者芦原金次郎將軍の昭和八年正月の模樣を承るに、元旦午前一時より七時の間に勝手に御起床、御愛猫にキッスを賜ひ、特別貴賓用の洗面器に家來（將軍はさう思つてゐる）に命じて溫湯を服まして御洗顏、終つて醫師に引見を許され、在院患者男女一千人と共に元旦から三日までは毎日雜煮や、紅蒲ぼこ、玉子燒き、鯛の照燒き、きんとん等のお口取を御賞味になるのであるが、將軍は他の患者と同じ取だと判ると御異議を申立てられるので同等も特に大きいのをつける。將軍は仁慈の御心厚く鯛の骨は肉つきのまゝ御愛猫親子孫ども十二匹へお下げになる。世に呪はれた同院患者一千名に今も尚聖徳として號令する老將軍に榮光あれ。

電氣ドル本位制

「電氣ドル本位制」といふ珍說が現れて流石のヤンキー連も度膽を拔かれたといふ話。提唱者はノートン博士、キロワット時の電氣の生產費は過去の經驗から五年間は殆ど變動がないのでキロワット時を本位にした貨幣制度は五年に一度評價換へすればよいと、いふのがこの說の骨子であつて、電氣會社は大藏省に一定のキロワット時の電氣を支拂ふといふ前提の下に大藏省より電氣ドル紙幣を發行するのであつて、現行の紙幣が電氣會社を通じて、この紙幣や手形等と同樣に市場に使はれるのであつてこの說では四十キロワット時を電氣ドルの單位にしてゐる。

囚はれの身となり建國の由來を說く
四百五十名の匪賊遂に歸順
成澤參事官の功績

【遼陽電話】遼陽縣成澤參事官は客臘十一日三角地帶の掃匪と政治工作のため福遠隊長らと同行中深く敵地に侵入し蛹溝附近において有力なる匪賊に包圍され刀折れ矢つき遂に囚はれの身となり一時生死の程も氣遣はれてゐたが豪膽にして思慮ある同氏は華語に巧なる氏は自ら匪賊に滿洲建國の由來と東洋平和保全の必要な所以並に東洋人と東洋人の立場といつたやうな事柄につき二晝夜に亘り說得した結果、同氏の護衞に當つてゐた頭目は氏の說明を諒解して四百五十名の部下と共に誠意を披瀝して歸順を申し出でたので二十九日朝同氏は凱旋將軍の如き意氣で岫巖城に入城、上田○○隊長に該事の顚末を報告し二日午前五時岫巖發のトラックに便乘、岫巖を出發、午後七時海城に到着、午後十時半歸遼したと、三日午後六時から記者團と自宅で會見、前後の事情を報告するところがあつたが氏が囚はれの身でありながら政治工作に成功四百五十名を歸順せしめたことについては滿洲國の政治史を飾るに足るものがあると稱されてゐる、同夜神副參事、木内顧問、長瀨指導官が主人役となり荒井憲兵隊長及び記者團を主座に招き自祝の宴を催した

嚴寒を冒して匪賊を追擊
皇軍磨刀石を占據

【新京電話】昨年二月以來ハルビンを追はれてより吉林省東方に在る李杜、丁超、王德林討伐のため第○○團は元旦行動を起したが先遣部隊園部部隊は三十一日夜零下三十餘度の極寒を冒して敵陣に迫り午前六時磨刀石を襲擊これを占據した、わが裝甲列車は代馬溝に出動し敵は代馬溝のトンネル爆破の裝置を爲せるもこれを果さず死體百三十を遺棄して逃走した、この戰爭におけるわが戰死一名、負傷十四名を出し穆稜附近の匪賊六百も東方面に退却したがわが軍は續いてこれを急追中である

南滿工專軍敗る
全國ラグビー準優勝

【大阪特電四日發】大軌花園競技場で續行の全國高專ラグビー競技大會に出場した滿洲代表南滿工專軍は二日の一回戰で朝鮮代表水原高農軍を五二對○（前半二三對○、後半二九對○）で破り大勝したが四日早稻田高等學院との準優勝戰で優勝空しく三八對四（前半一○對○、後半二八對四）で敗北した なほ同じく三日阪神甲子園運動場で續行の全國中等學校ラグビー大會に滿洲代表として出場した鞍山中學軍は九州代表福岡中學との一戰に八對五（前半三對○、後半五對五）で惜敗した

陣中文藝
兵士「ホーム」の一日

山本竹芳

十二月十六日正午よりハルピン新市街滿鐵倶樂部内兵士「ホーム」で催されたハルピン聯合婦人會主催の慰安會に出席しました在哈各部隊の下士官以上で來會する者百二三十名の多きに達しました「すし」脈物、果物等の御馳走があつて後、各人に紙片を三枚宛渡されました、そして主催者側の一婦人が立ち上つて第一の紙には本人の氏名を書いて下さい、第二の紙には場所（例へば兵士「ホーム」とか、ミルレル兵營の樓に）を書いて下さい、第三の紙には何々をしたといふことを成るだけ奇拔な文句で書いて下さい、との事で一同頭を捻つて苦心慘澹の末、係の人に差し出しました

すると三人の婦人が舞臺に立つてA婦人は名前ばかり、B婦人は場所ばかりを、C婦人は實施事項ばかりを持つて良く混ぜ合はせた後一婦人が「この通り混ぜ合はせたのを名前、場所、實施事項の順に讀み上げますから名前を呼ばれた人は立つて下さい」といひ終るや一同面白がつてワーッと歡聲をあげて拍手喝采しました、座の鎭まるのを待つて聲高々と讀み上げられました

「××主計殿」聲に應じてテレ臭さうに立ち上がると「兵士「ホーム」で」「○○しました」どつと起る笑聲と拍手に靜くなつた體に手をやつて欄り驅さうに腰を下されました

「××中尉殿」「オーイ」と云つて立つた耳元へ「ハルピンの街を步き乍ら」「ワイフの事を想ひました」イヨー逢ひたし、ワツハ、ヽヽ、パチ〳〵〳〵、破れるやうな騷ぎです

次に「○○少尉殿は、風呂の中で、三度逆立ちをしました」

「△△大尉さんは、飛行機の中で、ダンスをしました」等は未だ優しい方で「××軍曹殿は、便所の中で、捧げ銃をしました」には一同笑ひ崩れて腹が痛くなりました

こんな調子で次から次へとお腹の皮をよらすやうな名句、珍句が飛び出します、本日第一の傑作は「○○さんは、兵士「ホーム」と夫婦になりました」これには醜い兵士「ホーム」も引つくり返るやうな騷ぎで、何時までも何時までもそのざわめきが鎭まりませんでした、故意か偶然か×野さんは聲高々と讀み上げてゐた三婦人の中の一人が入れたのです、誰の書かれた名句かは知りませんが、少し念が入り過ぎてゐて氣の毒に感じました

斯くて興味のない纔ぎ言葉も喝采裡に終りを告げて、後は餘興として可愛らしいお孃さん二人の舞ひ夫人連が踊るを混へた謠曲、長谷川某孃の筑前琵琶等に一同感激の聲を放ちつゝ、且迫る午後四時兵士「ホーム」を辭しました、明け暮れ多忙なため無味乾燥な生活の我々軍人に貴重な時間を割いて心から歡待して下さいましたハルピン聯合婦人會の皆々樣に紙上を通じて厚く御禮申し上げます

陣中隨錄

關　倉帝園生

滿洲事變勃發後、一ケ年を經過し既に滿洲國の成立を觀たる今日、事新らしく軍の行動を云々するのも如何かと思はれるが、兎に角突發事變の事後の整理をなし、將來に策する爲めには、何といつても昭和七年といふ年は決して看過出來ない年であつた事を記憶せねばならぬ、滿洲事變勃發後、わが在滿各部隊は、滿洲國成立の所以とその主義主張とに共鳴し、他面在留同胞の保護の任に當り、忍耐能く努力奮鬪して來たのである、それ等の事實は度々の出動の實績に徵して、遺憾なく立證せられてゐる筈である。至誠と純情のひらめきは、たとへ如何なる國が無理解に策するとも、恐るゝに足らぬ、吾々は純眞なる滿洲國の成立事情に同情し正義に反する何物をも排除し、眞に世界の平和の爲めひいては滿洲のためユートピアを建設する事に努めねばならぬ。

安樂椅子

四日は滿鐵の御用始め、勤務とは名のみで出勤簿に判を捺してそれでお仕舞だが吉例によつて三百の婦人社員が滿鐵館の盛裝で出勤する日とて本社の廊下はまるで金魚鉢でも見るやうな華やかさ

……◇……

平年は洋裝が多いが、流石に今日だけは振袖で、ことに桃割れ高島田が多かつたのは、ファッショ日本の復興氣分の現れか？

……◇……

その日本髷が入れ替りたち替り「新年おめでたう」と挨拶に來るのを觀賞しながら、靑年社員たちは「毎日あの恰好で勤務してくれたら僕の能率も上るがな——」

……◇……

十一時になると全社員ほとんど退社し、氣を利かした煖房係はスチームを冷くしたが、總裁應接室では正副總裁はじめ各重役揃つて初重役會議を開き中食も攝らずに午後まで續行

……◇……

運いのには慣れてゐる守衞や重役付きの給仕、タイピストその他の若い連中も今日ばかりはむづ〳〵して廊下に集まり「これ[illegible]れ——」はよかつた

興味のある本社の懸賞募集

本社は新春劈頭に當り讀者のお慰みとして左記懸賞問題を發表致します奮つて御解答を乞ふ

一、昭和八年一月一日より一月六日までに毎日滿洲日報紙上に各地の「新年祝賀廣告」が揭載せられます、その新年祝賀廣告を出した各地廣告主の所在地名を全部殘らず調査して解答して下さい、（例へば、大連、新京、洮南、何々等
二、宛名は大連市滿洲日報社、廣告部
三、解答は官製ハガキ、一人一枚に限る
四、締切は昭和八年一月三十一日限り
五、發表は同年二月五日本紙上

賞品　當選者中より抽籤にて決定

一等　コロンビアポータブル蓄音機（一臺）一名
二等　上等八端座布團地（五枚）二名
三等　上等毛靴下（半打）三名
四等　子供洋服地（一着分）五名
五等　組合せ文房具　十名

滿洲日報社

第二十回決算報告（昭和七年下半期）

貸借對照表

	圓
資本金	三、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
準備積立金	一〇、〇〇〇・〇〇
未拂及預り金	五三、一六七・八八
福島紡績株式會社勘定	六〇八、〇七九・三五
前期繰越金	五三、九三〇・三一
當期純益金	五〇、八八四・九九
貸方計	三、七七六、〇五一・六三
未拂込株金	一、五〇〇、〇〇〇・〇〇
地所建物機械什器	一、六九〇、六七一・六一
原棉製絲仕掛物	三六八、四九二・四一
製絲賣掛金	一四八、五三〇・五五
假出金未收入金	二〇、五〇三・九三
工場及寄宿舍用品	一一、六〇六・三三
銀行預金現金	一六、二五七・九〇
借方計	三、七七六、〇五一・六三

利益金處分

	圓
當期利益金	四五、一二四・七九
前期繰越金	五三、九三〇・三一
計	九九、〇五五・一〇
内	
固定財產減價償却金	二〇、〇〇〇・〇〇
役員賞與金	四、二五〇・〇〇
準備積立金	一〇、〇〇〇・〇〇
株主配當金（年五分）	三七、五〇〇・〇〇
後期繰越金	二七、三〇五・一〇

關東州周水子會周家屯　滿洲福紡株式會社

福原トミ子　居所電報又は電話せよ、皆心配中　大連　森

ダンサー養成
□相當期間養成ノ上當ホール專屬トシテ採用ス
□十七歲ヨリ二十五歲迄ノ日本人女子
□申込　一月十日迄

ダンサー招聘
□十五名限り
□申込　昭和八年一月十日迄
□採用決定　一月二十日
□申込所　大連浪速町三ノ七七（榮太郎書店トナリ）
專屬教師　尾崎豐三
以上希望の向は履歷書持參本人直接申込ありたし
ペロケ・ダンスホール

滿洲視察とハルビン　北興ホテル　電話四八三八番　哈爾濱埠頭區外國頭道街

洋服　品と技術は最高級　お召し心地はゆるやかにしつくりと　大連連鎖街　銀座通　丁子屋洋服店　電話六六二七番

東洋リノリユーム
製作品目　リノタイル　ジヤスペリノリユーム　各色リノリユーム　特製セメント　ドレツシングオイル　及クリーム
東洋リノリユーム株式會社　營業所（大阪市瓦町山口ビル　電話本局二〇六〇・三九一〇）　出張所（東京市銀座四山口ビル　電話京橋二五六四）　工場　兵庫縣伊丹町

ハクキン懷爐

朝海　朗ら朗らと波も靜かに持ば懷爐の日和が續く
一ケ月の費用で一冬暖かい　安全灰無懷爐
定價一円・一円半

木炭の御用は　電話へ五七二〇番　四四一二番　ワカサ町四六　福永洋行　（御用途に依り最適當の品を御撰定申上ます）

人力車乘用馬車改正賃金表

普通賃金

人力車	一區間（直線十丁以內）	金七錢
同	二區間（直線二十丁以內）	金十四錢
同	三區間（直線三十丁以內）	金二十錢
乘用馬車	一區間（直線十丁以內）	金十四錢
同	二區間（直線二十丁以內）	金二十八錢
同	三區間（直線三十丁以內）	金四十錢

但し四區以上に亘る場合は一區に付人力車金五錢乘用馬車金十錢を加算するものとす

特別賃金　雨雪天、深夜（夜間十二時後）普通賃金の二割增　重荷物携帶は普通賃金の倍額とす　行列用の賃金は普通賃金の倍額とす

雇切賃金		
人力車	一日雇切（十時間）	金一圓四十錢
同	半日雇切（五時間）	金七十錢
乘用馬車	一日雇切（十時間）	金二圓八十錢
同	半日雇切（五時間）	金一圓四十錢

客待賃金		
人力車	三十分間	金七錢
乘用馬車	三十分間	金十四錢

昭和七年十二月二十日認可

△區間の距離は乘車地點と下車地點を直線にて測り六千分の一市街圖直線六寸（曲尺）が十丁でありますが故に道路の都合で迂廻する場合は實測十丁餘になりましても一區であります乘客の都合で行路の變更を要求されたる場合は其の迂廻距離を加算致します
△乘車區數の不分明の場合は最寄警察官吏派出所又は當組合へ御問合せ下さい
△車夫馭者に於て不都合の行爲ありました場合又は車上に御忘れ物を爲されし時は電話七〇三八番（組合事務所）へ車番號を以て御通報下さい

大連人力車乘用馬車組合　電話七〇三八番

大阪毎日新聞社長、東京日日新聞社長貴族院議員從四位勳一等本山彥一氏追悼會ヲ一月六日午後三時攝津町大聖寺ニ於テ執行致候間有志ノ方ハ御來會御燒香被成下度候

高田友吉　伍堂卓雄　瓜谷長造　長谷川吉次　相生由太郎　首藤定　岡野勇　松山忠二郎　寶性確成　加茂貞次郎　山縣稔　金子秀三

母タツ儀老病の處昨四日午後二時八十六歲の高齡を以て永眠致候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而葬儀は途中葬列を廢し本日午後三時聖德街齋場に於て相營み申候

昭和八年一月五日　大連市千草町一三三番地　男　中尾八彌　親戚友人一同

海と空と (72)

高杉晉一郎作　橋本淸史畫

秋來る(二)

アパートの窓から月が流れ込んでゐた。

寢臺の斜上から月光は白いシーツを青く色どつて靜かだつた。枕もとに髮をたわ／＼と波うたせたまゝ、ボールは闇の中で眼を見開いてゐた。シーツの上では兩手をしつかりと組んでゐた。夜半の町に物音もなかつた。

……結局は私の身勝手なのだ、と彼女は思つた。今夜こそ彼女ははつきり裏を愛してゐた自分を知つたのだつた。夕刻やつて來て突然に自分に結婚を申込んで行つた逸見。それに直ぐには返答をしなかつた自分。自分はあの時何を考へてゐたらう。私は前から逸見さんを嫌ひではなかつた。逸見さんが私と結婚したがつてゐる事も知つてゐた。だから私には少しも驚きではなかつた。私のやうな孤兒を、私のやうな混血兒を誰があれほど眞劍に想つてくれやう。私は確に感謝してゐたのだ。勿體ないとさへ思つてゐたのだ。それだのに私はあの時返事をしやうとは思はなかつた。恥しいとか、逸見さんがまだよく解つてゐないとか云ふのではなかつた。恥しいなどと云ふ事は私はもう通り越してゐる私はあばずれかも知れない。あばずれだから私には逸見さんが子供つぽく頼りなく思はれたのだらう然し私が返事をしなかつたのはそれだけの理由ではなかつたのだ。頼りなくは思つても私が充分逸見さんに感謝もし好きでもあつた事は本當なのだから。だのに私は默つてゐた。返事を延ばした。その理由を私は自分でもはつきり知つてはゐなかつたのだ。……それがあの時、何と恐ろしかつたのだらう。いや怒つたのだ、いや悲しかつたのだ、いや何も分らなくなつたのだ。私は泣いたぢやないか、何を泣いたんだらう、理由なんか無かつたのだ。喉ぐつと突き溢れて來た涙を押へ切れなかつたのだ悲しかつたのか、いや私は矢張怒つてゐたのだ。

・・ぐゐでやつてゐたんだな、と思つたのだ。さう思つた瞬間からもう私は何が何だか分らなかつたのだ。何がぐゐなのだらう。何故あんな考へ方をしたのだらう。結婚の申込みにぐゐなんて考へ方があるだらうか。けれど私はあの時確にさう思つたのだ。あの人が、あの人が知つてゐて申込ましたのだと思つたら私はもう耐えられなかつたのだ。他の人だつたら私は決してあんな事は思はなかつただらう。私は、さうだ、私は初めてあの人をどう思つてゐたのか自分ではつきり分つたのだ。さうしてあの人が私をどう思つてゐたかも分つたのだ。私はあの人を愛してゐた。あの人は私を……輕蔑してゐたのだ。あの人は私と逸見さんを一緒にしたりする事に面白がつてゐたのだ……。

ボールは枕の上で微に頰を歪めて笑つた。

……けれどこれはあたりまへの事だ。私が生意氣な望みを抱いたりしてゐた報ひだらう。私はあんなブルジョアのあんな……いや矢張私はあの人を罵れない。罵る事は嫌なのだ。あの人は何も私に對してしたわけではない。唯私の氣持を知らなかつただけだ。それを私は怒つてゐたのだ。私の身勝手なのだ。いや私は怒れなかつたぢやないか、私はすぐがつくりとして靜かになつて了つた。さうして私は悲しかつた。涙が出て來たのもその時だ……ふん、何を泣いてるんだい、さう思つた、此方獨りの事ぢやないか、さうして私は踊つた……。

逸見さんも孤兒、私も孤兒、お互に貧しい生活をお互に援けて生きて行く事は必度二人を堅く結びつけるだらう。どちらがどちらに賴るのでもない、何を恩に着せるでも着せられるでもなしに結婚出來る二人だ。私にこんない、相手はさうあるものではないのだ。環境の一致それが大切なのだ若し私が裏さんを愛してでもしやうものならさうして裏さんが私を愛して呉れる事があつたとしたら、裏さんの家庭は私達の前に城壁のやうに邪魔になつたらう……。

彼女は輾々と寢臺に寢返りをうちながら一夜を唸きでも考へ續けた。

柳壇

『鶏』　高橋月南選

應募者二四三名
句數一〇七二句

撫順　松本　十町
占領の朝などこかで鶏の聲
恩給があつてのどかに鶏さゐる
昌圖　植岡　嶺風
匪賊團豚さ鶏喰ひつくし
野菜畑隣りの鶏を持てあまし
大連　林　子禾
鶏勝ごきも東天紅をつるぐ鶏
旅順　久保田三彦
雄鶏は鬪合ひに負けても鬨をあげ
大連　纐木　香仙
曉をつげてわが世の春さなり
大連　間地純之介
鶏は三千年のさきをつげ
新京　河野　鬼笑
空腹を忘れ親鶏雛を呼び
小倉　中村土太郎
大同も二つになつて今朝の鶏
大連　猿渡　萬里
年賀狀十二年目に鶏をかき
大連　間地　樹郎
ビルディング鶏鳴聞けぬ今朝の春
京城　樋村まさ春
初鶏へ母まで襷掛けてゐる
片言で鶏を呼び寄す祖父の膝
大連　外村　武大
元朝の鶏小屋皆んな食傷し
大連　松添つれた
餌を拾ふ鶏の背にも初日影
奉天　紅　陽子
斷腸の思ひのやうに鶏は啼き
大連　小園　新生
滿蒙へ第二年目を鶏は告げ
大連　稲岡　雨蚊
日東の鶏鳴ジュネーヴまで響き
旅順　笹川　孤舟
鶏の一聲岩戸も開くなり
大連　關燈　葉子
鶏は頸伸びるだけよく唄ひ
鞍山　年　一
勝鶏は王者のやうに羽根擴げ
大連　原　大隅
鶏百羽飼ふて退職準備なり
レグホンを飼ふ女房のアッパッパ
新義州　宮脇　思水
鶏鳴く多難な春を勵まされ
京城　中水れい果
初鶏の聲のかぎりを首のばし
大連　岡崎　骨保
一粒へ初鶏大地を伏拜み
初雪を蹴て雄鶏意氣昂し
青島　西田柿の家
鶏も靴はいて出る童話劇
大連　松井　成美
鶏も昔は時の功勞者
東京　村澤　小莊
ひよつこが一羽足らなく米屋閉め
〇一羽何か喰つて別に逃げ
鞍山　梅　坊主
退職の月から續く養鶏書
大連　述田　敏
酉年の初放送は鶏が鳴き
大連　宮木　彰子
今宵又負けた碁盤へ鶏が鳴き
大連　渡邊登志枝
初春の無聊に軍鶏のあきたらず
養鶏をやる氣雜誌を借りて讀み
大連　廣瀨　重臣
洪水の屋根にひもじい鶏が鳴き
滿洲　箱　八
大空へ鶏羽ばたいて戀を呼び
大連　鈴木　石陽
先登は興安嶺に鶏を聽き
暁から希望の黎明をうたふ鶏
大連　松本比露美
元旦へ一番鶏の晴れた聲
東京　川村三古詩
レグホンの白さへ朝の陽があたり
猛り立つ軍鶏血みどろに負てゐず
大連　武田　白山
鶏を追つて鳥眼の子が踊り
鶏鳴を背に牛乳屋重く出る
青島　正木　琴舟
羽叩きもいつに嬉しい今朝の春
〇を飼ふて隣りさ不和になり
大連　高木　滿山
カフエーで初鶏を聞く一人者
内地からはつきり鶏の初ラヂオ
京城　津田瓢月冠
輪心があつて試筆に鶏を描き
鶏の尤を逃がれた羽繕ひ
鐵嶺　小川　柳風
鶏舍から働きそめる模範村
大連　桐生　孔二
軍鶏へ飲ませる水は手に掬ひ
產婦を出た雌〇のかしましさ
大連　宮本　素空
裸さり下げた親父の羽根だらけ
友情はさりの堅さも忘れてゐ
大連　渡邊　雨明
牝鶏へ分けるに惜しい餌があり
鳴き止んだ〇へ初刷ばたり落ち
大連　池田　斉肩
鶏鳴へ地軸が廻る初日の出
[illegible]
大連　[illegible]
愉しい橋を渡れば鶏が鳴き
分譲地追ひはなされた鶏がゐる
撫順　細井　天弓
母思ふ歩哨の耳へ鶏が啼き
鶏を呼ぶ母の姿へ老を知り
大連　赤井　一村
殘飯へ親子鶏子鶏のランニング
初日の出泥家の屋根に鶏の聲
大連　楠　南柯
朗かに聞く鶏鳴の初詣り
旅順　吉川鮮味丸
鶏を丸燒にする鐵かぶさ
賣る方も買手も切羽の酉の市

海の正月

荻原井泉水

正月の海の見える橋で子の手をひく
元日の椿が咲いてゐるばかりで晝になる
海の彼方へ正月の日がはいる山脈
あざやかに夕の星さなりて一つ
夜は暗い正月で涙の寄るポスト

新刊紹介

▲國勢グラフ（一月號）生產、消費、交易、物價、金融、財政、交通、通信、雜の部門に別れ附錄として列國々勢年鑑がある（定價四十錢、發行所東京市京橋區第一相互館國勢社）

▲赤い鳥（二月號）定價三十錢、發行所東京市淀橋區西大久保一丁目四六一赤い鳥社

▲日本魂（新年號）定價三十五錢發行所東京市京橋區新富町一丁目三番地日本魂社

▲植民（一月號）日本非常時局と海外發展（井上雅二）移民送金の激增に就て（北見次郎）海洋力の利用と海外發展（關根鉄平）移植民界夜話（青城隱士）植民面白讀本（水見七郎）特輯には伯國最近事情、新論者座談會、特別冊附錄として植民ガイドブック（發行所東京市麴町區下六番町五〇日本植民通信社定價五十錢）

▲新女性（一月號）西洋のお正月（森三千代）雪・正月・其他（矢田津世子）結婚解消問題（宮本訪吉）マツエフスカヤの二十日間（間庭梅子）滿洲デパートへ出發に際して（西山眞子）小說には蹴斷（美山津春子）濃流に囁ぐ（柳生芳水）化粧の時間（楠田匡介）（發行所東京市麴町區飯田町五ノ二新女性社定價二十錢）

けふの放送

大連 JQAK　一月五日

▲午前六時三十分　ラヂオ體操
▲同十時　新譜レコード
▲午後零時十分　ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後七時　ニュース
▲漫談「おもちや箱」白龍六郎
▲小唄（一）元日や（二）ほのぼのと（三）春雨（四）春風が誘ふ香の（五）七福神（七）わしが思ひ（八）初出、唄田村てる枝、三味線大検せん
▲長唄「狂獅子」長唄青陽會社中　唄中島夫人、三味線杵屋勝美乃　同中村夫人
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK

一月五日午後六時三十分
▲富本節「家櫻幾齡三番叟」淨瑠璃富本豐前、同豐都紫、三味線同都路、同豐美代、上調子同比路▲漫談（七時）「驅け出した話」徳川夢聲、伴奏指揮織田宗吉▲浪花節（七時三十分）「新門辰五郎」木村友忠▲歌謠曲（八時）一、（イ）浦元なぎさ節（古調）唄市丸、三絃雛鶴、同千代、尺八雛子連中、二、（イ）入舘山くづし（ロ）伊豆の踊子（長田幹彥作詞、町田嘉章作曲）（ハ）別れの歌（下茂企畫部作詞、篠正男作曲）（ロ）安來小唄（時雨音羽作詞、大村孤章作曲）（ハ）紫時雨（佐藤惣之助作詞、佐々木紅華作曲）（ニ）鹿兒島小唄（西條八十作詞、中山晋平作曲）唄喜代三、伴奏[illegible]連中

極東の理想鄕　賀正　大連　新興滿洲國

石川良三郎

森川莊吉

若月太郎

伊藤正樹　大連市聖德街一、三四二

兒玉誠　衞生研究所

矢野靜哉

杉浦熊男　滿鐵鐵道工場

大連機械製作所

沙河口金融組合

西部大連料理店組合　電話九九七九番

沙河口飲食店業組合　電話九四〇五番

沙河口藥業組合　電話九四〇五番

沙河口中央通町內會

沙河口食道樂　東大眞壽庵　電話九八三三番

沙河口警察署長　三浦貞三

沙河口郵便局長　松尾勝三

沙河口驛長　佐藤榮越

合資會社　兒島組疊店　電話九〇二九番

沙河口市場

沙河口　酒造販賣　西鄕屋　電話九四〇九番

森勝太郎　電話九二一一番

大連市聖德街三丁目　上野藥局

火災生命保險　建築材料卸商　田崎建材合資會社　大連市若狹町四五　電話長四七一九番　振替大連二一一〇番　電信略號（タ）（タサキ）

家具、室內裝飾、窓掛　天津絨氈、建築材料　リノリユーム類、ブラインド　品川洋行　本店 大連市敷島町三番地 電話六四五〇、二三七三番　支店 新京日本橋通五九番地　奉天浪速通十九番地

株式會社　南昌洋行大連支店　大連市山縣通八八　電話代表六一一一番

輸出入商　營業所在地　田村商會本店　大連市山縣通七五番地 電話㊁六三九七番　沙河口大正通 電話九三九七番　旅順市乃木町 電話五一〇番　奉天浪速通 電話㊂三九〇番　新京商埠地大馬路 電話㊂三四九番

大連海運合資會社　代表社員　佐々木謙治郎　本店大連市大山通八五 電話五三六七番　荷揚所大連北大山通四 電話七〇〇六番

煖房器製作販賣　煖房衞生裝置工事請負　竹山商店　大連市山手町四 電話六五五三番　奉天支店 奉天松島町十二 電話四一三二番　新京支店 新京日本橋通七〇 電話二四九六番

製革、陸軍用達　豐田洋行　大連市北崗子三　電話五五八二番

福田硝子店　大連市浪速町七九　電話四三四〇　二一六六三

建築材料販賣石炭　德和公司　大連市近江町二　電話六一八一一番

ストーブ・ペーチカ商　山下卯之助　大連市監部通一二〇　電話二一六一六番

大連百貨店　大連市浪速町三丁目　電話四六五四五番

坂本商店　大連市浪速町三丁目　電話三五七六六番

大連石炭商組合　滿鐵特約販賣人
佐藤組　電話四八七八番
共同組　電話四三〇九番
鶴田號　電話六〇〇〇番
熾昌厚　電話四六七三番
宮崎商會　電話五三一九番
東華公司　電話五六四五番
東萊洋行　電話八四八四番
大宮組　電話五六六一番

大連綿糸布商組合（いろは順）
株式會社伊藤忠商事大連出張員　大連市山縣通一九三
日本棉花株式會社大連支店　大連市山縣通
東洋棉花株式會社大連支店　大連市山縣通
藤沼洋行　大連市伊紀町五七
株式會社大信洋行　大連市監部通
又一大連出張所　大連市山縣通一〇〇
上野洋行　大連市山縣通
株式會社丸永商店大連出張所　不破洋行　大連市山縣通
株式會社永順洋行　大連市大山通

大連海運業聯合會

大連醫師會

東亞ペイント販賣店　羅紗、建築材料　雜貨直輸入商　合資會社加藤洋行大連支店　大連市紀伊町二十六番地　電話六一一五、六一一六番　奉天出張所 奉天千代田通八番地（電話二七二三番）　新京支店 新京日本橋通二五番地（電話三七三一番）

株式會社大同洋紙店　鴨綠江製紙株式會社製品　樺太工業株式會社製品　大日本人造肥料株式會社　一手販賣特約店　本店 大連市山縣通百廿五番地 電話大連園八五八〇番　出張所 大阪市東區安土町二丁目